

平成 2 9 年度

業 務 年 報

平成 3 0 年 3 月

鳥 取 県 病 害 虫 防 除 所

目 次

I 病害虫防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷	1
2 業務内容	2
3 組織・人員	
(1) 職員	2
(2) 病害虫発生状況調査員	3
(3) 病害虫防除所および関係機関の体制	4

II 病害虫発生予察事業

1 事業の目的	5
2 事業実施方針	5
3 対象病害虫の種類	5
4 発生予察情報の種類と用語の使用法	7
5 平成29年度に発表した情報	
(1) 発表状況	9
(2) 内 容	
ア 警 報	10
イ 注意報	10
ウ 特殊報	14
エ 発生予報	17
オ 指導情報	19
カ ホームページのアクセス件数、更新回数	22
(3) 情報の発送先とその伝達手段	22
(4) 情報発信の流れ図	23
6 普通作物病害虫の発生予察調査結果	
(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積	24
(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	26
(3) 調査の概要と結果	
ア イ ネ	30
イ ムギ類 (二条オオムギ)	51
ウ ダイズ	54

7	果樹病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な果樹病害虫の発生程度別面積	59
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	60
(3)	調査の概要と結果	
ア	ナシ	62
イ	ブドウ	76
ウ	カキ	78

8	野菜病害虫の発生予察調査結果	
(1)	主な野菜病害虫の発生程度別面積	81
(2)	主な病害虫の発生概要と発生原因の解析	83
(3)	調査の概要と結果	
ア	スイカ	88
イ	キャベツ	90
ウ	ブロッコリー	92
エ	ネギ	95
オ	イチゴ	99
カ	ナガイモ	100
キ	ラッキョウ	100
ク	サトイモ	101
ケ	トマト	102

Ⅲ	ミバエ類等侵入警戒調査事業	103
---	---------------	-----

付表 平成29年半旬別気象表

1	鳥取市（鳥取地方気象台）	104
2	北栄町（園芸試験場）	106

I 病虫害防除所の概要

1 組織・業務体制の変遷

- ・昭和 16 年： 昭和 15 年の北日本のいもち病、西日本のウンカによる被害を発端として、普通作物病虫害発生予察事業を全国で開始
- ・昭和 25 年： 植物防疫法制定
- ・昭和 26 年： 植物防疫法の一部改正
 - ・指定病虫害、指定外病虫害を規定
- ・昭和 27 年： 植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業開始
県下 8 か所（鳥取、岩美、気高、八頭、東伯、西伯、米子、日野）に病虫害防除所設置
- ・昭和 40 年： 果樹等病虫害発生予察事業開始
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
普通作物病虫害発生予察事業実施要綱の制定
 - ・県予察員、地区予察員の設置
- ・昭和 41 年： 県下 5 か所（鳥取、八頭、倉吉、米子、日野）に病虫害防除所を統合
- ・昭和 51 年： 県下 3 か所（鳥取、倉吉、米子）に病虫害防除所専任職員配置
（昭和 49 年の斑点米カメムシ類被害により発生予察体制の強化）
- ・昭和 55 年： 野菜病虫害発生予察事業開始
- ・昭和 60 年： 植物防疫法一部改正により、指定病虫害発生予察事業補助金の一部交付金化
 - ・病虫害防除所の設置形態、名称、事業内容の規定
 - ・発生予察情報の提供責任者を原則として病虫害防除所に規定
（水稻病虫害に係る警報については、都道府県主管部長に限る）
 - 植物防疫事業実施要項及び同運用の制定
 - 植物防疫推進事業実施要領及び同運用の制定
 - ・県予察員、地区予察員の名称区分廃止
- ・昭和 61 年： 鳥取市橋本に病虫害防除所を統合し、鳥取県病虫害防除所が発足
- ・平成 4 年： 県農業共済組合連合会からの依頼に基づき、県農業共済組合職員 25 人を病虫害防除員に委嘱

- ・平成9年： 植物防疫情報総合ネットワーク（J P P-N E T）の本格稼働により
J P P-N E Tへ予察データの送信開始
アメダスデータ（気温、降水量、日照時間、風速）利用による、水稲
いもち病発生予察システム（B L A S T A M）の稼働開始
- ・平成10年： 花き病害虫発生予察事業開始
- ・平成12年： 病害虫防除所のホームページを開設
- ・平成15年： 植物防疫法の一部改正
植物防疫事業交付金の一部を一般財源化
食品安全基本法の制定
農林水産省消費・安全局の設置
農薬取り締まり業務を県農林水産部から県生活環境部へ移管
- ・平成16年： 病害虫防除所のインターネット利用者に対する予報情報のメール配信
の開始
- ・平成20年： 鳥取県農林総合研究所農業試験場内に、病害虫防除所を設置。
農業試験場・園芸試験場環境研究室の研究員が兼務する体制となる。
- ・平成23年： 病害虫防除員を休止

2 業務内容

- (1) 発生予察事業に関する事務
- (2) 植物の検疫に関する事務
- (3) 防除についての企画に関する事務
- (4) その他防除に関し必要な事務
- (5) 農薬の使用等に関する助言、指導、その他の援助

3 組織・人員

(1) 職員

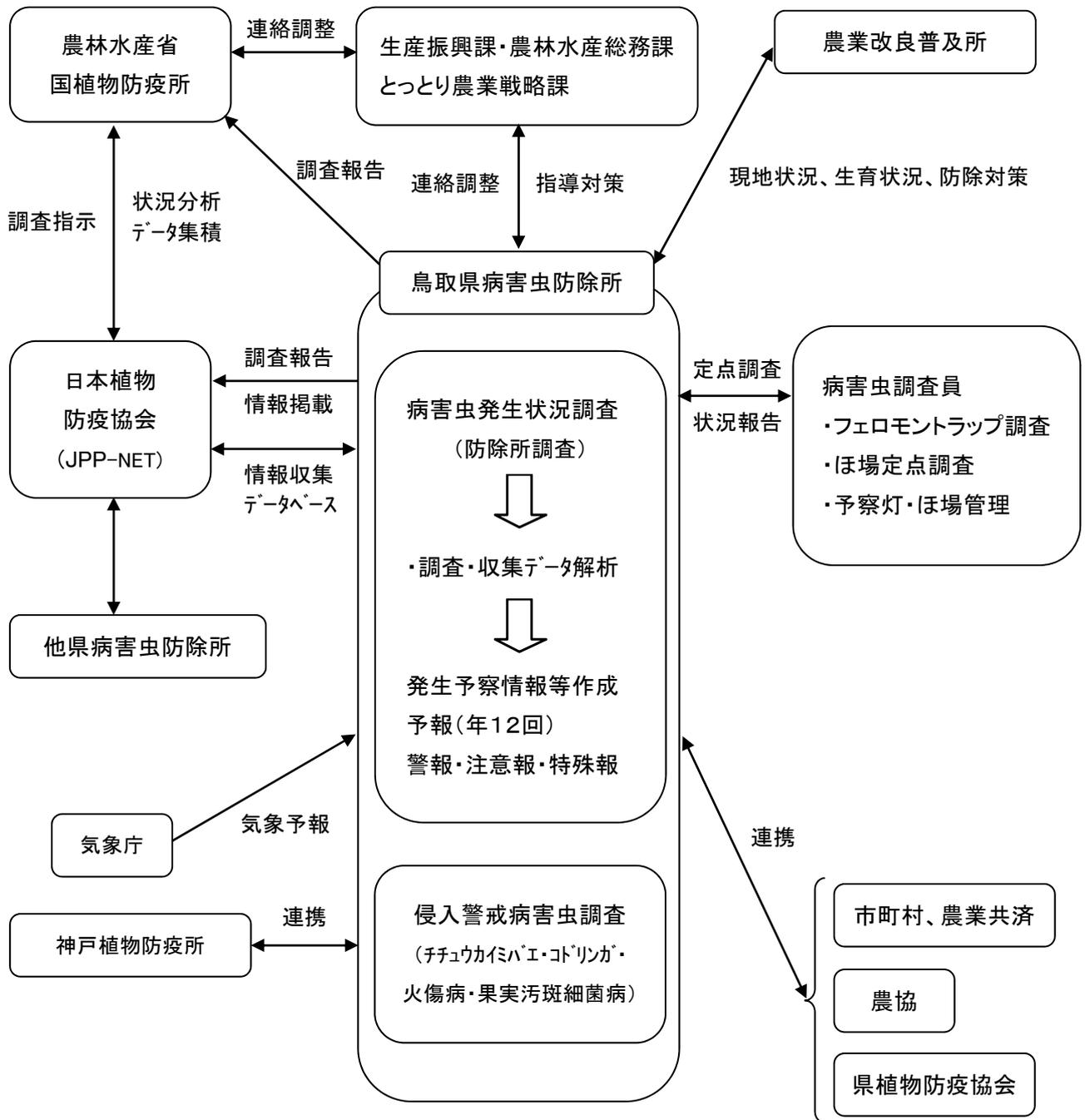
職 名	氏 名	担 当 作 物
所 長 補 佐	熊 谷 均	本務：農業試験場
係 長	三 田 恵 子	本務： 〃
係 長	長 谷 川 優 篤	本務： 〃
農 林 技 師	田 中 篤	本務：園芸試験場
	香 河 良 行	普通作物（本務：農業試験場）
	奥 谷 恭 代	普通作物（本務： 〃 ）
	中 田 健	果樹（本務：園芸試験場）
	福 中 陽 子	野菜（本務： 〃 ）
	宇 田 侑 記	普通作物（本務：農業試験場）
	山 山 啓 太	普通作物（本務： 〃 ）
	大 田 高 之	果樹（本務：園芸試験場）
	松 澤 貴 紀	野菜（本務： 〃 ）
	村 村 和 洋	野菜（本務： 〃 ）

(2) 病虫害発生状況調査ほ調査員

防除所職員でカバーしきれない調査、予察灯管理等について、補完的業務を行うために設置。調査ならびに調査ほの管理については調査員が行う。

区分	調査地点	対象病虫害	備考
普通作	岩美郡岩美町牧谷	イネ害虫	予察灯設置
	東伯郡琴浦町光好	〃	〃
	西伯郡日吉津村富吉	〃	〃
	東伯郡北栄町大谷	ニカメイガ（イネ）	フェロモントラップ調査
	東伯郡琴浦町下大江	斑点米カメムシ類（イネ）	〃
	鳥取市河原町和奈見	ハスモンヨトウ（ダイズ）	〃
果 樹	八頭郡八頭町池田	ナシ病虫害	観察・フェロモントラップ調査
	東伯郡湯梨浜町北福	〃	〃
	鳥取市福部町湯山	ナシ害虫	フェロモントラップ調査
	八頭郡八頭町花原	〃	予察灯設置
	東伯郡湯梨浜町別所	〃	〃
野 菜 ・ 花 き	倉吉市下米積	コナガ（キャベツ）	フェロモントラップ調査
	西伯郡大山町下甲	ハスモンヨトウ、コナガ（ブロッコリー）	〃
	倉吉市沢谷	イチゴ病虫害	
	東伯郡湯梨浜町上浅津	〃	
	東伯郡湯梨浜町はわい長瀬	〃	
	米子市夜見町	シロイモシヨトウ（ネギ）	フェロモントラップ調査

(3) 病虫害防除所および関係機関の体制



Ⅱ 病虫害発生予察事業

1 事業の目的

農業生産の安定を確保し、生産物の品質を向上させるためには農作物の有害動植物の防除を適期に経済的に行う必要がある。そのため、有害動植物の繁殖、気象、農作物の生育状況などを調査して、その発育と損害を予察し、これに基づく情報を関係者に広く提供し、効率的な防除に資するとともに、農作物の有害動植物による損害を未然に防止することを目的とする。

2 事業実施方針

発生予察実施要綱並びに要領に基づき普通作物、果樹、野菜、花卉の発生予察に必要な基礎調査と発生状況の把握を行い、的確な予察情報の提供に務める。

3 対象病虫害の種類

(1) 植物防疫法における指定有害動植物等の根拠規定

ア 指定有害動植物（指定病虫害）

植物防疫法第22条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害61種類）

イ 指定有害動植物以外の有害動植物（重要病虫害）

植物防疫法第31条の規定に基づく病虫害

（鳥取県の該当は農作物12作目、対象病虫害53種類）

(2) 対象病虫害一覧表

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
普通作物	イネ	いもち病、紋枯病、ばか苗病、縞葉枯病、もみ枯細菌病（苗腐敗症）、ニカメイガ、ツマグロヨコバイ、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、コブノメイガ、トビイロウンカ、セジロウンカ、斑点米カメムシ類、イネミズゾウムシ	ごま葉枯病、苗立枯病、心枯線虫病、イチモンジセセリ
	ムギ	うどんこ病、赤かび病	黒穂病、斑葉病、黒節病、網斑病
	ダイズ	吸実性カメムシ類、ハスモンヨトウ	紫斑病、モザイク病、子実害虫類（シロイチモジマダラメイガ、マメシクイガ）

区分	対象作物	指定病虫害	重要病虫害
果樹	ナシ	黒斑病、黒星病、シンクイムシ類、ハマキムシ類、カメムシ類、ハダニ類、アブラムシ類	赤星病、うどんこ病、輪紋病、ニセナシサビダニ、コナカイガラムシ類（クワコナカイガラムシ、マツモトコナカイガラムシ）
	カキ	炭疽病、カキノヘタムシガ、アザミウマ類、カイガラムシ類、カメムシ類、ハマキムシ類	うどんこ病、灰色かび病、樹幹害虫（ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ）
	ブドウ	灰色かび病、晩腐病、べと病	黒とう病、チャノキイロアザミウマ、ハマキムシ類
野菜	スイカ	アブラムシ類	つる枯病、炭疽病、疫病、うどんこ病、菌核病、ハダニ類（カンザワハダニ、ナミハダニ）
	キャベツ	黒腐病、菌核病、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ、コナガ、アブラムシ類、ハスモンヨトウ	軟腐病、べと病、黒斑細菌病、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ブロッコリー	コナガ、ハスモンヨトウ、ヨトウガ、シロイチモジヨトウ	軟腐病、黒腐病、べと病、黒すす病、アブラムシ類、モンシロチョウ、タマナギンウワバ
	ネギ	黒斑病、さび病、べと病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類、シロイチモジヨトウ	萎縮病、軟腐病、白絹病、萎ちよう病、ネギハモグリバエ
	イチゴ	炭疽病、うどんこ病、灰色かび病、アブラムシ類、ハスモンヨトウ、ハダニ類	
	ナガイモ	シロイチモジヨトウ	炭疽病、ナガイモコガ、カンザワハダニ
	ラッキョウ		白色疫病、灰色かび病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ

4 発生予察情報の種類と用語の使用法

(1) 根拠法令等

ア 発生予察情報の種類

植物防疫事業の運用について（平成18年4月7日17消安第12412号）

イ 用語の基準とその使用法

発生予察事業の調査実施基準（病虫害発生予察資料8 病虫害発生予察事業の実施について 平成13年3月 農林水産省生産局植物防疫課発行）

(2) 発生予察情報の種類

ア 発生予報：有害動植物の発生予想を定期的に発表するものとする。発表の時期及び回数については、農作物、有害動植物の性質等の考慮のうえ、防除に有効に利用されるよう定めるものとする。記載事項は、有害動植物名、有害動植物の発生時期、発生面積、発生程度、発生地域及びそれらの平年比、前年比、予報の根拠の概要、防除上注意すべき事項（防除の要否、回数、防除時期、使用薬剤等）、その他必要な事項とする。

イ 警報：重要な有害動植物が大発生することが予想され、かつ早急に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

ウ 注意報：警報を発表するほどではないが、重要な有害動植物が多発することが予想され、かつ早目に防除措置を講ずる必要が認められる場合に発表するものとする。記載事項は、有害動植物名、発生の予想される地域及び時期、発生程度、防除時期及び防除法、その他必要な事項とする。

エ 特殊報：新規に有害動植物を発見した場合、重要な有害動植物の生態及び発生消長に特異な現象が認められた場合に速やかに発表するものとする。記載にあたっては、その内容により問題の重要性、意義等につき解説を加えるよう配慮するものとする。

(3) 用語の定義とその使用法

ア 発生面積：発生の認められるほ場の面積をいう。ただし、ここでいう発生とは、病害の場合には農作物に肉眼で認められる病徴の出現した状態のことをいい、害虫の場合にはほ場に生息している状態のことをいう。

イ 発生量：発生の程度と広がり両面を加味したものをいい、数値で（例えば、単位面積当たりの虫数）、又は（4）のイの（イ）のように表現する。

(4) 用語の基準とその使用法

ア 平年値

(ア) 気象上の観測値

気象庁では過去 30 年の観測値の平滑平年値をとっているため、これに準ずる。
30 年の資料がない場合には、全観測値の平均を平年値とする。

(イ) 病害虫の発生時期、発生量、発生面積

原則として、過去 10 か年の平均とする。

(ウ) 農作物の生育時期

原則として、過去 5 か年の平均とする。

イ 平年値との比較

(ア) 時 期

平 年 並	平年値を中心として前後 2 日以内。
やや早い	平年値より 3～5 日早い。
やや遅い	平年値より 3～5 日遅い。
早 　　い	平年値より 6 日以上早い。
遅 　　い	平年値より 6 日以上遅い。

(イ) 量（発生量、発生面積及び被害量等）

平 年 並	平年値を中心にして 40% の度数の入る幅
やや多い	平年並の外側 20% の度数の入る幅
やや少ない	同 上
多 　　い	上記三者の外側 10% の度数の入る幅
少 　　い	同 上

ウ 半旬のとり方

半旬については、暦日半旬を用いるものとする。

エ 発生程度別基準

発生程度は、甚、多、中、少、無の 5 段階に分ける。この基準は各論で病害虫ごとに定める。

5 平成29年度に発表した情報

(1) 発表状況

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
警 報	発表なし	
注意報	1回	[果樹全般] カメムシ類
特殊報	2回	[トマト] 葉かび病 [タマネギ] 黒腐菌核病
予 報	12回	[イネ] 葉いもち3回、穂いもち3回、紋枯病3回、苗立枯病2回、 ばか苗病3回、イネシンガレセンチュウ2回、縞葉枯病(ヒメトビ ウンカ)3回、斑点米カメムシ類3回、イネミズゾウムシ3回、セ ジロウンカ2回、トビイロウンカ2回、コブノメイガ1回、フタ オビコヤガ2回 [オオムギ] 赤かび病1回、うどんこ病1回、網斑病1回 [ダイズ] 紫斑病2回、カメムシ類2回、ハスモンヨトウ3回 [ナシ] 黒斑病8回、黒星病8回、赤星病2回、輪紋病2回、ハダニ 類5回、カメムシ類3回、クワコナカイガラムシ2回、アブラム シ類2回、ニセナシサビダニ1回、シンクイムシ類5回 [カキ] 落葉病1回、炭疽病4回、うどんこ病1回、灰色かび病 1回、カキノヘタムシガ2回、樹幹害虫(ヒメコスカシバ・フタ モンマダラメイガ)2回 [ブドウ] ベと病4回、灰色かび病1回、チャノキイロアザミウマ 2回、ハマキムシ類2回 [果樹共通] カメムシ類5回 [ネギ] さび病4回、黒斑病5回、軟腐病2回、ベと病5回、白絹病 2回、ネギハモグリバエ5回、ネギアザミウマ6回、シロイチモ ジヨトウ2回、ネギハモグリバエ・ネギアザミウマ1回 [ネギ・ナガイモ] シロイチモジヨトウ2回 [スイカ] つる枯病2回、うどんこ病3回、菌核病2回、褐色腐敗病 ・疫病1回、つる枯病・炭疽病2回、アブラムシ類3回、ハダニ 類3回 [スイカ・メロン] アブラムシ類2回、ハダニ類1回 [ナガイモ] 炭疽病3回、ナガイモコガ2回、ハダニ類2回、シロイ チモジヨトウ1回 [ラッキョウ] 灰色かび病2回、白色疫病2回 [イチゴ] うどんこ病3回、灰色かび病1回、炭疽病2回、アブラム シ類2回、ハダニ類2回 [キャベツ・ブロッコリー・イチゴ] ハスモンヨトウ2回 [キャベツ・ブロッコリー] 軟腐病2回、黒腐病2回、ベと病2回、 コナガ2回、ヨトウムシ1回、ハスモンヨトウ2回、アブラムシ 類2回 [ブロッコリー] コナガ1回

種 類	発表回数	対 象 病 害 虫 及 び 回 数
指導情報	87回	病害虫発生予察指導情報 [イネ] いもち病6回、いもち病・もみ枯細菌病1回、稲こうじ病1回、斑点米カメムシ類5回 [ナシ] 黒斑病5回、黒星病4回、ニセナシサビダニ5回、ハダニ類2回、カメムシ類1回、クワコナカイガラムシ2回、アブラムシ類1回、黒斑病胞子飛散情報13回、黒星病胞子飛散情報13回 [カキ] 炭疽病1回、フジコナカイガラムシ1回 [果樹全般] 果樹カメムシ類19回、クサギカメムシ1回 [ネギ] 黒腐菌核病2回 [ラッキョウ] 白色疫病1回 [ブロッコリー] 黒すす病1回 [水稲・野菜・花卉等] アワヨトウ2回

(2) 内 容

ア 警 報

発表なし

イ 注意報

平成29年度病害虫発生予察注意報第1号（平成29年7月13日）

注意報の概要

7月上旬現在、カメムシ類の発生量がやや多く、果樹全般において果実被害の発生が懸念される。今後、7月中下旬頃から果樹園への飛来量が増加すると予想されるため、防除を徹底する必要がある。

病害虫名：果樹カメムシ類

- 1 対象作物 果樹全般
- 2 発生地域 県下全域
- 3 発生時期 平年並
- 4 発生量 多い
- 5 注意報発令の根拠

- (1) 昨年秋期のカメムシ類の誘殺数が多く、クサギカメムシの越冬量が前年より多かったことなどから、カメムシ類の越冬量はやや多いと見込まれる。
- (2) カメムシ類の予察灯及び集合フェロモントラップにおける調査では、7月上旬になって誘殺数が急増し、クサギカメムシを中心に発生量が多い。
- (3) 向こう1か月の気象予報（7月8日発表）では、平均気温は高いと予想されており、カメムシ類の活動に好適な条件になる見込みである。
- (4) カメムシ類の越冬世代成虫の発生量はやや多いと見込まれることから、第1世代成虫が発生する7月中下旬以降に、果樹園への飛来量が増加すると予想される。

6 防除上注意すべき事項

- (1) カメムシ類の被害や飛来状況は、ほ場間差が大きいいため、園内外をこまめに見回り早期発見に努め、被害果実やカメムシ類の発生が多い場合は早急に防除を行う（ネオニコチノイド系又は合成ピレスロイド系殺虫剤のいずれかを選択）。特に、過去の多発年に早期被害を受けた地域では注意する。
- (2) 果樹園への飛来量が増加する時期は、例年、第1世代成虫が発生する7月下旬頃であるが、多発生年の場合、7月上旬頃から果樹園への飛来量が増加した事例があるので注意する。
- (3) 防除は、カメムシ類が飛来する夕方か早朝が効果的である。ただし、薬剤が乾きにくい気象条件の時は薬害が発生しやすいため夕方散布を実施しない。また、カメムシ類は移動性が高いため、広域的な防除に努める。
- (4) 合成ピレスロイド系殺虫剤の多用は、カイガラムシ類及びハダニ類の発生を助長した事例があるので、必要最小限の使用にとどめる。
- (5) 各樹種の防除薬剤は表3を参考とする。また、農薬の使用基準を遵守するとともに、使用上の注意事項を守る。

表1 予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数（7月上旬）

調査地点	チャバネアオカメムシ		クサギカメムシ		ツヤアオカメムシ	
	平成29年	平年	平成29年	平年	平成29年	平年
八頭町	<u>367</u>	283.9	<u>252</u>	75.9	21	147.7
鳥取市河原町	82	92.5	<u>53</u>	15.1	23	87.4
湯梨浜町	<u>167</u>	90.9	<u>50</u>	10.1	46	80.9
北栄町	<u>246</u>	119.6	<u>37</u>	7.1	25	139.8

平年：平成19～28年の平均値
下線部は平年を上回る誘殺数を示す

表2 集合フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺数（7月上旬）

調査地点	平成29年	平年
八頭町	92	267.1
北栄町	<u>96</u>	27.8

平年：平成19～28年の平均値
下線部は平年を上回る誘殺数を示す



チャバネアオカメムシ成虫



クサギカメムシ成虫



ツヤアオカメムシ成虫

写真1 主要な果樹カメムシ類



有袋栽培品種の被害



無袋栽培品種の被害

写真2 果樹カメムシ類による果実被害（収穫期）

表3 果樹カメムシ類の主な防除薬剤と使用基準*

作物	薬剤名	希釈 倍数	使用時期	本剤の 使用回数	薬剤の系統
ナシ	スプラサイド水和剤	1,500	有袋：収穫7日前まで 無袋：収穫21日前まで	3回以内 2回以内	有機リン系
	スミチオン乳剤	1,000	有袋：収穫14日前まで 無袋：収穫21日前まで	6回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバ [®] リン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド [®] 系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫前日まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 系
	シペルメトリン水和剤(ア グロスリン水和剤)	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	
	シペルメトリン水和剤 (イカズチWDG)	1,500	収穫前日まで		
	テルスターフロアブル	3,000 ～ 6,000	収穫前日まで	2回以内	
カキ	スプラサイド水和剤	1,500	収穫30日前まで	3回以内	有機リン系
	スミチオン水和剤40	800 ～ 1,000	収穫45日前まで	3回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバ [®] リン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド [®] 系
	アクタラ顆粒水溶剤	2,000	収穫3日前まで	3回以内	合成ピレスロイド [®] 系
	アグロスリン水和剤	1,000 ～ 2,000	収穫前日まで	3回以内	
ブドウ	ジノテフラン水溶剤 (アルバ [®] リン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド [®] 系
リンゴ	スプラサイド水和剤	1,500	収穫30日前まで	2回以内	有機リン系
	スミチオン水和剤40	800 ～ 1,000	収穫30日前まで	3回以内	
	ジノテフラン水溶剤 (アルバ [®] リン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド [®] 系
	MR. ジョーカー水和剤	2,000	収穫14日前まで	2回以内	合成ピレスロイド [®] 系
モモ	スミチオン水和剤40	800 ～ 1,000	収穫3日前まで	6回以内	有機リン系
	ジノテフラン水溶剤 (アルバ [®] リン顆粒水溶剤 又はスタークル顆粒水溶剤)	2,000	収穫前日まで	3回以内	ネオニコチノイド [®] 系
	アグロスリン水和剤	2,000	収穫前日まで	5回以内	合成ピレスロイド [®] 系

*農薬の登録内容は平成29年7月1日現在

ウ 特殊報

平成29年度病害虫発生予察特殊報第1号（平成29年4月24日）

- 1 病害虫名 トマト葉かび病菌 レース 2.9
- 2 病原 *Passalora fulva* (Cooke)
- 3 発生作物 トマト、ミニトマト
- 4 発生地域 県中西部
- 5 発生確認の経過
 - (1) 平成28年6月、県西部の施設トマトほ場において、葉かび抵抗性遺伝子 *Cf-9* を持つ品種「りんか409」に葉かび病の発生が確認された。
 - (2) 同年10月、県中部の施設ミニトマトほ場において、同遺伝子を持つ品種「サンチェリーピュア」に葉かび病の発生が確認された。
 - (3) 鳥取県園芸試験場において、上記発生圃場罹病葉より分離した葉かび病菌を葉かび病抵抗性品種「桃太郎あきな」「フルティカ」に接種したところ、両品種ともに発病を確認した。また、国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜花き研究部門にレース検定を依頼したところ、いずれの菌株も本県では未確認のレース 2.9（トマト葉かび病抵抗性遺伝子 *Cf-2* および *Cf-9* を侵すことができる菌株）であることが判明した。
 - (4) 葉かび病抵抗性遺伝子 *Cf-9* を持つトマト品種を侵すレースは、国内では平成19年の福島県の発生報告以降、群馬県、愛知県、近隣では岡山県および山口県など各地で報告されている。
- 6 本病の病徴
 - (1) 本病は中～下位葉より発生し、最初、葉の表面に不明瞭な淡黄色の小斑点を生じ、やがて葉の裏面に灰黄色から緑褐色のピロード状のかびが密生する。病勢が進むと上位葉にまん延し、葉が枯死する。
 - (2) 本病と症状が酷似している病害にすすかび病があるが、肉眼での判別は困難であり、顕微鏡による確認が必要である。県内では、同一圃場内で両病害が混発している事例も見られている。
- 7 防除対策
 - (1) 県内で栽培されている本病抵抗性品種の多くは、今回確認された葉かび病のレースに罹病性であることから、抵抗性品種を栽培している圃場でも本病の発生に注意する。
 - (2) 多湿条件下で発生しやすいので、過度の密植を避け、換気を行うなど高湿度条件にならないように管理する。
 - (3) 肥料切れや着果負担による草勢低下は発病を助長するので、適切な肥培管理を行う。
 - (4) 葉裏の病斑上に孢子が形成されると急速に拡大し防除が困難になるため、初期防除に努め、薬剤が葉の裏面にも十分かかるように丁寧に行う。薬剤の感受性低下を防ぐため、同一系統の薬剤の連用を避け、異なる系統の薬剤のローテーションを行う（防除薬剤は、主要農作物病害虫防除指針（鳥取県植物防疫協会発行）を参照）。



写真1 葉かび病の葉裏の症状



写真2 葉かび病の分生子



写真3 すすかび病の葉裏の症状



写真4 すすかび病の分生子

平成29年度病害虫発生予察特殊報第2号（平成29年6月29日）

1 病害虫名 タマネギ黒腐菌核病

2 病原 *Sclerotium cepivorum* Berkeley

3 発生地域 鳥取県西部

4 発生確認の経過

- (1) 平成29年5月、県西部のタマネギ栽培ほ場において地上部の生育不良が認められ、収穫した鱗茎の表面に白色の菌糸塊及び黒色小菌核が付着し、一部が軟化腐敗する症状が確認された。
- (2) 鳥取県園芸試験場において、罹病株の病徴観察、分離菌の培養性状及び罹病株から採集した菌核の遺伝子診断等により黒腐菌核病であることが確認された。
- (3) 本病は、昭和58年に静岡県で確認されて以降、全国的に発生がみられている。
- (4) 本県においては、平成22年に境港市において同一病原菌によるネギ黒腐菌核病の発生が確認されており（平成22年8月3日付け病害虫発生予察特殊報第1号を参照）、県内における発生地域の拡大及びネギ属作物（タマネギ以外にネギ、ニンニク、ニラ、ラッキョウ）での被害の増加が懸念されている。

5 防除対策

- (1) 生育期対策として、病原菌は酸性土壌でよく生育するため、土壌をpH7.0以上に酸度矯正を行う。
- (2) 生育期に使用できる適用薬剤はないので、発生が懸念される場合は定植直前にセイビアーフロアブル20の500～1,000倍液に5分間苗根部浸漬を行う。
- (3) 罹病株に形成された菌核が伝染源であることから、発病株は早めに抜き取りほ場外で適切に処分し、被害残さはほ場にすき込まない。
- (4) 発生ほ場では連作をさけ、4～5年間はネギ属以外の作物を栽培する。また、他のほ場への菌核の持込みを回避するため、作業機械等の洗浄をていねいに行う。
- (5) 無病地に苗床を設け、罹病苗はほ場に定植しない。
- (6) やむを得ず連作する場合には、作付前にディトラペックス油剤30L/10aまたはダズメット微粒剤（バスアミド微粒剤またはガスタード微粒剤）30～60kg/10aによる土壌消毒（ポリエチレンフィルムによる被覆を行うのが望ましい）を行う。

6 本病の病徴と発生生態

- (1) 鱗茎部が軟化腐敗し、白い菌糸塊やかさぶた状に黒色ゴマ粒状の微小な菌核（直径0.2～1.0mm）が形成される（写真）。
- (2) 本病の発病適温は15℃前後であり、3～5月頃に発生が認められることが多いが、多発ほ場では12月から症状が見られる場合もある。
- (3) タマネギ以外にネギ、ニンニク、ニラ、ラッキョウなどのネギ属の植物にも発生する。
- (4) 伝染源は、罹病株に形成された菌核であり、土中の菌核から感染して発病する。菌核は、土中で数年以上生存するとされている。



エ 発生予報

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
1	平成29年 4月 5日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネシン ガレセンチュウ) オオムギ(赤かび病、 うどんこ病、網斑 病)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、ハダニ類、カ メムシ類)	ラッキョウ (灰色かび病) ネギ (べと病) スイカ、メロン (アブラムシ類)
2	平成29年 4月19日	イネ (苗立枯病、ば か苗病、イネミズ ゾウムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 赤星病、カメムシ類) カキ (灰色かび病、樹幹 害虫 (ヒメコスカシバ ・フタモンマダラメイ ガ)) ブドウ (灰色かび病、べ と病)	ネギ (べと病、さび病、ネギハ モグリバエ・ネギアザミウマ) スイカ (菌核病、つる枯病) スイカ・メロン (アブラムシ類、 ハダニ類)
3	平成29年 5月17日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病(ヒメトビ ウンカ)、イネミ ズゾウムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 ハダニ類、アブラムシ 類) 果樹共通 (カメムシ類)	スイカ (菌核病、つる枯病、う どんこ病、アブラムシ類、ハ ダニ類) ネギ (べと病、ネギアザミウマ) ブロッコリー (コナガ)
4	平成29年 6月 7日	イネ (葉いもち、縞 葉枯病(ヒメトビ ウンカ)、イネミ ズゾウムシ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、アブラムシ類 、ニセナシサビダニ、 シンクイムシ類) カキ (落葉病、炭疽病、 カキノヘタムシガ) ブドウ (べと病、チャノ キイロアザミウマ、ハ マキムシ類)	スイカ (つる枯病、炭疽病、う どんこ病、アブラムシ類、ハ ダニ類) イチゴ (うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類) ネギ (べと病、さび病、黒斑病、 ネギアザミウマ、ネギハモグ リバエ)
5	平成29年 7月 5日	イネ (葉いもち、穂 いもち、紋枯病、 縞葉枯病(ヒメト ビウンカ)、セジ ロウンカ、斑点米 カメムシ類、フタ オビコヤガ)	ナシ (黒斑病、黒星病、 輪紋病、クワコナカイ ガラムシ、ハダニ類、 シンクイムシ類) カキ (炭疽病、樹幹害虫 (ヒメコスカシバ、フ タモンマダラメイガ)) ブドウ (べと病) 果樹共通 (カメムシ類)	ネギ(さび病、黒斑病、白絹病、 軟腐病、ネギハモグリバエ、 ネギアザミウマ) スイカ(つる枯病、炭疽病、うど んこ病、褐色腐敗病、疫病、 アブラムシ類、ハダニ類) イチゴ (うどんこ病、炭疽病、 アブラムシ類、ハダニ類) ナガイモ (炭疽病)

号	発表日	普通作	果 樹	野 菜
6	平成29年 8月 2日	イネ（穂いもち、紋枯病、セジロウンカ、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類、コブノメイガ、フタオビコヤガ） ダイズ（紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類）	ナシ（黒斑病、ハダニ類、シンクイムシ類） カキ（うどんこ病、炭疽病、カキノヘタムシガ） 果樹共通（カメムシ類）	ネギ（軟腐病、白絹病、黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ） ナガイモ（炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類、シロイチモジヨトウ） キャベツ・ブロッコリー（ハスモンヨトウ）
7	平成29年 8月23日	イネ（穂いもち、紋枯病、トビイロウンカ、斑点米カメムシ類） ダイズ（紫斑病、ハスモンヨトウ、カメムシ類）	ナシ（シンクイムシ類） 果樹共通（カメムシ類）	キャベツ、ブロッコリー、イチゴ（ハスモンヨトウ） ネギ、ナガイモ（シロイチモジヨトウ）
8	平成29年 9月 6日	ダイズ（ハスモンヨトウ）	ナシ（黒斑病、黒星病、クワコナカイガラムシ、シンクイムシ類） カキ（炭疽病） ブドウ（べと病、チャノキイロアザミウマ、ハマキムシ類） 果樹共通（ナシ、カキ）（カメムシ類）	ネギ（黒斑病、ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ） ネギ、ナガイモ（シロイチモジヨトウ） ナガイモ（炭疽病、ナガイモコガ、ハダニ類） キャベツ、ブロッコリー（べと病、黒腐病、軟腐病、アブラムシ類、コナガ、ヨトウムシ） キャベツ、ブロッコリー、イチゴ（ハスモンヨトウ）
9	平成29年 10月 4日		ナシ（黒星病）	キャベツ、ブロッコリー（軟腐病、黒腐病、べと病、アブラムシ類、コナガ、ハスモンヨトウ） ネギ（黒斑病、さび病、べと病、ネギアザミウマ、ネギハモグリバエ、シロイチモジヨトウ）
10	平成29年 12月13日			ラッキョウ（白色疫病） イチゴ（うどんこ病、灰色かび病）
11	平成30年 2月 7日			ラッキョウ（白色疫病）
12	平成30年 3月 2日	イネ（ばか苗病、イネシンガレセンチュウ）	ナシ（黒斑病、黒星病、ハダニ類、カメムシ類）	ラッキョウ（灰色かび病）

オ 指導情報

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[イネ]	いもち病、 もみ枯細菌病	平成29年4月25日	育苗時・本田初期の防除対策
		平成29年6月30日	感染好適条件の出現状況及び防除対策
	平成29年7月10日		
	平成29年7月20日		
	平成29年8月1日		
	平成29年8月10日		
		平成29年12月15日	防除対策
	稲こうじ病	平成29年12月15日	発生状況及び防除対策
	斑点米カメムシ類	平成29年6月29日	発生状況及び防除対策
		平成29年7月7日	
		平成29年7月20日	
		平成29年7月28日	
		平成29年8月16日	
	[ナシ]	黒斑病	平成29年5月11日
平成29年6月20日			新梢葉の発病状況
平成29年7月25日			
平成29年10月2日			
平成29年12月20日			越冬菌密度調査
黒斑病孢子飛散情報		平成29年4月6日	半旬毎の黒斑病菌孢子飛散状況
		平成29年4月10日	
		平成29年4月11日	
		平成29年4月17日	
		平成29年4月27日	
		平成29年5月2日	
		平成29年5月8日	
		平成29年5月11日	
		平成29年5月17日	
		平成29年5月24日	
		平成29年5月29日	
		平成29年6月1日	
		平成30年3月26日	
黒星病		平成29年4月10日	発生状況及び防除対策
		平成29年5月19日	
		平成29年6月20日	
		平成30年2月6日	腋花芽における病芽率
黒星病孢子飛散情報		平成29年4月6日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、 分生子飛散状況
	平成29年4月10日		
	平成29年4月11日		
	平成29年4月17日		

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[ナシ]	黒星病孢子飛散情報	平成29年4月27日	半旬毎の黒星病菌子のう孢子、分生子飛散状況
		平成29年5月2日	
		平成29年5月8日	
		平成29年5月11日	
		平成29年5月17日	
		平成29年5月24日	
		平成29年5月29日	
		平成29年6月1日	
		平成30年3月26日	
	ニセナシサビダニ	平成29年5月15日	発生状況及び防除対策
		平成29年5月24日	
		平成29年6月6日	
		平成29年6月16日	
		平成29年6月27日	
	クワコナカイガラムシ	平成29年5月2日	発生状況及び防除対策
		平成29年6月29日	
	アブラムシ類	平成29年5月19日	発生状況
	ハダニ類	平成29年7月25日	発生状況
		平成29年12月13日	越冬状況
	カメムシ類	平成29年7月25日	巡回調査結果
[カキ]	炭疽病	平成29年9月14日	発生状況及び防除対策
	フジコナカイガラムシ	平成29年6月12日	発生状況及び防除対策
[果樹全般]	カメムシ類	平成29年5月2日	予察灯及びフェロモントラップの誘殺状況
		平成29年5月11日	
		平成29年5月29日	
		平成29年6月7日	
		平成29年6月13日	
		平成29年6月26日	
		平成29年7月4日	
		平成29年7月13日	
		平成29年7月25日	
		平成29年8月3日	
		平成29年8月11日	
		平成29年8月22日	
		平成29年9月8日	
		平成29年9月13日	
		平成29年9月22日	
		平成29年10月4日	
平成29年10月16日			
平成29年10月26日			
平成29年11月7日			

[作物名]	病虫害名	発表月日	情報の内容
[果樹全般]	クサギカメムシ	平成29年12月13日	越冬状況
[ネギ]	黒腐菌核病	平成29年5月11日	発生状況及び防除対策
		平成30年3月1日	
[ブロッコリー]	黒すす病	平成29年10月12日	発生状況及び防除対策
[ラッキョウ]	白色疫病	平成30年1月26日	発生状況及び防除対策
[水稲・野菜・花卉等]	アワヨトウ	平成29年6月30日	発生状況及び防除対策
		平成29年7月19日	

カ ホームページのアクセス件数、更新回数

平成29年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
アクセス件数	658	802	996	904	715	539	457	415	338	363	343	393	6,923
更新回数	11	11	14	13	10	8	7	2	4	1	2	1	84

(3) 情報の発送先とその伝達手段 (平成29年度)

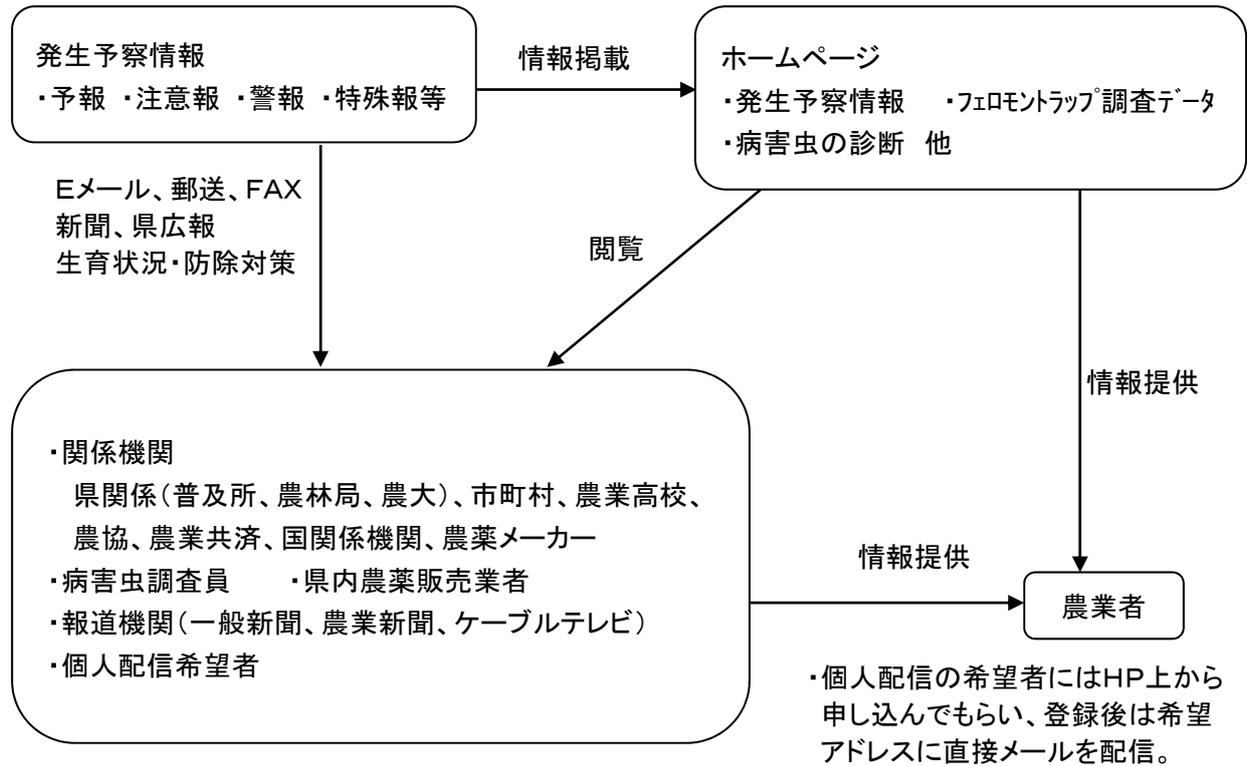
発 送 先	発送数	伝 達 手 段		
		A	B	C
県庁関係課 (とっとり農業戦略課、生産振興課等)	5	○		
総合事務所農林局・振興局 農(林)業振興課	5	○		
農業大学校	1	○		
農業高等学校	4	○		
市町村関係課	20	○		
国関係機関	5	○		○
農業協同組合	3	○		
県農業協同組合連合会 (中央会、全農県本部)	2	○		
県農業共済組合連合会	1	○		
県産米改良協会	1	○		
病虫害調査員	17		○	
個別配信				
農業改良普及所 (所長、次長)	7	○		
とっとり農業戦略課 (専門技術員等)	7	○		
農業試験場 (関係研究員)	4	○		
園芸試験場 (関係研究員)	6	○		
農業協同組合等 (各課、各営農センター等)	41	○		
鳥取大学	5	○		
農薬製造販売会社	16	○		
ケーブルテレビ放送会社	3	○		
新聞社	1	○		
情報配信希望者 (農業者他)	23	○	○	
合 計	177			

注) (1) 発表した情報: 病虫害発生予報、注意報、警報、特殊報、指導情報
(上記以外の指導情報については、該当農業改良普及所に作目ごとに随時提供)

(2) 伝達手段

A: 電子メール、B: 郵送、C: 植物防疫総合情報ネットワーク (JPP-NET)

(4) 情報発信の流れ図



6 普通作物病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な普通作物病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
イネ	本年 12,400	葉いもち	本年	0	3	83	741	827	6.7
			平年	10	135	726	2933	3804	27.6
	平年 13,800	穂いもち	本年	0	2	83	411	496	4.0
			平年	8	30	202	1439	1679	12.2
	前年 12,700	紋枯病	本年	2	83	331	5702	6118	49.3
			平年	14	49	179	5273	5515	40.0
		白葉枯病	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	2	2	0.0
		ばか苗病	本年	0	0	0	15	15	0.1
			平年	0	0	1	47	48	0.3
		心枯線虫病	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	12	12	0.1
		もみ枯細菌病	本年	0	0	0	25	25	0.2
			平年	0	1	1	115	117	0.8
		ごま葉枯病	本年	0	0	0	335	335	2.7
			平年	1	5	47	253	306	2.2
		カメガ 第1世代	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	193	193	1.4
		カメガ 第2世代	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	137	137	1.0
		セシロウカ	本年	0	0	0	4299	4299	34.7
			平年	0	0	345	8923	9268	67.2
		トビイロウカ	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	34	499	533	3.9
		ヒメトビウカ	本年	0	0	331	9507	9837	79.3
			平年	0	11	356	7342	7709	55.9
		ツマグロヨコバイ	本年	0	0	0	2138	2138	17.2
			平年	0	16	584	6754	7354	53.3
		イチモンジセリ	本年	0	0	0	0	0	0.0
			平年	0	0	0	255	255	1.8
	コブノメイガ	本年	0	0	0	335	335	2.7	
		平年	6	51	222	2288	2566	18.6	
	イネミスゾウムシ	本年	0	0	171	3634	3806	30.7	
		平年	0	0	186	4357	4543	32.9	
	斑点米カメムシ類	本年	146	292	2188	5689	8315	67.1	
		平年	158	608	1788	6352	8906	64.5	
	フタホヒコヤガ	本年	0	0	0	661	661	5.3	
		平年	6	197	889	4295	5387	39.0	

* 平年値は過去10年間の平均値

注) 発生程度別面積は、定点巡回調査、必要に応じた追加調査をもとに算出。

作物名	作付面積 (ha)	病虫害名	年次	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
				甚	多	中	少	計	
ムギ	本年 98	さび病類 (小さび病)	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
	前年 112	うどんこ病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	11	10	16	13	50	44.6
	前年 110	赤かび病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	1	1	0.9
		斑葉病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0.4	0.4	0.4
		黒穂病類	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		雲形病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		縞萎縮病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0	0	0	0	0	0
		黒節病	本年	0	0	0	0	0	0
			平年	0.5	0.6	1	2	4	3.7
	網斑病	本年	0	0	0	69	69	70.4	
		平年	3	11	16	72	102	91.1	
ダイズ	本年 713	紫斑病	本年	0	0	0	333	333	46.6
			平年	0	0	7	183	190	17.4
	前年 849	モザイク病 (褐斑粒)	本年	0	0	0	166	166	23.2
			平年	0	0	8	143	152	19.6
	前年 715	ハスモンヨトウ	本年	0	0	0	642	642	89.7
			平年	57	77	141	435	711	85.0
		カメムシ類	本年	0	71	71	476	618	86.5
			平年	3	49	166	456	674	81.1

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. イネ

病害虫名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
苗立枯病 (平年並)	一部で発生が認められた。	育苗環境が不適切であった。
葉いもち (少ない)	6月下旬の補植用置き苗における発生ほ場率は、平年並(本年:0.8%、平年:0.6%)であった。 本田における葉いもちの発生は、山間地等の常発地および一部の平坦地において、7月以降に認められた。 梅雨明け(7月13日)後の病勢は停滞した。 7月下旬の発生ほ場率は、平年より少なかった(本年:6.7%、平年:27.5%)。	耐性菌発生のため、苗いもちに卓効を示す育苗箱施用剤の使用を中止している。また、本病弱抵抗性品種の作付割合が90%以上と高く、本病の発生リスクが高い。 梅雨入り(6月20日)は平年より遅く、梅雨明け(7月13日)は平年より早かったため、感染期間が短かった。
穂いもち (やや少ない)	早生品種の出穂期は平年より早く、中生品種の出穂期は平年並であった。 一部の山間地等の常発地および一部の中生品種において穂いもちの発生がみられたが、9月上旬の発生ほ場率は平年よりやや少なかった(本年:4.0%、平年:12.1%)。	早生品種の出穂期にあたる7月下旬から8月第1半旬は高温で経過し、降雨日が少なかったため、感染に不適であった。8月第2半旬以降は一時的に低温多雨で経過したため、山間地等の常発地の一部および中生品種の一部において発病が助長された。
紋枯病 (やや多い)	9月上旬の発生ほ場率は、平年よりやや多かった(本年:49.3%、平年:40.0%)。 近年、発生地域間差、ほ場間差が大きくなっている。	6月第6半旬から8月第1半旬が高温で経過し、本病の感染に極めて好適であった。8月第3半旬以降は、降雨日数がやや多かったが、平年と比較して低温で経過したため、垂直進展はやや緩慢であった。 本病の被害を受けやすい早生品種「コシヒカリ」の栽培面積は減少したが、防除時期がより遅く発生リスクが高い中生品種の栽培面積が増加している。
白葉枯病 (少ない)	発生はみられなかった。	7月以降のほ場の浸冠水がなかった。
ばか苗病 (やや少ない)	県内全域で散発的に発生が認められた。 近年、問題となる大発生はないが、一部の糯米、酒米等で発生が散見されている。	JAから供給される温湯消毒種子の使用が大半であるが、酒米、糯米では消毒時間が短いため効果が不十分である。
心枯線虫病 (少ない)	発生はみられなかった。	前年の本種による葉先枯症状は少なかったため、汚染率は低いと推察される。

病 害 虫 名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
もみ枯細菌病 (やや少ない)	近年、発生が増加傾向にあるが、本年の発生ほ場率は平年と比較してやや少なく（本年：0.2%、平年：0.8%）、発病程度も低かった。	早生品種では、穂ばらみ期から出穂期が少雨で経過し、本病の発生を助長しなかった。また、近年、発生が増加している中生品種においても、穂ばらみ期から出穂期の降雨日が少なかったため、本病の発生を助長しなかった。
ごま葉枯病 (平 年 並)	一部の秋落ち症状が発生しやすい地域において、中生品種を中心に発生が認められた。発生ほ場率は平年並（本年：2.7%、平年：2.3%）であった。	近年、秋落ち症状が発生しやすい中生品種の栽培面積が増加している。
ニカメイガ 第1世代 (少 ない)	発生は認められなかった。	前年の第2世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
ニカメイガ 第2世代 (少 ない)	発生は認められなかった。	第1世代幼虫の発生量は平年より少なかった。
セジロウンカ (少 ない)	予察灯への初誘殺は平年より遅かった（本年：7月11日、平年：6月19日）。7月下旬の発生ほ場率は34.7%（平年：67.0%）で、平年より少ない発生であった。	飛来時期が平年より遅く、飛来量が平年より少なかった。
トビイロウンカ (少 ない)	巡回調査定点での発生は認められなかった。	飛来時期が平年より遅く、飛来量が平年より少なかった。
ヒメトビウンカ (多 い)	7月下旬の発生ほ場率は79.3%（平年：56.3%）で平年より多い発生であったが、少発生ほ場が大半を占めた。	2013年以降、発生ほ場率が増加傾向にあるが、要因は不明。
ツマグロヨコバイ (少 ない)	7月下旬の発生ほ場率は28.0%（平年：56.4%）、9月上旬の発生ほ場率は17.2%（平年：53.4%）で、平年より少ない発生であった。	
コブノメイガ (少 ない)	7月下旬の発生ほ場率は2.7%（平年：14.7%）、9月上旬の発生ほ場率は0.5%（平年：18.2%）で、平年より少ない発生であった。	飛来量が平年より少なかった。
イネミズゾウムシ (平 年 並)	水田への成虫侵入盛期は平年より早かった。6月中旬の発生ほ場率は30.7%（平年：33.0%）で、平年並の発生であった。	効果の高い育苗箱施用剤が県下全域で普及している。

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
斑点米カメムシ類 (平年並)	6～7月の予察灯への誘殺数は平年並であった。 7月下旬の極早生品種における斑点米カメムシ類の発生ほ場率は87.5%、要防除水準を超えているほ場率は55.6%と平年並の発生であった。また、8月中旬の早生品種における発生ほ場率は67.4%（平年：65.5%）で平年並の発生であった。	6月上旬～7月中旬の気象経過は本種の発生に好適な条件であった。しかし、水田周辺のイネ科雑草の管理が適切であったため、最終的に平年並の発生となった。
フタオビコヤガ (少ない)	7月下旬の発生ほ場率は5.3%（平年：46.9%）で、平年より少ない発生であった。	本種の発生が多い地域では効果の高い育苗箱施用剤が導入されたため、多発ほ場が減少した。 6月～7月の気象経過が本種の発生に不適な条件であった。

イ. ムギ類（二条オオムギ）

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
うどんこ病 (少ない)	発生は認められなかった。	本病に強い品種が導入されている。
赤かび病 (少ない)	発生は認められなかった。	感染時期にあたる4月の降雨日が少なかった。
大麦縞萎縮病 (平年並)	発生は認められなかった。	抵抗性品種が作付されている。
斑葉病 (少ない)	発生は認められなかった。	採種ほではほとんど発生が認められていないことから、種子の保菌率は低いと考えられる。
網斑病 (やや少ない)	二条オオムギでは、発生ほ場率が70%と高かったが、発生程度は軽く、全体として平年よりやや少ない発生であった。	

ウ. ダイズ

病虫害名 (概評)	発生経過の概要	発生原因の解析
紫斑病 (平年並)	発生ほ場率は46.4% (平年:24.7%)であったが、全体の発病粒率は0.3%で平年並の発生であった。	本病に比較的強い品種が広く普及している。
モザイク病 (平年並)	発生ほ場率は23.3% (平年:18.8%)であったが、全体の発病粒率は0.1%で平年並の発生であった。	保菌種子率が極低率であったと推察される。また、アブラムシ類の防除が徹底された。
ハスモンヨトウ (平年並)	フェロモントラップへの誘殺数は平年よりやや多かった。9月中旬の発生ほ場率は90% (平年:87.0%)で平年並の発生となった。	8月以降、本種の発生に好適な条件で経過したが、常発地では防除が徹底されたため、最終的には平年並の発生となった。
カメムシ類 (平年並)	発生ほ場率は100% (平年94.4%)と平年並であった。被害程度は平年と同様に低かった。	基幹防除が行われたため平年並の発生となった。

(3) 調査の概要と結果

ア. イネ

(ア) 調査地点

a. 県予察ほ場 鳥取市橋本

b. 一般ほ場

地区名	市町村名	発生程度別調査定点		ウンカ類追加調査地点	
		巡回調査地点	程度別追加調査地点		
東部	鳥取市	嶋	賀露、朝月、河内	細川 下坂本 浦富	
	〃 国府町	玉銚	下原		
	〃 福部町	栗谷			
	〃 気高町	重高	小別所		
	〃 鹿野町	奥崎	古市 浦富 橋本		
	〃 青谷町				
	〃 河原町	福和田			
	〃 用瀬町	鷹狩			
	〃 佐治町	蒲生			
	岩美町				
	八頭町 (旧郡家町)	池田			
	〃 (旧船岡町)	徳丸			
	〃 (旧八東町)				
若桜町	須澄				
智頭町	三田				
中部	倉吉市	小鴨		下米積、服部	石脇 曲 穂波 笠見
	〃 関金町	今西		北福 牧 米里	
	湯梨浜町 (旧羽合町)	長瀬			
	〃 (旧泊村)	瀬戸			
	〃 (旧東郷町)				
	三朝町	美好			
	北条町				
	大栄町				
	琴浦町 (旧東伯町)				
	〃 (旧赤碕町)		出上		
西部	米子市	東八幡	奈喜良、車尾	車尾、東八幡 富吉 下甲	
	〃 淀江町	福岡	下鴨部		
	境港市	原			
	南部町 (旧西伯町)				
	〃 (旧会見町)	天万			
	伯耆町 (旧岸本町)	吉長			
	〃 (旧溝口町)	二部、宇代			
	日吉津村	佐摩	平 旧奈和 羽田井		
	大山町				
	〃 (旧名和町)				
	〃 (旧中山町)	洲河崎			
	江府町				
	日野町	黒坂			
日南町	矢戸、下石見	下阿毘縁			
調査地点数・ほ場数		巡回調査 30地点×3ほ場 程度別調査 30地点×5ほ場	程度別調査 20地点×5ほ場 (気象条件、発生状況 により実施の有無を判 断)	12地点×5ほ場 (予察灯への誘殺状況に より実施の有無を判断)	
調査時期		6月上旬～中旬、 6月下旬 7月上旬～中旬 7月下旬～8月上旬、8月 中旬 7月下旬、9月上旬	7月下旬、9月上旬	8月下旬～9月上旬	
調査項目		初期害虫、いもち病他、 カムシ類	全般	ウンカ類	

c. 予察灯

鳥取市橋本、岩美町牧谷、琴浦町光好、日吉津村富吉

(イ) 調査観察結果

a. イネの生育状況

第1表 県予察ほ場におけるイネの生育遅延状況

品種	生育遅延状況 (月. 日)		
	田植期 (平年比)	出穂期 (平年比)	収穫期
コシヒカリ (5.24植)	5.24 (-1)	8.3 (-3)	9.14
日本晴 (5.24植)	5.24 -	8.14 -	10.5

b. 病害の発生状況

(a) 県予察ほ場

第2表 県予察ほ場における葉いもち、穂いもちの発病状況

(無防除区)

品種	調査 月日	葉いもち						穂いもち		
		発病株率 (%)			病斑面積率 (%)			発病穂率 (%)		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.24植)	6.21	0	0	±0	0	0	±0			
	7.3	0	0	±0	0	0	±0			
	10	2.0	0.6	+1.4	0.00	0.00	±0			
	20	46.0	4.8	+41.2	0.10	0.02	+0.08			
	8.1	38.0	16.6	+21.4	0.08	0.04	+0.04			
	9.14							0.26	0.19	+0.07
日本晴 (5.24植)	6.21	0	-	-	0	-	-			
	7.3	0	-	-	0	-	-			
	10	14.0	-	-	0.04	-	-			
	20	48.0	-	-	0.11	-	-			
	8.1	34.0	-	-	0.07	-	-			
	10	26.0	-	-	0.05	-	-			
	10.5							0.17	-	-

注1) フェルテラチェス箱粒剤(50g/箱)。

第3表 県予察ほ場における紋枯病の発生状況

(無防除区)

品種	調査月日	発病株率 (%)			病斑高率 (%)			被害度			発病度		
		本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比	本年	平年	平年比
コシヒカリ (5.24植)	6.21				0	0	±0						
	7.3				0	0	±0						
	10				20.4	4.8	+15.6						
	20				19.2	17.0	+2.2						
	8.1				28.2	24.1	+4.2						
	10				37.7	32.1	+5.6						
	21				49.1	37.5	+11.6						
	30				60.5	50.1	+10.4						
	9.11				51.5	58.9	-7.4						
	14	85.7	47.9	+37.8	51.5	58.8	-7.3	43.7	32.3	+11.4	44.2	32.8	+11.4
日本晴 (5.24植)	6.21				0	-	-						
	7.3				0	-	-						
	10				0	-	-						
	20				19.6	-	-						
	8.1				26.2	-	-						
	10				26.9	-	-						
	21				36.4	-	-						
	30				37.0	-	-						
	9.11				34.3	-	-						
	21				36.5	-	-						
10.5	62.1	-	-	36.5	-	-	16.5	-	-	25.0	-	-	

注1) フェルテラチェス箱粒剤(50g/箱)。

注2) 後期感染が旺盛であったため、9月に病斑高率が低下した。

第4表 県予察ほ場における内穎褐変病(収穫後調査)、もみ枯細菌病(本田調査)の発生状況

品種	内穎褐変病 発病粗率 (%)				もみ枯細菌病 発病穂率 (%)
	濃い	薄い	しいな	計	
コシヒカリ (5.24植)	2.6	1.6	11.2	15.4	0
日本晴 (5.24植)	2.4	1.5	7.4	11.3	0.2

注) 内穎褐変病発病粗率は収穫後に無防除区を調査(調査粒数は、コシヒカリ:約13,000粒、日本晴:約13,000粒)。

(b) 一般ほ場

第5表 補植用置き苗におけるいもち病の発病

調査月日	いもち病の発病状況		置き苗の放置 ほ場率 (%)
	調査か所数	発病か所率 (%)	
6/22～6/30	1,500	2.2	12.2

第6表 一般ほ場におけるいもち病、ばか苗病、ごま葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	いもち病						ばか苗病						ごま葉枯病									
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計		
東 部	7・6	60	0	0	1	6	7	11.7	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-
	8・6	60	0	0	1	5	6	10.0	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	2	2	3.3	
中 部	7・6	30	0	0	0	2	2	6.7	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	30	0	0	0	0	0	0	
西 部	7・6	60	0	0	0	1	1	1.7	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	60	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	60	0	0	0	2	2	3.3	
全 県	7・6	150	0	0	1	9	10	6.7	150	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	
	8・6	150	0	0	1	5	6	4.0	-	-	-	-	-	-	-	150	0	0	0	4	4	2.7	

注)いもち病は、7月は葉いもち、8月は穂いもち(早生品種主体)の調査。発生ほ場率は、地区毎の単純平均。

第7表 一般ほ場における紋枯病、縞葉枯病、白葉枯病の発病状況

地区	月・ 半旬	紋枯病						縞葉枯病						白葉枯病								
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)	調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計			甚	多	中	少	計	
東 部	7・6	60	-	-	-	-	24	40.0	60	0	0	0	2	2	3.3	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	0	3	35	38	63.3	60	0	0	0	2	2	3.3	60	0	0	0	0	0	0
中 部	7・6	30	-	-	-	-	4	13.3	30	0	0	0	7	7	23.3	30	0	0	0	0	0	0
	8・6	30	0	0	0	14	14	46.7	30	0	0	0	7	7	23.3	30	0	0	0	0	0	0
西 部	7・6	60	-	-	-	-	12	20.0	60	0	0	0	2	2	3.3	60	0	0	0	0	0	0
	8・6	60	0	1	1	20	22	36.7	60	0	0	0	2	2	3.3	60	0	0	0	0	0	0
全 県	7・6	150	-	-	-	-	40	26.7	150	0	0	0	11	11	7.3	150	0	0	0	0	0	0
	8・6	150	0	1	4	69	74	49.3	150	0	0	0	11	11	7.3	150	0	0	0	0	0	0

第8表 一般ほ場におけるもみ枯細菌病の発病状況

地区	月・ 半旬	もみ枯細菌病						
		調査 ほ数	発病程度別ほ場数					発生ほ場 率 (%)
			甚	多	中	少	計	
東 部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
中 部	8・6	30	0	0	0	0	0	0
西 部	8・6	60	0	0	0	0	0	0
全 県	8・6	150	0	0	0	0	0	0

c. 害虫の発生状況

(a) 県予察ほ場

第9表 県予察ほ場におけるニカメイガフェロモントラップの半旬別誘殺数

世代	月	半旬					
		1	2	3	4	5	6
越冬世代成虫	4月	0	0	0	0	0	0
	5月	0	0	0	0	0	0
	6月	0	0	0	0	0	0
	7月	0	0	0	0	0	0
第1世代成虫	8月	0	0	0	0	0	0

第10表 県予察ほ場におけるセジロウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ (5. 25植)						きぬむすめ (5. 30植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.1	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
12	0	5	5	0	131	131	-	-	-	-	-	-
20	0	4	4	2	57	59	0	7	7	2	58	60
8.1	0	17	17	2	280	282	1	13	14	1	460	461
12	1	9	10	3	48	51	10	30	40	157	423	580
19	4	19	23	11	75	86	1	10	11	19	275	294
30	5	150	155	7	178	185	-	-	-	-	-	-

第11表 県予察ほ場におけるトビイロウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ (5. 25植)						きぬむすめ (5. 30植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.1	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
12	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-

第12表 県予察ほ場におけるヒメトビウンカ成幼虫の発生消長(25株払い落とし虫数)

調査月日	コシヒカリ (5. 25植)						きぬむすめ (5. 30植)					
	防除区			無防除区			防除区			無防除区		
	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計	成虫	幼虫	計
7.1	0	2	2	0	66	66	-	-	-	-	-	-
12	0	13	13	1	64	65	-	-	-	-	-	-
20	0	4	4	2	39	41	0	6	6	0	69	69
8.1	0	23	23	1	158	159	0	1	1	3	60	63
12	2	23	25	6	42	48	3	29	32	19	110	129
19	4	12	16	7	42	49	0	14	14	16	73	89
30	4	166	170	6	238	244	-	-	-	-	-	-
9.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(b) 一般ほ場

第13表 一般ほ場におけるイネミズゾウムシの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネミズゾウムシ					発生ほ場率 (%)
			発病程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	
東部	6・3	60	0	0	0	10	10	16.7
中部		30	0	0	0	3	3	10.0
西部		60	0	0	0	27	27	45.0
全県		150	0	0	0	40	40	26.7

第14表 一般ほ場におけるセジロウンカ、トビイロウンカ、ヒメトビウンカの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	セジロウンカ						トビイロウンカ						ヒメトビウンカ						
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計		
東部	7・6	60	0	0	7	43	50	83.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	49	51	85.0
	8・6	72	-	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	2.8	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	1	21	22	73.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	22	23	76.7
	8・6	45	-	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	2	41	43	71.7	0	0	0	0	0	0	0	0	7	38	45	75.0	
	8・6	76	-	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	1.3	-	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	10	105	115	76.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	109	119	79.3
	8・6	193	-	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	1.6	-	-	-	-	-	-	-

第15表 一般ほ場におけるイネシガラセンチュウ、フタオビコヤガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	イネシガラセンチュウ						フタオビコヤガ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	10.0
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
	8・6	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	10	16.7
	8・6	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	16	10.7
	8・6	150	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第16表 一般ほ場におけるニカメイガ、コブノメイガの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ニカメイガ					コブノメイガ						
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)	発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.7
	8・6	55	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1.8
中部	7・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.3
	8・6	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3.3
西部	7・6	60	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.3
	8・6	52	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	3.8
全県	7・6	150	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	2.7
	8・6	137	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	2.9

第17表 一般ほ場におけるツマグロヨコバイの発生状況

地区	月・半旬	調査ほ場数	ツマグロヨコバイ					
			発病程度別ほ場数					発生ほ場率(%)
			甚	多	中	少	計	
東部	7・6	60	0	0	0	53	53	88.3
	8・6	35	0	1	12	10	23	65.7
中部	7・6	30	0	0	0	9	9	30.0
	8・6	30	0	0	4	4	8	26.7
西部	7・6	60	0	0	0	45	45	75.0
	8・6	60	0	2	23	24	49	81.7
全県	7・6	150	0	0	0	107	107	71.3
	8・6	125	0	3	39	38	80	64.0

第18表 フェロモントラップにおけるニカメイガ雄成虫の半旬別誘殺数

世代	月・半旬	琴浦町槻下	
		本年	平年
越冬世代	5・5	0	0.0
	5・6	0	0.8
	6・1	0	3.8
	6・2	0	1.2
	6・3	0	2.0
	6・4	0	1.9
	6・5	1	0.6
	6・6	0	0.7
	合計	1	11.0
第1世代	8・1	0	3.0
	8・2	0	0.5
	8・3	0	0.8
	8・4	0	6.7
	8・5	0	1.2
	8・6	2	2.3
		合計	2

第19表 一般ほ場における斑点米カメムシ類の発生状況（8月4～13日調査）

地区名	市町村名	地点名	斑点米カメムシ類の種類								合計	
			アカシジ カスミカメ	ホソミドリ カスミカメ類	ホソハリ カメムシ	トゲシラホシ カメムシ	クモハリ カメムシ	シラホシカメ ムシ	ムギカスミ カメ	その他		
東部	鳥取市(旧国府町)	玉鉾	1.8	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	2.2
	〃(旧福部村)	栗谷	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
	〃(旧用瀬町)	鷹狩	1.4	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.2	1.8
	〃(旧河原町)	福和田	1.8	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	2.2
	〃(旧鹿野町)	小別所	3.0	0.2	0.4	2.4	7.4	0.0	0.0	0.0	0.4	13.8
	〃(旧気高町)	奥崎	32.0	0.0	0.2	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	32.6
	〃(〃)	重高	7.6	0.4	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4
	〃(〃)	下原	2.6	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
	〃	嶋	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	1.0
	〃	河内	1.0	0.0	0.4	0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
	〃	橋本	9.4	0.0	0.6	1.8	1.4	0.0	0.0	0.0	0.8	14.0
	〃	賀露	1.2	1.2	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
	〃	朝月	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.8
	岩美町	蒲生	0.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4
	〃	浦富	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2
	八頭町	池田	0.8	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
	〃	徳丸	2.2	0.0	0.2	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.0
若桜町	須澄	4.6	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	5.0	
智頭町	三田	10.2	0.2	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.4	12.0	
中部	倉吉市	小鴨	0.6	0.2	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	1.2	
	〃	服部	16.2	1.6	0.2	0.4	1.2	0.0	1.0	0.2	20.8	
	〃	下米積	25.8	0.0	0.0	0.2	2.8	0.0	0.0	0.0	28.8	
	〃(旧関金町)	今西	2.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	
	三朝町	牧	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	
	湯梨浜町	長瀬	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	
	〃	北福	2.8	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.2	3.4	
	北栄町	瀬戸	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	
	〃	米里	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	
	琴浦町	出上	7.6	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	
西部	米子市	東八幡	3.4	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	
	〃	奈喜良	4.0	0.6	0.2	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	5.0	
	〃	福岡	8.6	0.2	0.0	0.2	0.2	0.0	0.2	0.0	9.4	
	南部町(旧西伯町)	原	3.6	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	4.0	
	〃	天万	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	
	伯耆町(旧岸本町)	吉長	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	1.0	
	〃(旧溝口町)	二部	2.5	0.5	0.0	1.5	1.0	0.0	0.0	2.5	8.0	
	大山町	佐摩	0.6	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	
	〃	平	40.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.6	
	〃	羽田井	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0	
	日野町	黒坂	1.0	0.4	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	
	江府町	洲河崎	0.6	0.0	0.0	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0	1.2	
	日南町	矢戸	9.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.6	10.4	
	〃	下阿毘緑	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	
〃	下石見	1.2	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4		
東部	虫数(頭)		4.4	0.1	0.1	0.2	0.8	0	0	0.2	5.9	
	発生ほ場率(%)		62.1	7.4	9.5	10.5	25.3	0	1.1	14.7	72.6	
中部	虫数(頭)		6.9	0.4	0	0.1	0.5	0	0.1	0	8.0	
	発生ほ場率(%)		64.0	10.0	2.0	8	20.0	0	4.0	4.0	68.0	
西部	虫数(頭)		5.2	0.2	0	0.2	0.1	0	0	0.2	6.0	
	発生ほ場率(%)		55.6	11.1	1.4	12.5	8.3	0	3.0	4.2	65.3	
県平均 H28年	虫数(頭)		5.2	0.2	0.1	0.2	0.5	0	0	0.2	6.4	
	発生ほ場率(%)		60.4	9.2	5.1	10.6	18.4	0	2.3	8.8	69.1	

注) 捕虫網25往復50回振りすくい取り平均成幼虫数。

(c) 予察灯

第20表 予察灯におけるニカメイガ成虫誘殺状況

項目	地 点								
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
越冬世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-
第1世代成虫	初飛来日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛日	-	-	-	-	-	-	-	-
	最盛半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
	50%誘殺日	-	-	-	-	-	-	-	-
	終息日	-	-	-	-	-	-	-	-
	総誘殺数(頭)	0	0	0	0	0	0.2	0	0
	性比(♀/(♀+♂))	-	-	-	-	-	-	-	-

注) -は値が無いまたは、総誘殺数10頭以下の年が過去10年間の内、5年以上ある場合。

第21表 予察灯におけるセジロウンカ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	8月8日	7月4日	7月11日	6月26日	7月24日	7月4日	7月13日	6月19日
最盛半旬	8月2半旬	8月5半旬	8月2半旬	8月4半旬	8月6半旬	8月3半旬	9月2半旬	8月1半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	15	25.8	95	633.9	24	159.1	171	266.4
終息日	9月27日	10月6日	10月13日	10月12日	10月3日	10月8日	10月11日	10月14日
誘殺日数(日)	13	24.2	26	53.5	20	37.3	39	59.9
総誘殺数(頭)	36	69.8	217	1178.0	60	334.8	442	601.0
性比(♀/(♀+♂))	0.42	0.36	0.33	0.37	0.47	0.46	0.36	0.41

第22表 予察灯におけるトビイロウンカ成虫誘殺状況

項目	地 点							
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	8月8日	9月22日	8月8日	8月10日	-	9月23日	-	9月17日
最盛半旬	8月2半旬	10月1半旬	8月2半旬	9月2半旬	-	10月2半旬	-	10月2半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	((1))	4.3	((4))	69.5	-	79.3	-	61.3
終息日	8月8日	10月12日	8月8日	10月4日	-	10月11日	-	10月11日
誘殺日数(日)	((1))	1.1	((1))	8.0	0	1.7	0	3.6
総誘殺数(頭)	((1))	2.4	((4))	67.2	0	26.4	0	31.1
性比(♀/(♀+♂))	((1.00))	0.43	((0.75))	0.56	-	0.58	-	0.35

注) () 及び(())内数値は、誘殺数が30頭以下及び10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第23表 予察灯におけるヒメトビウナカ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	8月17日	7月25日	6月30日	7月8日	6月30日	7月17日	6月6日	6月17日
最盛半旬	9月3半旬	9月1半旬	8月5半旬	9月1半旬	8月4半旬	8月5半旬	8月5半旬	8月4半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	(10)	71.0	13	53.1	(4)	4.5	22	9.5
終息日	9月12日	9月26日	10月2日	10月1日	9月8日	9月12日	9月25日	10月2日
誘殺日数(日)	(10)	11.3	28	26.9	(9)	8.4	49	21.1
総誘殺数(頭)	(20)	51.3	70	103.2	(12)	13.6	132	39.2
性比(♀/(♀+♂))	(0.50)	0.34	0.40	0.33	(0.33)	0.34	0.33	0.32

注) () 及び(())内数値は、誘殺数が30頭以下及び10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第24表 予察灯におけるツマグロヨコバイ成虫誘殺状況

項目	地				点			
	鳥取		岩美		琴浦		日吉津	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
初飛来日	7月18日	6月29日	6月24日	6月19日	6月30日	6月20日	7月17日	6月9日
最盛半旬	7月5半旬	8月2半旬	9月2半旬	8月5半旬	9月2半旬	8月4半旬	8月1半旬	8月1半旬
最盛半旬誘殺数(頭)	((4))	137.0	181	4116.2	40	823.4	22	190.9
終息日	9月13日	9月16日	9月24日	10月1日	9月11日	10月1日	9月19日	9月25日
誘殺日数(日)	((4))	32.6	54	63.2	33	70.0	29	49.0
総誘殺数(頭)	((8))	313.4	595	9349.2	123	2425.3	75	561.3
性比(♀/(♀+♂))	((0.25))	0.39	0.42	0.46	0.34	0.53	0.13	0.27

注) () 及び(())内数値は、誘殺数が30頭以下及び10頭以下で少ない等により、確定できない場合の参考値

第25表 予察灯によるニカメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.1	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0.1	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	0.1	0	0.3	0	0.2	0	0

第26表 予察灯によるセジロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.3
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.5
	4	0	0	0	0.3	0	0.2	0	6.1
	5	0	0.4	0	1.4	0	1.4	0	8.6
	6	0	0.2	0	3.7	0	0	0	6.6
	小計	0	0.6	0	5.4	0	1.6	0	22.0
7	1	0	1.1	0	5.5	0	3.8	0	37.1
	2	0	0.6	0	17.1	0	2.2	0	7.0
	3	0	2.9	2.0	55.4	0	3.5	2.0	88.3
	4	0	0.1	1.0	20.7	0	5.1	6.0	17.8
	5	0	1.7	0	12.2	2.0	6.3	1.0	12.5
	6	0	0.8	0	35.1	1.0	18.0	2.0	31.4
	小計	0	7.2	3.0	146.0	3.0	38.9	11.0	194.1
8	1	0	3.7	1.0	72.6	2.0	12.5	1.0	60.1
	2	15.0	1.3	95.0	20.3	9.0	30.1	75.0	11.3
	3	3.0	4.1	5.0	82.9	3.0	11.4	18.0	20.7
	4	0	11.1	2.0	103.1	4.0	68.5	9.0	44.0
	5	2.0	8.6	17.0	160.1	0	21.9	28.0	34.1
	6	4.0	10.9	14.0	354.2	24.0	48.4	16.0	127.1
	小計	24.0	39.6	134.0	793.2	42.0	192.7	147.0	297.4
9	1	1.0	3.0	1.0	80.2	0	15.3	0	18.6
	2	1.0	5.8	61.0	34.4	7.0	16.0	171.0	6.1
	3	7.0	5.7	10.0	34.4	0	17.0	96.0	8.8
	4	2.0	2.7	0	33.0	0	16.0	8.0	11.4
	5	0	2.2	0	26.4	1.0	5.4	6.0	10.7
	6	1.0	1.1	0	6.6	0	5.2	1.0	7.0
	小計	12.0	20.5	72.0	215.0	8.0	74.8	282.0	62.6
10	1	0	1.3	7.0	12.4	7.0	1.5	0	7.3
	2	0	0.1	0	2.3	0	3.0	1.0	2.4
	3	0	0.1	1.0	0.7	0	1.8	1.0	1.0
	4	0	0	0	0.4	0	0.2	0	0.6
	5	0	0.1	0	2.0	0	0.9	0	0.1
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.6	8.0	17.8	7.0	7.4	2.0	11.5
合計		36.0	69.6	217.0	1177.4	60.0	315.4	442.0	587.9

第27表 予察灯によるトビイロウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	1.0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.4	0	0	0	0
	小計	0	0	0	1.8	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.7	0	0	0	0
8	1	0	0	0	2.8	0	0	0	0
	2	1.0	0	4.0	1.0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0.3	0	1.6	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.7	0	0.5	0	0
	6	0	0	0	10.6	0	0	0	0.6
	小計	1.0	0.4	4.0	16.8	0	0.5	0	0.6
9	1	0	0.2	0	11.5	0	0.1	0	0.1
	2	0	0	0	0.8	0	0.3	0	0
	3	0	1.4	0	7.3	0	0	0	0
	4	0	0	0	2.3	0	0	0	0.3
	5	0	0	0	2.7	0	19.7	0	0.1
	6	0	0	0	4.9	0	1.1	0	1.9
	小計	0	1.6	0	29.5	0	21.2	0	2.4
10	1	0	0	0	2.1	0	0.1	0	3.2
	2	0	0.1	0	9.0	0	5.0	0	19.3
	3	0	0	0	3.2	0	0.4	0	2.9
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0.1	0	0
	小計	0	0.2	0	14.7	0	5.6	0	25.4
合計		1.0	2.2	4.0	63.5	0	27.3	0	28.4

第28表 予察灯によるヒメトビウンカ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	小計	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0.1
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0.1	0	0	0	0	1.0	0.1
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.7
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0.9
	6	0	0.1	1.0	0.2	3.0	0.1	0	0.4
	小計	0	0.3	1.0	0.4	3.0	0.1	1.0	2.1
7	1	0	0.3	0	0.1	0	0.1	1.0	0.4
	2	0	0.1	0	0.2	0	0	4.0	0.3
	3	0	0.4	1.0	0.4	0	0	4.0	0.8
	4	0	0.2	12.0	0	1.0	0.5	17.0	0.2
	5	0	0	3.0	0.5	1.0	0.7	6.0	0.7
	6	0	0.2	0	0.7	0	0.4	14.0	1.7
	小計	0	1.2	16.0	1.9	2.0	1.7	46.0	4.0
8	1	0	0.4	2.0	0.9	0	0.2	9.0	1.9
	2	0	0.2	9.0	0.9	0	0.4	14.0	1.0
	3	0	0.6	2.0	1.7	2.0	0.6	2.0	1.7
	4	1.0	1.4	9.0	6.8	4.0	0.4	16.0	5.6
	5	4.0	1.6	13.0	4.6	0	1.0	22.0	4.7
	6	0	2.5	1.0	9.4	0	0.5	4.0	2.8
	小計	5.0	6.6	36.0	24.3	6.0	3.1	67.0	17.6
9	1	1.0	1.0	0	5.2	0	1.0	1.0	4.0
	2	4.0	0.5	11.0	8.3	1.0	0.7	4.0	1.1
	3	10.0	0.5	2.0	7.9	0	0.7	8.0	1.4
	4	0	1.2	0	5.5	0	0.4	0	1.9
	5	0	0.7	0	2.7	0	0.2	5.0	1.7
	6	0	0.6	2.0	1.1	0	0	0	0.7
	小計	15.0	4.5	15.0	30.7	1.0	3.0	18.0	10.8
10	1	0	0	2.0	0.7	0	0	0	0.6
	2	0	0	0	0.4	0	0.1	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	2.0	1.2	0	0.1	0	0.7
合計		20.0	12.8	70.0	58.7	12.0	8.0	132.0	35.2

第29表 予察灯によるツマグロヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0.2
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.3	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	1.1	0	0.3	0	1.3
	4	0	0.2	0	3.3	0	0.3	0	9.5
	5	0	0.6	1.0	46.8	0	1.2	0	15.6
	6	0	0.1	0	54.3	2.0	0.8	0	25.4
	小計	0	0.9	1.0	105.8	2.0	2.6	0	51.9
7	1	0	1.8	4.0	11.2	19.0	7.0	0	16.8
	2	0	2.7	0	21.1	8.0	19.0	0	13.5
	3	0	5.2	2.0	17.8	0	34.5	0	8.3
	4	3.0	6.6	4.0	47.7	14.0	41.0	8.0	6.5
	5	4.0	17.2	12.0	214.6	9.0	79.4	1.0	39.8
	6	0	68.9	12.0	495.1	4.0	216.3	10.0	65.1
	小計	7.0	102.4	34.0	807.5	54.0	397.1	19.0	150.0
8	1	0	60.4	6.0	2481.2	3.0	328.9	22.0	48.9
	2	0	20.7	4.0	1049.7	5.0	246.9	3.0	17.4
	3	0	4.4	0	266.5	1.0	77.4	0	12.2
	4	0	2.4	6.0	228.9	0	68.0	2.0	13.8
	5	0	2.0	55.0	205.6	7.0	11.9	13.0	17.8
	6	0	10.9	89.0	731.6	3.0	38.2	3.0	62.2
	小計	0	100.7	160.0	4963.5	19.0	771.2	43.0	172.3
9	1	0	24.0	83.0	847.6	6.0	65.7	1.0	96.0
	2	0	25.2	181.0	541.2	40.0	130.1	6.0	39.8
	3	1.0	21.6	111.0	1628.5	2.0	587.0	5.0	16.2
	4	0	6.6	17.0	353.4	0	310.2	1.0	23.4
	5	0	1.0	8.0	64.6	0	136.7	0	5.4
	6	0	0	0	18.6	0	3.7	0	1.4
	小計	1.0	78.4	400.0	3453.9	48.0	1233.4	13.0	182.3
10	1	0	0	0	6.9	0	3.6	0	0.6
	2	0	0	0	9.5	0	0.9	0	0.1
	3	0	0	0	1.8	0	0.1	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	18.5	0	4.6	0	0.7
合計		8.0	282.4	595.0	9349.3	123.0	2409.0	75.0	557.4

第30表 予察灯によるイネミズゾウムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.7	0	0	0	0
	5	0	0.2	0	1.4	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0.4	0	0	0	0
	小計	0	0.3	0	2.9	0	0	0	0.1
6	1	0	0.4	0	0.2	0	0	0	0
	2	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0.1
	5	0	0.2	0	0.3	0	0	0	0
	6	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.2	0	1.0	0	0	0	0.1
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1
	4	0	0	1.0	0.1	0	0	0	0.1
	5	0	0	1.0	0.2	0	0	0	0.1
	6	0	0.2	0	0.7	0	0	0	0
	小計	0	0.3	2.0	1.0	0	0	0	0.2
8	1	0	0.3	1.0	0.5	0	0.4	0	0
	2	0	0.2	0	0.1	1.0	0.4	0	0
	3	0	0.6	0	0.2	0	0.2	0	0
	4	0	0.1	0	0.4	0	0.1	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.2	1.0	1.3	1.0	1.1	0	0
9	1	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.3	0	0	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	3.3	3.0	6.2	1.0	1.2	0	0.4

第31表 予察灯によるコブノメイガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.2	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.2	0	0.3	0	0.1	0	0
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0.1
合計		0	0.2	0	0.5	0	0.1	0	0.1

第32表 予察灯によるアカスジカスミカメ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0.1	0	0
	3	1.0	0	0	0.2	0	0.1	2.0	0
	4	10.0	0.4	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	67.0	3.1	0	1.0	0	0	1.0	0.8
	6	43.0	7.0	3.0	5.4	0	0.5	2.0	0.7
	小計	121.0	10.5	3.0	6.8	0	0.7	5.0	1.6
6	1	0	11.8	1.0	9.3	0	0.5	0	1.3
	2	17.0	13.2	1.0	14.5	0	1.5	1.0	0.7
	3	11.0	6.3	0	27.9	0	2.5	1.0	0.3
	4	21.0	10.4	1.0	34.5	0	4.8	2.0	1.9
	5	166.0	40.4	9.0	72.7	19.0	5.1	1.0	5.5
	6	222.0	154.4	99.0	122.7	31.0	18.0	4.0	17.4
	小計	437.0	236.5	111.0	281.6	50.0	32.4	9.0	27.1
7	1	236.0	162.9	240.0	135.0	83.0	50.0	10.0	22.4
	2	129.0	215.9	123.0	210.5	12.0	116.7	56.0	23.4
	3	92.0	138.2	30.0	97.9	8.0	114.0	20.0	17.5
	4	118.0	85.9	39.0	53.7	8.0	63.2	35.0	11.9
	5	70.0	34.1	55.0	44.8	12.0	56.1	12.0	11.7
	6	6.0	24.1	60.0	38.4	1.0	71.2	11.0	10.0
	小計	651.0	661.1	547.0	580.3	124.0	471.1	144.0	96.9
8	1	39.0	37.6	63.0	26.4	4.0	55.5	17.0	8.3
	2	12.0	36.7	43.0	28.6	1.0	64.2	7.0	12.2
	3	0	16.2	30.0	31.6	1.0	44.4	1.0	10.9
	4	2.0	19.6	64.0	38.5	4.0	30.3	7.0	10.7
	5	46.0	10.5	94.0	48.1	7.0	14.6	34.0	7.6
	6	8.0	16.3	56.0	52.1	3.0	16.7	4.0	8.5
	小計	107.0	136.8	350.0	225.3	20.0	225.6	70.0	58.2
9	1	17.0	19.0	29.0	56.1	0	9.6	6.0	4.3
	2	13.0	10.4	42.0	59.7	4.0	7.1	8.0	1.9
	3	2.0	25.3	13.0	89.6	0	13.0	7.0	3.9
	4	5.0	12.2	3.0	92.2	1.0	6.9	2.0	4.7
	5	1.0	3.8	6.0	33.7	2.0	5.0	1.0	2.0
	6	3.0	3.1	11.0	36.8	0	2.4	0	1.8
	小計	41.0	73.8	104.0	368.1	7.0	44.0	24.0	18.5
10	1	1.0	11.9	38.0	27.9	1.0	1.6	0	3.3
	2	1.0	3.4	6.0	35.8	0	0.6	0	0.1
	3	0	1.7	7.0	8.7	0	0.5	1.0	0
	4	0	0.1	1.0	2.3	0	0	0	0.3
	5	0	0.7	0	3.8	0	0.2	0	0.1
	6	0	0.2	0	5.1	0	0	0	0
	小計	2.0	18.0	52.0	83.6	1.0	2.9	1.0	3.8
合計		1359.0	1136.7	1167.0	1545.6	202.0	776.7	253.0	206.1

第33表 予察灯によるホソミドリカスミカメ類成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	1.0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	1.0	—
5	1	0	0.1	0	0	3.0	0	0	0.3
	2	0	0	0	0.5	12.0	0	0	0.7
	3	0	0	1.0	0.1	0	0.1	11.0	0.8
	4	0	0.4	0	0.2	0	0.1	10.0	1.5
	5	0	0.3	0	0.2	1.0	0.2	0	1.3
	6	1.0	0.2	0	0.4	0	0	1.0	0.2
	小計	1.0	1.0	1.0	1.4	16.0	0.4	22.0	4.8
6	1	0	0.2	0	0.6	0	0.4	0	1.3
	2	0	1.8	0	6.0	0	0	16.0	4.9
	3	3.0	4.8	3.0	18.6	0	2.9	59.0	13.4
	4	4.0	9.0	8.0	15.6	1.0	5.3	119.0	48.7
	5	17.0	14.1	10.0	29.0	14.0	8.6	46.0	47.4
	6	10.0	9.2	11.0	22.7	54.0	15.0	58.0	43.3
	小計	34.0	39.1	32.0	92.5	69.0	32.2	298.0	159.0
7	1	16.0	8.7	31.0	13.2	83.0	34.7	37.0	34.7
	2	3.0	16.4	6.0	14.1	6.0	45.2	151.0	41.8
	3	7.0	23.2	6.0	13.7	2.0	46.0	167.0	49.1
	4	7.0	15.2	8.0	10.3	1.0	38.1	119.0	18.3
	5	0	5.1	7.0	7.8	2.0	36.8	21.0	14.5
	6	2.0	4.4	1.0	7.9	0	31.9	15.0	19.6
	小計	35.0	73.0	59.0	67.0	94.0	232.6	510.0	177.9
8	1	1.0	8.4	8.0	10.6	0	21.1	54.0	15.2
	2	2.0	6.6	9.0	14.6	0	17.7	20.0	19.0
	3	0	1.7	5.0	11.1	0	12.3	2.0	14.4
	4	0	1.2	1.0	13.3	0	6.6	5.0	11.1
	5	1.0	0.9	9.0	15.9	0	3.0	31.0	8.7
	6	0	1.1	11.0	20.2	0	2.7	13.0	5.9
	小計	4.0	19.9	43.0	85.6	0	63.3	125.0	74.3
9	1	0	0.7	11.0	8.7	0	3.4	14.0	7.2
	2	0	0.8	27.0	8.1	2.0	5.0	10.0	4.4
	3	1.0	0.7	3.0	4.9	1.0	4.8	7.0	8.8
	4	0	4.3	0	8.3	2.0	2.8	6.0	13.4
	5	0	0.3	1.0	3.2	0	3.9	1.0	8.6
	6	0	0.2	8.0	2.5	0	0.5	1.0	5.1
	小計	1.0	7.0	50.0	35.7	5.0	20.4	39.0	47.6
10	1	0	0.5	7.0	2.7	0	0.4	0	2.6
	2	0	0.5	2.0	2.3	0	0.2	0	1.0
	3	0	0.8	0	0.5	0	0.6	0	0.5
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0.3
	5	0	0.1	0	0.1	0	0.4	0	0.3
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.6
	小計	0	1.9	9.0	5.6	0	1.7	0	5.2
合計	75.0	142.0	194.0	287.7	184.0	350.6	995.0	468.7	

第34表 予察灯によるイナズマヨコバイ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	5	0	0.4	2.0	2.9	0	0.4	1.0	1.1
	6	1.0	1.4	8.0	12.0	3.0	5.2	0	4.0
	小計	1.0	1.8	10.0	15.0	3.0	5.6	1.0	5.2
6	1	0	1.4	1.0	60.1	0	2.2	0	25.8
	2	0	1.1	11.0	32.0	0	4.6	5.0	27.0
	3	1.0	0.5	0	16.0	0	1.4	0	22.5
	4	0	0.1	0	4.8	0	0.7	0	15.4
	5	0	0.2	0	4.1	0	0.5	0	12.3
	6	1.0	0	0	0.3	0	0	0	2.1
	小計	2.0	3.3	12.0	117.3	0	9.3	5.0	105.1
7	1	0	0.1	0	0.2	0	0.1	0	0.7
	2	0	0	2.0	1.1	0	1.1	0	2.3
	3	0	0.1	1.0	4.3	0	9.2	1.0	22.8
	4	0	0.3	0	28.4	4.0	24.3	3.0	46.3
	5	0	0.6	2.0	100.8	2.0	76.7	0	107.6
	6	0	0.5	1.0	93.4	6.0	103.6	8.0	125.0
	小計	0	1.6	6.0	228.2	12.0	214.9	12.0	304.7
8	1	0	0.5	7.0	62.4	2.0	86.2	4.0	84.9
	2	0	0.8	11.0	124.4	1.0	90.5	1.0	53.3
	3	0	1.0	1.0	103.4	0	162.6	3.0	116.8
	4	0	1.9	33.0	261.2	9.0	479.5	5.0	143.4
	5	0	0.5	44.0	76.7	7.0	31.0	7.0	150.1
	6	0	0.3	40.0	69.0	1.0	39.2	1.0	392.8
	小計	0	5.0	136.0	697.1	20.0	888.9	21.0	941.4
9	1	0	1.5	39.0	56.2	4.0	67.0	9.0	361.0
	2	1.0	0.9	48.0	58.9	6.0	40.3	15.0	188.7
	3	0	2.7	28.0	319.5	0	110.0	9.0	140.3
	4	0	0.1	9.0	71.4	0	21.4	1.0	129.8
	5	0	0.3	10.0	70.4	1.0	19.8	0	155.6
	6	0	0	1.0	20.6	0	6.4	0	38.0
	小計	1.0	5.5	135.0	597.0	11.0	264.8	34.0	1013.3
10	1	0	0	12.0	5.7	0	3.4	0	48.3
	2	0	0.1	10.0	140.7	1.0	12.7	0	79.9
	3	0	0	0	12.7	0	1.4	1.0	6.4
	4	0	0	0	0.4	0	0.1	0	1.9
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	2.0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.7
	小計	0	0.1	22.0	159.5	1.0	17.7	1.0	139.1
合計		4.0	17.3	321.0	1814.0	47.0	1401.2	74.0	2508.7

第35表 予察灯によるフタオビコヤガ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平均	本年	平均	本年	平均	本年	平均
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.5	0	0	0	0
	3	0	0.4	2.0	1.4	0	0.2	0	0.1
	4	0	0.3	0	2.0	0	0.2	0	0.2
	5	0	0.6	0	2.4	0	0	0	0.2
	6	1.0	0.3	0	0.4	0	0.4	0	0.1
	小計	1.0	1.6	2.0	6.8	0	0.8	0	0.6
6	1	0	0.2	0	0.1	0	0.1	0	0
	2	0	0.3	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	1.0	0.1	0	0.6	0	0.3
	5	0	0.7	1.0	1.0	0	0.8	0	1.1
	6	1.0	2.8	0	1.2	1.0	3.5	0	0.7
	小計	1.0	4.1	2.0	2.5	1.0	5.3	0	2.1
7	1	0	3.5	0	0.8	0	5.1	0	1.4
	2	0	0.9	0	0.6	0	4.8	0	0.8
	3	0	1.0	1.0	2.2	0	5.5	0	8.9
	4	0	13.3	1.0	9.9	1.0	10.5	0	14.6
	5	1.0	18.8	0	8.6	0	18.7	0	32.5
	6	0	18.2	0	7.1	0	27.4	3.0	23.2
	小計	1.0	55.7	2.0	29.2	1.0	71.9	3.0	81.3
8	1	0	9.2	1.0	10.0	0	19.8	1.0	7.6
	2	0	8.5	1.0	37.6	0	12.8	0	19.1
	3	2.0	9.7	6.0	22.6	0	10.2	2.0	26.4
	4	3.0	13.8	7.0	14.1	1.0	10.9	1.0	13.7
	5	1.0	5.7	2.0	5.9	0	8.2	3.0	6.0
	6	0	3.5	5.0	3.6	3.0	5.7	2.0	4.1
	小計	6.0	50.4	22.0	93.8	4.0	67.5	9.0	76.9
9	1	0	0.5	4.0	1.7	0	2.5	0	1.0
	2	0	0.4	2.0	0.8	0	1.7	5.0	0.1
	3	0	0.4	1.0	0.7	0	0.4	0	0.3
	4	0	0	1.0	0.3	0	0	1.0	0
	5	0	0	2.0	0.1	0	0	0	0.2
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	1.3	10.0	3.6	0	4.6	6.0	1.7
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		9.0	113.1	38.0	135.8	6.0	150.1	18.0	162.6

イ. ムギ類（二条オオムギ）

（ア）調査地点

- a. 県予察ほ場 鳥取市橋本
- b. 一般ほ場 倉吉市新田・中江、北栄町江北

（イ）調査観察結果

- a. 県予察ほ場

第1表 県予察ほ場における調査（うどんこ病）

調査日	上位3葉の 平均病斑面積率(%)
11.25	0
12.27	0
1.27	0
2.27	0
3.27	0
4.3	0
13	0
24	0
5.5	0
15	0

注) 品種：しゅんれい

第2表 県予察ほ場における調査（赤かび病）

調査日	発病総率 (%)	発病度
4.14	0	0
19	0	0
24	0	0
5.1	0	0
5	0	0
10	0	0
15	0	0
16	0	0

注) 品種：しゅんれい

b. 一般ほ場（平成 29 年 5 月）

第 3 表 一般ほ場における調査（うどんこ病）

市町村	調査地点	調査番号	5月11日
			上位3葉の平均病斑面積率 (%)
北栄町	江北	①	0
		②	0
		③	0
倉吉市	中江	①	0
倉吉市	新田	②	0
		①	0
		②	0
		③	0
		④	0
		⑤	0
発生ほ場率 (%)			0

第 4 表 一般ほ場における調査（網斑病）

市町村	調査地点	調査番号	5月11日	
			発病茎率 (%)	上位3葉の平均病斑面積率 (%)
北栄町	江北	①	10.0	2.7
		②	5.0	1.1
		③	3.0	0.7
倉吉市	中江	①	0	0
		②	0	0
倉吉市	新田	①	15.0	0.7
		②	15.0	0.8
		③	15.0	0.8
		④	15.0	0.8
		⑤	3.0	0.3
発生ほ場率 (%)			70.0	-

第 5 表 一般ほ場における調査（その他）

病害虫名	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)
		甚	多	中	少	計	
縞萎縮病	10	0	0	0	0	0	0
小さび病	10	0	0	0	0	0	0
赤かび病	10	0	0	0	0	0	0
黒節病	10	0	0	0	0	0	0
雲形病	10	0	0	0	0	0	0
斑葉病	10	0	0	0	0	0	0

注) 調査月日：平成 29 年 5 月 11 日

(ウ) 予察灯

第6表 予察灯によるキリウジガンボ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	1.0	0.1		—		—		—
	3	1.0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	1.0	0.1		—		—		—
	6	0	0.1	0	—	0	—	0	—
	小計	3.0	0.3	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0.5	1.0	0.8	0	0.6	0	0
	2	0	0.1	1.0	1.9	0	0.4	0	0
	3	0	0.3	0	1.1	0	0.1	1.0	0.1
	4	0	0.2	1.0	2.1	0	1.1	0	0.1
	5	0	0	1.0	1.8	0	1.0	1.0	0.3
	6	0	0	0	0.7	0	1.0	0	0.2
	小計	0	1.1	4.0	8.4	0	4.2	2.0	0.7
6	1	0	0	0	0.3	0	0.2	0	0.3
	2	0	0.1	0	0.2	1.0	0.2	0	0
	3	0	0.3	0	0.1	0	0.1	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0.1	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	小計	0	0.4	0	0.6	1.0	0.8	0	0.5
7	1	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0.3	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0.4	0	0
8	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
9	1	0	0	0	0	0	0.3	0	0
	2	0	0	0	0.2	2.0	0.3	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	1.2	0	0.3
	4	0	0	0	1.0	0	1.2	0	0
	5	0	0.1	0	0.5	0	0.8	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0.5	0	0
	小計	0	0.1	0	1.9	2.0	4.2	0	0.3
10	1	0	0	0	0.5	0	0.1	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0.1	0	0.7	0	0.2	0	0
合計		3.0	2.0	4.0	11.7	3.0	9.8	2.0	1.5

ウ. ダイズ

(ア) 一般ほ場における調査地点

市町村	地点	市町村	地点
鳥取市	中大路	湯梨浜町	長和田
鳥取市	下坂本	北栄町	瀬戸
岩美町	大谷	米子市淀江町	下郷
倉吉市	四王子	米子市淀江町	亀浜
倉吉市	寺谷	米子市	東八幡

(イ) 一般ほ場における調査観察結果

第1表 一般ほ場におけるダイズ害虫の発生状況

調査月日	ハスモンヨトウ							
	調査ほ場数	発生程度別ほ場数					発生ほ場率 (%)	平均白変か所数
		甚	多	中	少	計		
9月24～25日	36	2	4	9	21	36	100.0	2.6

第2表 一般ほ場における成熟期の被害状況（100英サンプリング調査）

サンプリング日	調査ほ場数	紫斑病					発生ほ場率 (%)	モザイク病（褐斑粒）					発生ほ場率 (%)
		発生程度別ほ場数						発生程度別ほ場数					
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月26日～11月2日	29	0	0	0	12	12	41.4	0	0	0	2	2	6.9

サンプリング日	調査ほ場数	フタスジヒメハムシ					発生ほ場率 (%)	カメムシ類					発生ほ場率 (%)
		発生程度別ほ場数						発生程度別ほ場数					
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月26日～11月2日	29	0	0	3	24	27	93.1	0	2	10	15	27	93.1

サンプリング日	調査ほ場数	マメシクイガ					発生ほ場率 (%)	その他子実害虫類					発生ほ場率 (%)
		発生程度別ほ場数						発生程度別ほ場数					
		甚	多	中	少	計		甚	多	中	少	計	
10月26日～11月2日	29	0	0	1	6	7	24.1	0	0	0	20	20	69.0

(ウ) フェロモントラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の半旬別誘殺数

月・半旬	鳥取市橋本		鳥取市河原町		湯梨浜町長和田	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・1	2.0	0.2	-	-	-	-
5・2	0.0	0.8	-	-	-	-
5・3	1.0	1.1	-	-	-	-
5・4	3.4	2.5	-	-	-	-
5・5	7.6	4.6	-	-	-	-
5・6	12.0	3.0	-	-	-	-
6・1	9.0	5.1	-	1.1	0.0	2.6
6・2	3.7	5.7	-	4.1	4.0	11.0
6・3	8.3	7.4	-	3.3	10.0	14.2
6・4	32.0	6.7	-	5.9	30.0	13.3
6・5	69.2	6.4	-	4.9	96.3	19.8
6・6	85.8	20.0	72.0	28.3	102.3	24.9
7・1	50.0	24.3	26.0	27.5	86.4	61.2
7・2	42.0	29.8	28.0	20.8	117.9	79.8
7・3	30.7	33.7	18.0	25.8	125.5	89.0
7・4	23.3	42.1	31.0	34.5	130.6	113.3
7・5	16.0	26.2	74.0	26.7	123.6	114.9
7・6	15.0	29.0	151.0	32.3	262.4	123.9
8・1	15.4	26.2	74.0	49.6	484.9	124.9
8・2	27.3	35.4	143.0	77.3	581.7	134.6
8・3	28.3	31.3	139.0	90.0	622.9	213.6
8・4	20.8	33.6	126.0	82.4	439.4	285.2
8・5	23.2	32.6	238.0	120.5	455.0	341.4
8・6	79.0	41.8	138.0	133.2	547.1	405.0
9・1	39.0	48.4	446.0	88.6	558.6	359.5
9・2	66.7	44.5	372.0	146.7	776.9	406.7
9・3	48.3	48.6	237.0	129.1	571.1	340.0
9・4	44.0	55.5	203.0	184.3	180.7	263.0
9・5	20.0	53.4	44.0	89.1	228.6	246.9
9・6	67.4	38.8	166.0	65.6	601.9	205.1
10・1	89.8	40.9	187.0	81.5	827.1	257.3
10・2	100.8	35.3	307.0	118.0	791.4	365.6
10・3	97.5	44.3	176.0	107.0	230.0	375.1
10・4	58.5	48.8	107.0	85.6	141.7	265.5
10・5	50.0	48.0	133.0	76.4	98.6	270.9
10・6	60.0	65.3	83.0	140.4	161.4	321.0

注1 鳥取市橋本：武田乾式トラップ、その他の地点：ファネルトラップ

(エ) 予察灯

第4表 予察灯によるイチモンジカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	6	1.0	0	0	0.5	0	0	0	0.2
	小計	1.0	0.1	0	0.8	0	0	0	0.2
7	1	0	0.4	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	1.2	0	0.2	0	0	0	0
	3	0	0.8	0	0.4	0	0.2	0	0
	4	1.0	0.4	0	0.5	0	0	0	0
	5	1.0	0.5	0	0.5	0	0	0	0.1
	6	0	0.2	0	0.3	0	0.1	2.0	0
	小計	2.0	3.5	0	1.9	0	0.3	2.0	0.2
8	1	0	1.0	2.0	0.3	0	0	0	0.1
	2	0	1.0	0	0.5	0	0	1.0	0.3
	3	0	0.1	0	0.8	0	0	0	0
	4	0	0.4	0	0.1	0	0.2	0	0
	5	1.0	0	1.0	0.3	0	0	2.0	0
	6	0	0.1	0	0.8	0	0	0	0.1
	小計	1.0	2.6	3.0	2.8	0	0.2	3.0	0.6
9	1	0	0.3	0	0.5	0	0	0	0.1
	2	0	0.3	0	0.3	0	0	0	0
	3	0	0.3	0	1.1	0	0	0	0
	4	0	0.5	0	0.6	0	0.1	0	0
	5	0	0.1	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.3	0	0	0	0
	小計	0	1.5	0	3.0	0	0.1	0	0.1
10	1	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.4	0	0	0	0
合計		4.0	7.7	3.0	8.9	0	0.6	5.0	1.1

第5表 予察灯によるホソヘリカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.1	0	0	0	0
7	1	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	4	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0.1	0	0.3	0	0	0	0.2
	小計	0	0.2	0	0.6	0	0	0	0.7
8	1	0	0.2	0	0.1	0	0	0	0.3
	2	0	0.2	1.0	0.2	0	0	0	0.4
	3	0	0	0	0	0	0.1	0	0.4
	4	0	0.1	0	0	0	0.1	0	0.3
	5	0	0.2	0	0.4	0	0	0	0.2
	6	0	0	1.0	0.3	0	0	0	0.1
	小計	0	0.7	2.0	1.0	0	0.1	0	1.8
9	1	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0.1	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0.2
	小計	0	0.1	0	0.2	0	0.1	0	0.4
10	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		0	1.0	2.0	1.9	0	0.2	0	3.0

第6表 予察灯によるアオクサカメムシ成虫の半旬別誘殺数

月	半旬	鳥取市橋本 (県予察ほ場)		岩美町牧谷		琴浦町光好		日吉津村富吉	
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4	1	0	0		—		—		—
	2	0	0		—		—		—
	3	0	0		—		—		—
	4	0	0		—		—		—
	5	0	0		—		—		—
	6	0	0	0	—	0	—	0	—
	小計	0	0	0	—	0	—	0	—
5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.2	0	0	0	0
6	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	1.2	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0.2	0	0	0	0
	6	0	0	0	0	1.0	0	0	0.1
	小計	0	0	0	1.5	1.0	0	0	0.1
7	1	0	0.1	0	0	0	0	0	0
	2	0	0	0	0	0	0	1.0	0.4
	3	0	0.1	0	0.5	0	0	0	0.1
	4	0	0.2	0	0.5	0	0	1.0	0
	5	0	0.1	1.0	0.6	0	0.3	0	0.1
	6	0	0.3	2.0	1.6	0	0.1	0	0.7
	小計	0	0.8	3.0	3.2	0	0.4	2.0	1.3
8	1	0	0.5	1.0	3.2	0	0.5	0	1.1
	2	0	0.9	0	3.1	0	0.1	0	1.7
	3	0	0.1	0	4.1	0	0.1	0	1.7
	4	0	0.3	0	1.9	1.0	0.8	0	0.7
	5	0	0.2	0	0.9	0	0.1	0	0.3
	6	0	0.1	0	0.3	0	0.6	1.0	0.3
	小計	0	2.1	1.0	13.5	1.0	2.2	1.0	5.8
9	1	0	0.2	0	0.6	0	0.2	0	0.1
	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	3	0	0	0	0.1	0	0	0	0.4
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.4
	5	0	0.1	0	0.1	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	小計	0	0.3	0	0.9	0	0.2	0	1.2
10	1	0	0	0	0.3	0	0	0	0.6
	2	0	0	0	0.1	0	0	0	0.1
	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	4	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	5	0	0	0	0	0	0	0	0.1
	6	0	0	0	0.1	0	0	0	0
	小計	0	0	0	0.5	0	0	0	0.9
合計		0	3.2	4.0	19.8	2.0	2.8	3.0	9.3

7 果樹病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な果樹病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
ナシ	862	黒斑病	0	2	30	161	193	22.4
		黒星病	0	1	8	67	76	8.8
		赤星病	0	0	0	19	19	2.2
		うどんこ病	0	0	4	80	84	9.7
		輪紋病	0	0	0	37	37	4.3
		ナシヒメシンクイ	0	0	1	93	94	10.9
		モモシンクイガ	0	0	0	16	16	1.9
		ハマキムシ類	0	0	2	23	25	2.9
		ハダニ類	0	2	10	307	319	37.0
		カメムシ類	0	0	0	47	47	5.5
		コナカイガラムシ類	0	0	2	84	86	10.0
		アブラムシ類	0	1	10	205	216	25.1
		ニセナシサビダニ	0	0	8	309	317	36.8
ブドウ	71	晩腐病	0	0	2	30	32	45.1
		黒とう病	0	0	1	6	7	9.9
		べと病	0	0	2	31	33	46.5
		灰色かび病	0	0	2	25	27	38.0
		チャノキイロアザミウマ	0	0	2	26	28	39.4
		ハマキムシ類	0	0	2	15	17	23.9
カキ	295	炭疽病	0	0	2	63	65	22.0
		灰色かび病	0	0	0	15	15	5.1
		うどんこ病	0	0	5	78	83	28.1
		落葉病類	0	1	3	40	44	14.9
		カキノヘタムシガ	0	0	0	5	5	1.7
		カイガラムシ類	0	0	5	38	43	14.6
		カメムシ類	0	0	2	34	36	12.2
		ハマキムシ類	0	0	2	27	29	9.8
		チャノキイロアザミウマ	0	0	0	3	3	1.0
		カキクダアザミウマ	0	0	0	1	1	0.3
		樹幹害虫(ヒメコスカシバ、フタモンマダラメイガ)	0	0	10	85	95	32.2

作付面積は、農林水産省作物統計情報（平成30年2月22日確報より）

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. ナシ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
黒斑病 （やや多い）	発生時期は、平年並であった。越冬量調査における越冬伝染源の量はやや多く、6月以降の新梢葉の調査における発生量はやや多〜多かった。果実における調査では、4月の幼果のポリ袋検定において平年並の発生量であったものの、6〜7月の被袋果実における発生量はやや多かった。7月〜8月上旬にかけて落果被害が散見され、収穫期における果実の発病がやや多い園が認められた。	摘果〜小袋かけ期となる4月下旬〜5月中旬の期間に、気温がやや高め、降水量が少なめに推移した。この気象条件が孢子飛散を助長し、感染が増加した。
黒星病 （平年並）	発生時期は、平年並であった。越冬量調査における越冬伝染源の量はやや多く、4月下旬頃から葉や幼果における発病が散見されたものの、5月、6月の巡回調査では、果そう葉における発生量はやや少なく、幼果における発生量は平年並であった。収穫期の果実における被害が散見され、一部で被害の多い園があったものの、全体としての発生量は平年並であった。	越冬伝染源はやや多かったものの、開花期〜摘果期（4〜5月）の気温がやや高め、降水量は少なめに推移したため、病原菌の好適条件とはならなかった。また、梅雨入りが6月20日と平年より遅く、梅雨明けは7月13日と平年より早かった。梅雨期の降水量は平年よりも少なかったため、二次伝染量も平年よりも少なかったと推察される。
輪紋病 （平年並）	昨年の発生量は多かったものの、収穫果実において目立った被害は認められなかった。	本病の果実における主要感染期間である梅雨期の降水量が少なく、梅雨期も平年よりも短かったため、果実感染には不適であったと考えられる。
ハダニ類 （平年並）	発生時期は、ほぼ平年並であり7月上旬頃から増加し、梅雨明け後の気象条件はハダニ類の増殖に好適であったが、ほぼ平年並の発生量となった。発生種はカンザワハダニやナミハダニが中心であった。秋期に密度が増加している園が散見される。	梅雨明けはかなり早かったが、8月の降水量が多く、ハダニ類の増殖に好適な条件ではなかったと推察される。
コナカイガラムシ類 （やや多い）	収穫果実において寄生果がみられ、やや多い被害量となった。台湾向け生果実の輸出検疫ではコナカイガラムシ類寄生による不合格事例がみられた。 クワコナカイガラムシふ化幼虫の発生時期は、越冬世代はやや早く、第一世代は早かった。マツモトコナカイガラムシの発生時期は、平均と比較して越冬世代、第一世代はほぼ平年並となった。	ふ化消長、フェロモントラップ調査から、種類によって、成育のバラツキが大きかったことが助長要因と推察される。
アブラムシ類 （平年並）	発生時期は平年並で、5月以降、発生密度が高い園が散見されたが、発生量は平年並であった。	適期防除が実施された。アブラムシ類に効果の高い薬剤が普及している。
カメムシ類 （やや多い）	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量はやや多いと推察された。予察灯の誘殺数は、チャパネアオカメムシは7月上旬、8〜9月、クサギカメムシの誘殺数は8月に増加した。一方、ツヤアオカメムシの誘殺数は、やや少なく推移し、8月は平年並であった。カメムシ類の果実被害は一部で確認された。	カメムシ類の越冬量がやや多く、スギ・ヒノキの餌が平年並〜やや多かったものと推察される。7下〜8月中旬にかけて追加防除が実施された。
ニセナシサビダニ （やや多い）	発生時期はやや早く、多い発生量となった。新梢の停止時期が平年並〜やや早かったため、新梢被害は平年並であった。また、本種由来とされるモザイク症状の被害がみられ、生産現場から防除対策の要望があがってきている。	新梢伸長停止期は平年並〜やや早く、被害の抑制要因となったが、発生密度は前年以上に高かった。
モモシンクイガ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、平年に比べて誘殺数がやや多い地点が一部みられたが、全般的にはほぼ平年並の発生量で、発生時期も平年並であった。また、収穫果実の被害量はほぼ平年並であった。台湾向け生果実の輸出検疫では本種による不合格事例がみられた。	防除の徹底。有袋栽培が主である。
ナシヒメシンクイ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、発生時期、発生量ともに平年並であった。収穫果実の被害量はほぼ平年並であった。	7〜8月の基幹防除の徹底、収穫前の防除の徹底により被害は最小限に抑えられた。
ハマキムシ類 （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代の誘殺数はやや多かったが、次世代以降は平年並であった、また、発生時期は平年並であった。 大袋掛け時期に被害が散見されたものの、収穫期の被害は平年並の被害量であった。	基幹防除の徹底。昨年秋期の誘殺数はやや少なかったが、越冬世代の誘殺数はやや多かった。その要因は判然としない。

イ. ブドウ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
晩腐病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。トンネル栽培を中心に発生が認められた。	防除が徹底された。
べと病 （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。発生量は地域間差が大きかった。	防除が徹底された。県内はハウス栽培が中心であり、本病による被害は比較的少ない。
灰色かび病 （やや少ない）	発生時期は平年並、発生量はやや少なかった。現地では、発病が問題になっていない。	防除が徹底された。
チャノキイロアザミウマ （平年並）	フェロモントラップ調査の結果、越冬世代の誘殺数はやや多かったが、次世代以降は平年並であった、また、発生時期は平年並であった。収穫果の被害量は平年並であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。収穫後の防除が徹底されていない。 昨年秋期の誘殺数はやや少なかったが、越冬世代の誘殺数はやや多かった。その要因は判然としない。
ハマキムシ類 （平年並）	7月以降、無加温栽培では、黄色粘着版の捕獲数が急激に増加したものの、ほぼ平年並の被害量であった。	カサ掛け栽培が多いため、防除が十分に実施できない。

ウ. カキ

病害虫名（概評）	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 （平年並）	昨年、発生が見られた地域を中心に被害が散見されたが、発生量は平年並であった。‘輝太郎’においても被害が確認された。	梅雨期の降水量が少なかったことから、新梢における感染は少なかったと推察される。昨年被害が多かった地域においても、耕種・化学的防除が徹底され、発生量が減少した。
うどんこ病 （やや少ない）	発生時期、発生量ともにやや少なかった。	防除が徹底された。
カキノヘタムシガ （平年並）	発生時期、発生量ともに平年並であった。被害量は平年並に少なかった。	被害量は例年少ない。越冬量が平年並であったものと推察される。
カメムシ類 （やや多い）	越冬密度調査から、クサギカメムシの越冬量はやや多いと推察された。予察灯の誘殺数は、チャバネアオカメムシは7月上旬、8～9月、クサギカメムシの誘殺数は8月に増加した。一方、ツヤアオカメムシの誘殺数は、やや少なく推移し、8月は平年並であった。カメムシ類の果実被害は一部で確認された。	カメムシ類の越冬量がやや多く、スギ・ヒノキの餌が平年並～やや多かったものと推察される。7月下旬以降、9月中旬まで追加防除が実施された。着色期以降の防除が困難。
スリップス類 （平年並）	発生量、被害ともに平年並であった。被害量は平年並に少なかった。	近年、被害が少ない。
フジコナカイガラムシ （やや多い）	フェロモントラップ調査の結果、フジコナカイガラムシ越冬世代の誘殺数はやや多かったが、次世代以降はほぼ平年並であった。発生時期は平年並であった。収穫果の被害量はやや多かった。	成育のバラツキが大きく、適期防除が困難である。
樹幹害虫 （ヒメコスカンバ、フタモンマダラメイガ） （やや多い）	フェロモントラップ調査の結果、発生時期はほぼ平年並であったが、春から被害が散見され、やや多い被害量となった。	近年、被害が多い。簡易で安価な防除手法がない。

エ. その他（特記事項）

病害虫名 （概評） 【樹種】	発生経過の概要	発生原因の解析
クワゴマダラヒトリ （やや少ない） 【果樹類】	3月下旬以降、一部で発生がみられたが、発生量はやや少なかった。	発生量が減少した要因は不明であるが、多発生期のピークを過ぎた可能性がある。

(3) 調査の概要と結果

ア ナシ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（二十世紀）

調 査 項 目	県予察ほ場（園試）		
	本 年	前 年	平 年 ^{注)}
ア 催 芽 期	-	3.16	3.14
イ 発 芽 期	4.4	3.29	3.28
ウ 脱 苞 期	4.8	3.31	4.1
エ 展 葉 期	4.12	4.6	4.7
オ 開 花 始 め	4.14	4.8	4.11
1 満 開	4.17	4.11	4.14
2 落 花	4.25	4.20	4.23
カ 新梢の生育状況			
1 新梢の伸長開始	4.20	4.17	4.19
2 停 止 期	7.5	6.30	7.3
3 第2次伸長停止期	8.16	-	8.11
キ 袋 掛 期			
1 小 袋	5.14	5.17	5.16
2 大 袋	6.8	6.23	6.15
ク 落 葉 期	11.17	11.21	11.18

(注) 平年・・・24年～28年の平均

要約： ‘二十世紀’ について、本年の県下の平均交配日は、平年より1日遅い4月16日となった。4月以降の気温が高く推移したことから、葉色、展葉数ともに平年並をやや上回った。一方、降水量が少なかったため、副葉数は平年並、短果枝からの吹き出しは、平年と比べて少なかった。また、気象災害等による大きな被害は無かった。

主な病害虫は、病害では黒斑病、虫害ではコナカイガラムシ類、カメムシ類、ニセナシサビダニの発生量が平年と比較してやや多かった。

(イ) 黒斑病

a. 分生胞子の形成状況

第2表 二十世紀ナシ露地栽培ほ場における胞子採集状況

月・半旬	本年	平年
3・5	2	-
6	2	5.5
4・1	6	5.3
2	2	4.0
3	18	4.7
4	8	5.0
5	6	8.5
6	5	7.0
5・1	5	9.6
2	10	15.9
3	36	24.9
4	54	55.9
5	32	58.9
6	80	162.4

(注) 平年・・・平成19～28年の平均
採集時間：午前10時30分～正午の1.5時間
検鏡：カバーガラス(18×18mm)内の *Alternaria* spp.胞子数

b. 新梢葉の発病状況

第3表 県予察ほ場における発病状況

月・旬	調査葉数	病葉数	病葉率(%)	
			本年	平年
5・中 下	148	6	4.1	0.1
	182	7	3.8	0.2
6・上 中 下	229	6	2.6	0.5
	265	7	2.6	1.3
	281	7	2.5	3.0
7・上 中 下	304	47	15.5	3.4
	299	61	20.4	5.2
	303	73	24.1	8.0
8・上 中 下	295	74	25.1	8.6
	294	77	26.2	10.0
	283	90	31.8	13.4
9・上 中 下	273	93	34.1	17.9
	269	98	36.4	19.8
	263	124	47.1	21.7

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

第4表 新梢葉の発病状況

地 区		新 梢 葉 の 発 病 率 (%)								
		6 月			7 月			9 月		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場		2.6	3.1	1.8	20.4	5.7	8.3	47.1	4.2	19.5
東 部	鳥取市									
	河原町 山 上	4.1	2.4	0.7	40.9	22.4	3.9	46.8	18.9	4.2
	佐治町 高 山	3.7	1.5	0.5	32.4	10.2	2.2	44.5	9.4	3.0
	青谷町 絹 見	20.8	14.9	5.0	21.4	35.6	14.0	15.3	34.3	16.9
	八頭町 花 原	0	0	0.3	6.3	2.2	1.3	10.2	5.1	3.4
中 部	湯梨浜町1 別 所	6.1	3.8	0.6	6.0	1.4	1.2	7.7	5.1	2.0
	湯梨浜町2 勝負谷	0	1.1	0.9	0	3.4	0.6	6.2	5.9	1.5
	倉吉市 中 野	0.6	0	0.4	4.7	4.1	0.9	12.4	4.9	1.3
	琴浦町 竹ノ内	3.0	1.5	0.4	7.7	4.4	1.7	3.4	6.9	2.1
西 部	大山町1 長 野	0	1.1	0.3	2.6	0.5	2.4	5.2	1.5	4.8
	大山町2 坪 田	0.6	4.0	0.8	5.3	4.9	1.1	7.2	4.3	1.1
	南部町 朝 金	0.6	0	0.4	0	2.4	0.7	4.9	3.0	1.7
平 均		3.5	2.8	1.0	12.3	8.1	3.2	17.6	8.6	5.1

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

c. 果実の発病状況

第5表 収穫果実および病落果の発病状況

地 区	収 穫 果 実						病 落 果 率 (%)		
	月日	調査 果数	病果数	病果率	前年	平年	本年	前年	平年
県予察ほ場	8.25	200	12	6.0%	5.0%	10.3%	13.7	3.8	13.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均、露地栽培、ジベレリン処理

第6表 ポリ袋検定による幼果の発病状況

地 区		ポリ袋検定法による 幼果の発病率 (%)		
		本 年	前 年	平 年
県予察ほ場		1.7	0	3.3
東 部	鳥取市			
	河原町 山 上	1.7	1.6	0.3
	佐治町 高 山	3.5	5.6	1.1
	青谷町 絹 見	4.2	8.0	7.8
	八頭町 花 原	1.7	0	0.5
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	0	0.4
	湯梨浜町2 勝負谷	2.6	0	0.7
	倉吉市 中 野	2.5	0	0.7
	琴浦町 竹ノ内	0.8	0	0.6
西 部	大山町1 長 野	3.3	0	0.8
	大山町2 坪 田	4.5	0	1.3
	南部町 朝 金	0.9	0	0.5
平 均		2.3	1.3	1.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均、霜害により欠測あり、

第7表 破袋調査による果実発病状況

地 区		被 袋 果 の 発 病 率 (%)					
		6 月			7 月		
		本 年	前 年	平 年	本 年	前 年	平 年
県予察ほ場		3.3	0	2.6	6.7	5.0	11.0
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	0	0	0.2	3.3	1.7	1.0
	佐治町 高 山	5.0	0	0.2	16.7	3.3	0.7
	青谷町 絹 見	10.0	15.0	6.4	8.3	18.3	10.6
	八頭町 花 原	0	0	0.7	0	0	0.7
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	0	0.2	0	0	0.2
	湯梨浜町2 勝負谷	1.7	0	0	0	0	0
	倉吉市 中 野	0	0	0.4	3.3	0	0.8
	琴浦町 竹ノ内	0	3.3	0.6	0	0	1.8
西 部	大山町1 長 野	0	0	0.2	5.0	0	0.9
	大山町2 坪 田	0	0	0.4	1.7	0	0.2
	南部町 朝 金	0	1.7	0.2	0	0	0.5
平 均		1.7	1.7	1.0	3.8	2.4	2.4

(注) 平年・・・平成19～28年の平均 (ただし、平成20年の6月は未調査)
河原町は平成21年より調査実施

第8表 県内定点調査ほ場における越冬密度調査（12月下旬調査）

地 区		病 枝 率 (%)		枝当たり病斑数		短果枝の病芽率 (%)	
		本 年	平 年	本 年	平 年	本 年	平 年
県予察ほ場		6.7	18.3	0.3	0.3	0	3.1
東 部	鳥取市						
	河原町 山 上	26.7	5.3	0.3	0.1	0	2.3
	佐治町 高 山	40.0	4.0	0.5	0.0	0	0.8
	青谷町 絹 見	40.0	42.3	0.8	0.9	6.5	6.8
	八頭町 花 原	6.7	2.4	0.1	0.1	4.8	3.6
中 部	湯梨浜町1 別 所	0	1.3	0	0.0	0	2.4
	湯梨浜町2 勝負谷	0	2.7	0	0.1	0	0.5
	倉吉市 中 野	0	4.9	0	0.1	0	2.3
	琴浦町 竹ノ内	31.3	3.0	0.4	0.0	1.6	1.1
西 部	大山町1 長 野	0	3.2	0	0.0	0	0.8
	大山町2 坪 田	6.7	1.5	0.1	0.0	0	2.0
	南部町 朝 金	0	2.2	0	0.0	0	0.2
平 均		13.2	7.6	0.2	0.1	1.1	2.2

(注) 平年・・・平成19年度～28年の平均

(ウ) 黒星病

a. 分生孢子及び子のう孢子の孢子飛散消長

第9表 芽基部病斑上からの分生孢子採集数

月・半旬	雨水中の分生孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・5	0	0.3	-
6	2.6	2.4	6.2
4・1	6.2	8.4	6.4
2	7.1	5.7	4.6
3	2.0	0	9.7
4	4.7	2.0	3.5
5	3.8	10.1	3.4
6	0	19.8	5.7
5・1	0	0.8	0.6
2	0	9.8	2.7
3	0	1.3	1.3
4	2.3	93.9	10.6
5	3.0	8.4	61.0
6	82.9	34.2	5.8

(注) 平年・・・平成19～28年の平均
表中の「-」は降雨なし

第10表 病落葉からの子のう孢子採集数

月・半旬	病落葉からの子のう孢子数		
	本 年	前 年	平 年
3・5	0	0	-
6	1	0	0
4・1	1	0	0.1
2	19	0	2.0
3	0	0	4.2
4	1	0	2.3
5	0	1	2.8
6	1	0	1.7
5・1	1	0	0.9
2	0	0	0.8
3	0	0	1.5
4	0	1	0.7
5	0	0	0.1
6	0	0	0.1

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

第11表 春期ナシ黒星病の分生孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3月26日	5月31日	-月 -日
前年	3月25日	5月16日	5月31日
平年	3月25日	4月24日	5月27日

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

第12表 春期ナシ黒星病の子のう孢子飛散時期

年次	飛散始め	最盛期	終期
本年	3月28日	4月8日	5月5日
前年	3月26日	4月14日	5月19日
平年	4月7日	4月22日	5月13日

(注) 平年・・・平成19～28年の平均 (平成19～27年は静置式孢子採集法、平成28年は吸引式孢子採集法の値を採用)、平成28年より改良型(吸引式)の手法で実施。

b. 幼果の発病調査

第13表 県内定点調査ほ場における発病状況 (5月下旬調査)

地区名		品種	発病果率 (%)		
			本年	前年	平年
県予察ほ場		幸水	0	0	0
東部	鳥取市 久末	豊水	0	0	0.1
	佐治町 津無	豊水	0	0	0
	佐治町 津無	新甘泉	0	0	-
	青谷町 五本松	幸水	0	0	0
	八頭町 山路	豊水	0	0	0.1
中部	湯梨浜町 方面	新甘泉	0	0	-
	倉吉市 倅谷	幸水	0	0	0
	倉吉市 関金	幸水	0.3	5.3	1.3
	琴浦町 西宮	幸水	0	0	0
西部	大山町 陣構	新甘泉	0.3	0.7	0.9
	米子市 稲吉	新甘泉	0	0	0.1
	南部町 朝金	幸水	0	0	0.0
平均		-	0.0	0.5	0.2

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

c. 休眠期における芽りん片病斑の発生状況

第14表 ナシ黒星病の越冬病芽割合 (2月調査)

地区名		品種	花芽数	病芽数	病芽率 (%)		
					本年	前年	平年
県予察ほ場		新甘泉	79	0	0	0	-
		幸水	85	0	0	0	0.7
東部	鳥取市1	豊水	126	19	15.1	6.8	2.4
		幸水	130	0	0	4.3	1.6
	鳥取市2	新甘泉	296	8	2.7	0	-
		豊水	168	2	1.2	4.1	3.0
	鳥取市3	豊水	144	1	0.7	4.2	0.9
	八頭町	豊水	123	5	4.1	3.7	2.7
中部	湯梨浜町	新甘泉	81	6	7.4	0	-
	倉吉市	新甘泉	49	0	0	9.7	-
		幸水	60	0	0	0	0.2
	琴浦町	新甘泉	145	0	0	0	-
西部	大山町1	新甘泉	66	0	0	0	-
	大山町2	新甘泉	154	1	0.6	0	-
平均		-	-	-	2.3	2.3	1.6

(注) 平年・・・平成20～29年の平均、'新甘泉'は平成26年度から調査対象品種

(エ) 赤星病

a. バクシン上の冬孢子堆と小生子の形成時期

第15表 県予察ほ場におけるバクシン上の冬孢子堆成熟状況及び小生子形成状況

調査月・日	ナシの生育状況	冬孢子堆成熟状況		小生子形成状況		
		本年	前年	本年	前年	
3.29	展葉期 満開期	10%	10%	+	+	
3.31			10%			
4.5			50			
4.8		50	80	+++		
4.12						80
4.13						80
4.17						80
4.20		100	100			
4.24						100
4.27						100

b. 果そう葉の発病状況

第16表 県予察ほ場及び地区予察ほ場における発病状況（6月上旬）

項目	八頭町		湯梨浜町		県予察ほ場	
	本年	前年	本年	前年	本年	前年
調査葉数	300	300	300	300	300	300
病葉率(%)	0	0	0	0	0	0

(オ) ナシヒメシンクイ

第17表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町		鳥取市福部町 ¹⁾		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	3	2.7	44	46.8	16	18.2	0	13.4
中	9	1.7	38	70.2	20	52.1	9	34.2
下	1	1.6	19	43.6	13	37.8	5	46.5
5・上	3	2.6	8	20.2	6	20.2	0	16.2
中	0	0.4	4.6	17.6	3	7.7	0	6.0
下	0	0.2	1.5	4.9	2	4.7	0	3.3
6・上	1	2.4	27.3	31.5	12	14.3	0	10.9
中	2	3.0	19.7	57.7	29.1	42.3	2.7	41.0
下	5.3	2.5	10	27.1	12.9	32.5	1.1	36.4
7・上	1.7	2.7	20	25.6	1	18.8	1.2	17.8
中	1	7.3	13	37.5	27.3	30.2	2.3	24.5
下	0	2.7	5	28.6	31.8	31.5	3.7	33.4
8・上	17.7	12.3	22.2	35.0	10.9	25.9	4.2	29.0
中	8.3	11.2	21.8	30.9	16	26.1	1.8	23.9
下	12	4.1	24.0	38.7	24	34.3	0	27.6
9・上	11	26.6	65	59.4	18	41.4	4	18.2
中	2	8.7	17	24.0	17	24.8	5	10.8
下	1	0.7	2.8	4.9	0	7.6	0	2.0
10・上	0	0	1.3	0.9	2	1.1	0	0.6
中	0	0	1	0.2	0	0.3	0	0.3
下	0	0	0	0.2	0	0.0	0	0.0
計	79	93.5	365.0	606.2	262	471.9	40	396.0

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：平年並～やや少ない誘殺数であった。

(カ) モモシンクイガ

第18表 フェロモントラップ（武田製）による誘殺消長

月・旬	県予察ほ場		湯梨浜町 ¹⁾		鳥取市福部町		八頭町花原 ²⁾	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	1.8	1.1	0	0.1	0	0
下	0	0	30.2	19.7	4	1.1	0	3.0
6・上	0.9	0	81.8	93.2	4	5.8	0	7.4
中	0.1	0	43.2	62.7	5	12.1	2.7	14.2
下	0	0	41.8	25.4	9	12.3	4.4	16.5
7・上	0	0	78.2	59.6	19	18.9	2.9	15.0
中	0	0	13	13.6	5.5	9.7	2.2	8.5
下	0	0	5	16.8	13.4	4.1	1.8	5.3
8・上	3.1	0	89.6	53.7	29.1	15.0	1.1	13.3
中	0.9	0	5.9	34.6	30	11.6	0.9	9.0
下	0	0	6.5	17.3	5	6.7	0	7.0
9・上	0	0	87	45.3	0	3.6	0	0.9
中	0	0	17	8.6	3	1.4	0	0.3
下	0	0	0.9	0.4	0	0.4	0	0.2
10・上	0	0	2.1	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5	0	504.0	446.0	127	102.7	16	100.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：ほぼ平年並の誘殺数であった。

(キ) ハマキムシ類

a. チャノココクモンハマキ

第19-1表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャノココクモンハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	3	2.5	1	0.4	0	0.1	7	1.3
中	1	2.3	0	0.8	0	0.6	0	0.2
下	14	3.8	1	1.8	5	3.2	0	2
5・上	81	24.0	4	8.3	6	21.6	1	0.4
中	10.7	12.9	2	5.4	8	14.6	1	0.4
下	1.3	4.0	3	1.8	0	5.2	1	0
6・上	0	1.2	0	0.5	0	2.6	0	0.1
中	6	2.2	0	1	3	2.4	0	0
下	9	6.1	4	2.7	4	8.4	0	0
7・上	7	15.8	6	3.6	7	8.6	0	0
中	1	3.8	2	2.8	6	5.2	0	0
下	2	2.5	0	1.9	3	4.9	0	0
8・上	2.2	3.4	1	3.8	3	7.9	0	0
中	3.8	5.1	0	1.7	2	6.3	0	0
下	1	2.7	2	1.3	7	15.9	0	0
9・上	1	2.7	1	1.4	13	36.9	0	0
中	6	7.9	2	2.5	8	12.3	0	0
下	23.8	17.7	1	2.5	8	11.5	3	0
10・上	21.2	21.7	6	3.4	25	11.2	0	1.8
中	12	23.6	2	4	7	6	0	1.3
下	6	10.8	2	0.8	6	3.1	0	0.9
計	214	185.3	40	52.4	121	188.5	13	8.4

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：ほぼ平年並の発生量であった。

b. チャハマキ

第19-2表 フェロモントラップ（大塚製）による誘殺消長

月・旬	チャハマキ							
	県予察ほ場		八頭町池田		鳥取市福部町		湯梨浜町北福	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0.1	0	0.5	1	1.7
中	0	0	0	0.6	0	1.2	9	1.2
下	1	0.1	4	2.1	2	2.6	10	5.3
5・上	1	0.2	14	4.9	18	13.2	2	15.7
中	0	0.2	10	2.4	39	19	0	34.7
下	0	0.9	0	1.4	15	24.2	0	72.6
6・上	0	0.2	9	2.6	3	18.5	112	48.5
中	0	0.3	2	1.6	5	8	65	34.1
下	0	0.2	0	0.6	7	11.1	60	38.8
7・上	0	0.3	2	1.7	11	6.3	50	20.3
中	0	0	2	1.4	15	7.9	55	17.2
下	0	0.1	0	1.6	7	14	57	19.2
8・上	0	0.1	4	1.7	10	12.6	52	23.9
中	0	0.3	0	0.7	14	10.1	50	25.3
下	0	0.1	0	0.1	4	10.9	28	18
9・上	0	0.1	0	0.8	4	11.2	50	29.9
中	0	0.1	2	0.9	9	27.6	45	28.1
下	0	0.6	5	0.2	18	37.8	41	19.2
10・上	2	2.0	1	0.3	84	23.7	10	4.8
中	2.1	2.3	0	0.8	15	8.7	10	3.8
下	0.9	1.2	0	0.6	6	2.3	8	0.4
計	7	9.4	55	27.1	286	271.4	715	462.7

(注) 平年・・・平成19～28年の平均
要約：全般的にやや多い発生量であった。

c. ハマキムシ類による幼果の被害

第20表 地区予察ほ場における被害状況(6月上旬調査)

地点	6月		収穫期	
	調査果数	被害果率(%)	調査果数	被害果率(%)
八頭町	150	0	300	0.3
湯梨浜町	60	0	300	0

要約：収穫期に被害が確認された。

(ク) コナカイガラムシ類

a. コナカイガラムシ類の越冬密度調査

第21表 県内定点ほ場における発生状況(1バンドあたり)

年次	県予察ほ場		巡回調査園(9園)	
	幼虫 ¹⁾	卵のう ²⁾	幼虫	卵のう
本年	0	0	0	0
平年	0	0	0	0

(注) 1)：マツモトコナカイガラムシ幼虫
2)：クワコナカイガラムシ卵のう
要約：発生が確認できなかった。

b. クワコナカイガラムシ

第22表 県予察ほ場におけるふ化状況

区別	ふ化初日	50%ふ化日	ふ化終息日	50%ふ化日	
				平年比	
百葉箱	越冬世代	4.30 (5.3)	5.6 (5.10)	5.13 (5.23)	-4
	第1世代	6.29 (7.5)	7.3 (7.10)	7.18 (7.21)	-7

(注) ()内は平年・・・平成19～28年の平均
要約：平年と比較して越冬世代はやや早く、第一世代は早かった。

c. 収穫果実の被害

第23表 果実の被害状況

	被害果率(%)		
	県予察ほ場(6号)	八頭町	湯梨浜町
本年	0	0	0
平年	0	0.1	0

(注) 平年・平成19～28年の平均
要約：被害は確認できなかった。

(ケ) ハダニ類

第24表 県予察ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

種類	年次別	県予察ほ場
1. クワオオハダニ卵 (短果枝あたり)	本年	0
	平年	11.2
2. カンザワハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0.6
3. ナミハダニ (バンドあたり)	本年	0
	平年	0

(注) 平年・平成19～28年の平均
要約：発生が確認出来なかった。

第25表 県内定点調査ほ場におけるハダニ類の越冬密度調査

調査地点		カンザワハダニ (バンドあたり)			ナミハダニ (バンドあたり)			クワオオハダニ (短果枝あたり)		
		本年	前年	平年	本年	前年	平年	本年	前年	平年
東部	鳥取市 佐治町	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	4.3
	鳥取市 青谷町	0	0	0.1	0	0	0	0	0	0.3
	八頭町 郡家	0	0	38.7	0	0	0.4	0	0	1.4
中部	倉吉市 中野	0	0	0.0	0	0	0	0	0	0.1
	湯梨浜町 別所	0	0	2.0	0	0	0.1	0	0	2.3
	北栄町 由良宿	0	0	0.6	0	0	0	0	0	11.2
	琴浦町 竹ノ内	0	0	9.3	0	0	0	0	0.0	4.5
西部	大山町 坪田	0	0	0	0	0	0	0	0.1	1.0
	南部町 朝金	0	0	0.0	0	0	0	0	0	4.2
平均		0	0	5.6	0	0	0.1	0	0.0	3.3

(注) 平年・平成19～28年の平均
要約：発生が確認出来なかった。

第26表 県予察ほ場におけるクワオオハダニ越冬卵のふ化状況

区別	ふ化 初日	50% ふ化日	ふ化 終息日	50%ふ化日 平年比
	月 日	月 日	月 日	月 日
百葉箱	4. 18 ↓ (4. 15)	4. 22 ↓ (4. 26)	4. 29 (5. 5)	↓ -4

(注) ()内は平年・・・平成19～28年の平均
要約：50%ふ化日は平年よりやや早かった。

第27表 県予察ほ場におけるハダニ類の発消長（1葉あたり雌個体数）

月・旬	カンザワハダニ		ナミハダニ		クワオオハダニ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
5・上	0	0	0	0	0	0.00
5・中	0	0	0	0	0	0.00
5・下	0	0	0	0	0	0
6・上	0	0	0	0	0	0
6・中	0	0	0	0	0	0
6・下	0	0	0	0.00	0	0
7・上	0	0.00	0	0.00	0	0
7・中	0	0.00	0	0	0	0.01
7・下	0	0	0	0.00	0	0.03
8・上	0	0.18	0	0.09	0	0.21
8・中	0	0.71	0	0.02	0	1.13
8・下	0	0.08	0.03	0.01	0	0.13
9・上	0.01	0.86	0.03	0.04	0	0.51
9・中	0.02	0.28	0.09	0.14	0	0.86
9・下	0.27	0.02	0.36	0.01	0	1.64
10・上	0.46	0.04	1.23	0.01	0	0.57
10・中	0.47	0.01	1.07	0.00	0	1.06
10・下	0.06	0.01	0.03	0.01	0	0.68

(注) 平年・・・平成19～28年の平均、3樹100葉調査、殺ダニ剤の散布履歴（5/26ダニトロンフロアブル、7/7ダニコングフロアブル、8/10ダニゲッターフロアブル）

要約：9月下旬以降、発生密度が増加した。

第28表 地区予察ほ場におけるハダニ類寄生葉率¹⁾の推移

地区 月・旬	八頭町			湯梨浜町		
	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ	ナミハダニ	カンザワハダニ	クワオオハダニ
5・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
6・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
7・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
8・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
9・中	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

(注) 1) 50葉あたり寄生葉率、()内の数字は1葉当たり虫数

要約：寄生は確認出来なかった。

第29表 県内定点調査ほ場における発生状況（7月調査）

地区	寄生葉率 (%)						
	クワオオハダニ		カンザワハダニ		ナミハダニ		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
東部	鳥取市 佐治町	0	16.3	13.3	8.7	0	1.8
	鳥取市 青谷町	0	1	0	4.2	0	0
	八頭町 花原	0	7.3	0	2.2	0	0.7
中部	倉吉市 中野	0	0.2	0	0	0	0.2
	湯梨浜町 別所	0	5.3	5	4.3	0	4.8
	北栄町 園試	0	0	0	0	0	0
	琴浦町 竹ノ内	0	11.3	0	6.2	0	0
西部	大山町 坪田	91.7	0.2	3.3	0	0	0
	南部町 朝金	0	0.3	0	0	0	0
平均		10.2	5.8	2.4	2.8	0	0.8

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：

[クワオオハダニ] 前年比：並、平年比：少ない（ただし、大山町を除く）

[カンザワハダニ] 前年比：やや少、平年比：並

[ナミハダニ] 前年比：並、平年比：やや少

(コ) ニセナシサビダニ

第30表 ニセナシサビダニの成若虫の
葉当たり密度（県予察ほ場）

月・旬	本年	平年
5・上	3.2	1.1
中	28.8	5.5
下	166.8	43.6
6・上	340.8	370.0
中	693.8	1,072.7
下	2,713.6	1,249.2
7・上	684	749.8
中	—	616.7

(注) 平年・・・平成19～28年の平均、
殺ダニ剤無散布条件下
要約：発生時期はやや早く、発生密度は高かった。

(サ) カメムシ類

a. 種類別の誘殺個体数

第31表 誘殺されたカメムシの種類別個体数（3地区合計）

種類	本年	平年
チャバネアオカメムシ	4,631.6	5,817.2
クサギカメムシ	4,715.1	3,136.3
ツヤアオカメムシ	1,361.2	3,932.4
アオクサカメムシ	106.0	158.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均
要約：クサギカメムシの発生密度がやや高かった。

第32表 予察灯による誘殺状況（チャバネアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0.0	0	0.1
下	10	0.5	4	1.1	2	0.3
5・上	6	4.2	29	20.2	30	5.4
中	20	14.6	20	25.8	22.7	9.3
下	17	19.3	37	50.0	23.3	26.8
6・上	6.7	18.5	2.6	29.7	3.6	17.3
中	32.3	33.5	12.4	72.4	11.4	42.3
下	53.5	52.0	144.9	109.6	37.2	58.9
7・上	214.5	119.6	272.6	283.9	151.8	90.9
中	65	126.4	192.2	457.8	53	90.6
下	70	115.8	103.8	455.8	78	91.9
8・上	425	204.1	193.7	376.5	219	147.7
中	243	204.9	183.9	345.3	160	144.6
下	184	195.5	383.6	287.2	166	115.2
9・上	12	120.6	172.4	249.7	58	100.2
中	15	104.7	156	227.5	46	84.3
下	6	51.1	101.4	174.0	10.9	59.6
10・上	5	36.1	116.8	88.3	13.7	39.5
中	10	0.4	16.6	12.8	5.4	5.9
下	2	0.3	0	1.9	0	0.0
合計	1397	1422.1	2142.7	3269.6	1092.0	1125.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均
要約：平年並～やや多い誘殺数であった。

第33表 予察灯による誘殺状況（クサギカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0.8	0	0	0
中	0	0	0	0.2	0	0
下	0	0	0	0.5	0	0.4
5・上	0	0.2	8	2.0	5	0.3
中	0	0.5	1.8	1.4	0	0.0
下	0	0.4	12.2	4.4	1	0.6
6・上	0	0.4	5.4	9.7	0	2.1
中	2	1.4	4.6	20.7	0	1.4
下	4.3	3.5	78.4	25.7	8.6	4.9
7・上	32.7	7.1	232.3	75.9	45.4	10.1
中	23	26.5	399.3	214.7	52	19.8
下	75	63.2	587.6	423.5	140	53.9
8・上	158	83.6	820.1	444.3	233.3	103.5
中	118	83.8	479.3	441.1	272.8	141.2
下	76	29.9	362.3	248.6	117	81.8
9・上	1	9.1	109.8	103.8	9	30.6
中	0	5.3	36	119.1	14	23.2
下	0	1.0	18	65.8	6.4	16.8
10・上	15	1.4	85.7	38.7	33.2	15.4
中	1	3.1	15.3	22.1	6.0	20.5
下	0	3.7	2.2	13.8	6.4	10.1
合計	506	323.9	3259.0	2275.9	950.1	536.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：全地点やや多い誘殺数であった。

第34表 予察灯による誘殺状況（ツヤアオカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0.1	0	0
5・上	3	0.3	1	0.4	1	0.1
中	1.8	2.8	1.8	1.0	1.8	0.9
下	3.2	8.1	3.2	3.2	2.2	5.8
6・上	3.5	12.4	1	8.2	2.7	13.6
中	7.5	53.6	1	50.5	6.3	28.4
下	38.8	124.9	13.1	105.3	10.2	72.7
7・上	22.2	139.8	16.6	147.7	41.8	80.9
中	13	75.7	22.3	385.7	14	69.5
下	12	40.5	8.3	335.2	9	75.8
8・上	45	65.7	19.7	332.5	53.9	180.3
中	59	78.8	51	165.4	109.1	94.7
下	35	38.8	57.3	73.9	46	69.8
9・上	2	22.2	12.7	80.6	11	51.6
中	2	12.4	14	85.5	17	34.2
下	1	19.6	70.7	159.6	28.2	37.9
10・上	7	25.4	175.4	224.9	93.4	36.2
中	4.5	7.1	63.9	96.7	16.0	12.7
下	11.5	12.7	75.3	59.7	17.4	12.4
合計	272	740.8	608.3	2316.0	481.0	875.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：全地点やや少ない誘殺数であった。

第35表 予察灯による誘殺状況（アオクサカメムシ）

月・旬	県予察ほ場		八頭町花原		湯梨浜町別所	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0.1	0	0
中	0	0	0	0	0	0
下	0	0.1	0	0	0	0
6・上	0	0.1	0	0.1	0	0.0
中	0	1.7	0	0.2	0	0.1
下	0.2	0.2	0	0	3	0.1
7・上	0.8	2.5	0.8	0.6	1	0.0
中	37	14.8	4.4	5.8	0	0.3
下	13	25.0	6.4	8.7	0	0.7
8・上	5	28.5	11.6	7.4	0	0.5
中	1	25.1	13.9	3.6	0	0.6
下	1	14.0	5.2	1.2	0	0.4
9・上	1	2.7	0.8	3.3	0	0.4
中	0	0.4	0	4.2	0	0
下	0	1.1	0	0.8	0	0
10・上	0	0.4	0	1.8	0	0
中	0	0.2	0	0.4	0	0.4
下	0	0.1	0	0	0	0.0
合計	59	117.0	43.0	38	4	3.5

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：県予察ほ場ではやや少ない、八頭町・湯梨浜町は平年並の誘殺数であった。

第36表 合成集合フェロモントラップ¹⁾による誘殺状況

月・旬	県予察ほ場				八頭町花原（水田畦畔）			
	チャバネアオカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ	チャバネアカメムシ	クサギカメムシ	ツヤアオカメムシ	マルボシヒラタヤトリハエ
4・上	0	0	0	0	0	0	0	0
中	0	0	0	0	0	0	0	0
下	47	5	3	16	5	0	0	0
5・上	53	12	4	24	4	0	0	0
中	39.2	16.7	7.7	44.1	3.6	0	0	0
下	11.8	24.3	5.3	72.9	4.4	0	0	0
6・上	14.2	11.3	3.5	121.8	0	0	0	0
中	9.8	17.7	0.5	41.2	0	0	0	0
下	36.8	11.2	0	31.7	35.6	0	0	0
7・上	85.2	7.8	0	19.3	70.7	0	0	0
中	25	0	0	10	55.1	0	0	0
下	9	0	2	6	1.7	0	0	0
8・上	6	0.2	1	0	1	0	0	0
中	0	0.8	0	0	0	0	0	0
下	0	0	0	11	3.9	0	0	0
9・上	0	0	1	8	4.1	0	0	3
中	4	0	0	10	1	0	0	0
下	1	2.7	0.8	8.7	1	0	0	6
10・上	1	0.3	2.2	1.3	9.4	0	0	4.6
中	0	0	0	3	1.6	2	0	0.4
下	0	0	0	0	0	0.6	0	0
合計	343	110	31	429	202	2.6	0	14.0

(注) ¹⁾ ルアーはチャバネアオカメムシ用誘引剤、水盤式トラップ

要約：チャバネアオカメムシの誘殺数は県予察ほ場では4月下旬～5月中旬、7月上旬、八頭町では6月下旬～7月上旬に増加した。

b. 果実の被害調査

第37表 クサギカメムシの越冬調査

地点	個体数/トラップ			
	2014年	2015年	2016年	2017年
佐治町	0.5	0	0	9.5
河原町	0	9.5	19.5	25.0
八頭町	0	0	6.0	3.5
湯梨浜町	1.0	2.5	6.5	3.0
関金町	0	0	2.0	1.0
北栄町	1.0	0	2.0	0.5
琴浦町	0	0	10.0	5.0
大山町	0.5	1.5	0.5	7.0
南部町	0.5	1.0	5.0	3.0
平均	0.6	2.4	5.7	6.4

注) 平成25年から調査方法を変更、表中の数字はトラップあたりの成虫の捕獲数。

要約：前年と同程度の捕獲数であった。

第38表 地区予察ほ場における被害状況

月・旬	八頭町(新興)			湯梨浜町(山梨)		
	調査果数	被害果率(%)		調査果数	被害果率(%)	
		本年	平年		本年	平年
5・中	50	0	0.4	50	0	0
7・下	50	0	0.4	50	0	0

(注) 調査日：八頭町池田・・・5月15日・7月25日

湯梨浜町・・・5月20日・7月20日

平年・・・平成19～28年の平均

要約：被害は確認できなかった。

第39表 定点調査ほ場における被害状況(7/22調査)

調査地点	品種	被害果率(%)		
		本年	前年	平年
鳥取市	豊水	0	0	0.3
倉吉市	幸水	0	0	0.1
北栄町	幸水	0	0	0.1
平均		0	0	0.2

(注) 平年・・・鳥取市・倉吉市は、平成19～28年の平均

北栄町は、平成20～28年の平均

要約：被害は確認できなかった。

(シ) アブラムシ類

第40表 県予察ほ場におけるアブラムシ類の寄生新梢率の推移

月・半旬	寄生新梢率(%)							
	ワタアブラムシ(黒)		ワタアブラムシ(緑)		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4月 5半旬	0	2.3	0	0	0	0	0	0
6半旬	0.8	3.7	0	0.5	0	0.3	0	0.2
5月 1半旬	1.1	8.1	0	0.3	2.3	0.8	1.1	1.0
2半旬	1.1	9.7	0	0.7	2.2	1.3	14.3	2.8
3半旬	11.8	11.1	0	0.3	3.2	2.1	17.2	5.8
4半旬	13.8	9.7	0	1.1	2.1	2.8	37.2	9.2
5半旬	37.2	11.2	0	1.5	1.1	1.7	58.5	14.5
6半旬	40.9	15.8	0	2.3	0	1.8	65.6	20.1
6月 1半旬	28	17.1	0	2.6	0	0.8	46.2	20.3
2半旬	2	15.1	0	2.1	0	0.7	21.4	21.9
3半旬	0	10.7	0	1.3	0	0.3	5.2	14.4
4半旬	1.1	11.2	0	1.0	0	0.2	6.5	14.4
5半旬	0	7.4	0	1.3	0	0	7.5	14.5
6半旬	0	4.0	0	1.1	0	0.2	2.2	9.1
7月 1半旬	0	2.2	0	0.6	0	0.4	1.1	5.0
2半旬	0	0.6	0	0	0	0	0	3.9
3半旬	0	1.2	0	0	0	0	0	4.2
4半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
5半旬	-	-	-	-	-	-	-	-
6半旬	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 平年・・・平成19～28年の平均、殺虫剤無散布の条件下

要約：発生時期・盛期は平年並、発生密度はやや高かった。

第41表 県内定点調査ほ場*における発生状況（5月調査）

地 区			寄生新梢率（％）							
			ワタアブラムシ（黒）		ワタアブラムシ（緑）		モモアカアブラムシ		ユキヤナギアブラムシ	
			本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年
東部	鳥取市	佐治町	0	0.7	0	0	0	0.7	0	0
		青谷町	0	0.7	0	0	0	0.3	3.3	0.3
		八頭町 上峰寺	3.3	1.7	0	0.7	0	4.7	3.3	1.0
中部	倉吉市	中野	0	3.0	0	0.7	0	0	0	0
		湯梨浜町 別所	0	2.3	0	0	0	3.3	0	0.3
		北栄町 園試	0	0.6	0	0	0	0	0	1.0
		琴浦町 竹ノ内	0	0.3	0	0	0	1.3	3.3	0
西部	大山町	坪田	0	0	0	1.3	10	0.3	6.7	0.3
		南部町 朝金	0	7.7	0	6.3	0	1.3	0	0.7
平均			0.4	1.9	0	1.0	1.1	1.3	1.9	0.4

(注) 平年・・・平成19～28年

要約：ワタアブラムシは平年比やや少、モモアカアブラムシは平年比並、ユキヤナギアブラムシは平年比やや多で、アブラムシ類全般では、ほぼ平年並の発生量であった。

イ. ブドウ

(ア) 生育状況

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場砂丘地農業研究センター）

作型・品種	年次	萌芽期	展葉期	開 花 期			着色期	成熟期	落葉期	
				始め	満開	終り				
無加温ハウス デラウエア	本年	3.21	3.30	4.30	5.03	5.06	6.08	7.19～7.26	11.13	
	前年	3.14	3.23	4.24	4.27	4.30	6.04	7.13～7.14	11.15	
	平年	3.18	3.27	4.28	5.04	5.10	6.07	7.17～7.22	11.12	
巨 峰	本年	3.21	3.28	5.04	5.09	5.12	6.23	8.08～8.08	11.13	
	前年	3.14	3.27	4.29	5.10	5.13	6.21	8.08～8.08	11.15	
	平年	3.21	3.30	5.03	5.11	5.17	6.26	8.07～8.11	11.17	
ピオーネ	本年	3.21	3.29	5.05	5.10	5.13	6.25	8.07～8.10	11.22	
	前年	3.16	3.28	4.30	5.11	5.14	6.21	8.10～8.11	11.15	
	平年	3.22	3.29	5.04	5.13	5.18	6.28	8.09～8.16	11.18	
露 地 デラウエア	本年	データなし（28年11月に伐採）								
	前年	4.01	4.11	5.14	5.16	5.19	6.25	8.08～8.08	11.10	
	平年	4.05	4.17	5.22	5.26	5.29	6.30	8.06～8.09	10.29	

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：〔無加温ハウス〕

1～2月の大雪のため天井ビニール被覆は遅く、3月下旬の低温の影響もあり初期の生育は平年より2～3日遅れた。その後好天が続き、生育は平年並で推移した。

7月上旬から8月上旬までは昼夜とも高温状態となり、巨峰とピオーネの着色条件に恵まれなかった。着色の遅かった園や大房、着果過多の園では収穫期の着色が悪かった。巨峰とピオーネは着色不良のために、盆前出荷率は平年より約1割悪かった。

デラウエアは昨年に続き裂果が少なく、出荷ピークは7月中旬で、着色や糖度は良好であった。

病害虫は、春先にケムシ類の発生が確認された。べと病及び白腐病の発生は昨年に続き問題とはならなかった。被覆期間中の降水量が少なく、カンザワハダニやブドウヒメハダニの発生量がやや多い地域があったが、全体としては平年並の発生量であった。ハマキムシ類とアザミウマ類の果実被害量は平年並であった。

〔露地栽培〕 雪害により調査樹伐採、データは前年まで。今後、調査は中止とする。

(イ) 晩腐病・灰色かび病など

第2表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘農業研究センター）

病害名	調査月日	品種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
晩腐病	8月4日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
灰色かび病	5月8日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%
白腐病	8月4日	巨峰	3樹	45房	0	0	0%

要約： 晩腐病、灰色かび病及び白腐病の発生は確認できなかった。

(ウ) チャノキイロアザミウマ

第3表 粘着トラップ「黄色平板」によるチャノキイロアザミウマの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0	0	0
中	0	0	0	0
下	0	0	0	0
5・上	0	0	0	0
中	0	0	0	0
下	0	1	2	0
6・上	0	4	0	1
中	1	3	0	1
下	0	8	1	2
7・上	1	16	6	1
中	2	48	55	8
下	9	75	73	21
8・上	26	97	71	46
中	24	159	93	74
下	24	130	86	63
9・上	5	114	35	59
中	2	101	72	66
下	5	40	25	19
10・上	6	11	0	13
中	0	2	1	3
下	0	0	0	1
合計	105	808	520	380

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約： 総誘殺数は平年と比較して、露地は少なく、無加温ハウスはやや多かった。

露地では、8月が発生ピーク、無加温ハウスでは、7月中旬から発生量が増え、8月中下旬が発生ピークであった。

(エ) チャノココクモンハマキ

第4表 フェロモントラップによるチャノココクモンハマキの誘殺消長（砂丘地農業研究センター：露地栽培、無加温ハウス栽培）

月・旬	露地栽培		無加温ハウス栽培	
	本年	平年	本年	平年
4・上	2	2	0	0
中	6	6	3	2
下	24	14	2	6
5・上	47	36	5	9
中	35	20	1	4
下	3	4	0	1
6・上	4	1	0	0
中	10	8	1	1
下	4	40	0	6
7・上	15	20	2	4
中	5	9	1	2
下	8	32	2	7
8・上	2	32	1	9
中	1	14	2	4
下	4	9	0	3
9・上	4	19	1	6
中	14	63	5	21
下	29	59	18	23
10・上	24	31	9	17
中	3	27	4	15
下	17	16	9	8
11・上	14	7	2	4
中	0	2	0	3
下	0	1	0	1
合計	275	469	68	156

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約： 露地は春先の発生量はやや多かったが、その後少発生傾向で推移した。無加温ハウスは全般的にやや少なかった。少発で推移した。

露地では、5月上旬、6月中旬、7月上旬、7月下旬、9月下旬に、無加温では、5月上旬、7月上旬、7月下旬、8月中旬、9月下旬にピークが見られた。

第5表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
ハマキムシ類	8月4日	ピオーネ	3樹	15房	0房	0%	0%

要約：果実被害は確認できなかった。

(オ) 果実吸蛾類

第6表 県予察ほ場（無加温ハウス栽培）における被害状況（砂丘地農業研究センター）

虫害名	調査月日	品 種	調査樹数	調査果房数	被害果房数	被害果房率	同左前年
果実吸蛾類	8月4日	ピオーネ	3樹	15房	0	0%	0%

要約：果実被害は確認できなかった。黄色蛍光灯設置園での調査結果。

ウ. カ キ

(ア) 生育状況（品種：富有63年生）

第1表 県予察ほ場における生育状況（園芸試験場河原試験地）

調 査 項 目	本 年	平 年
萌 芽 期	2.20	2.21
発 芽 期	3.18	3.19
展 葉 期	4.14	4.12
開 花 初 期	5.22	5.24
最 盛 期	5.25	5.27
終 期	5.28	5.31
新梢發育停 止 期	5.25	5.28
果実の着色 始 め	9.21	9.29
落 葉 期	11.27	11.30

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：展葉期は、平年より2日遅く、開花期は平年より2日早く、着色初めは平年より8日早かった。

果実の10日間肥大量は、7月中旬から8月中旬にかけて平年を下回ったが、9月から10月上旬は平年を上回り、最終的には平年を上回る果実肥大となった。

病虫害は、特に目立ったものは見られなかった。

後期肥大型となったことから、ヘタスキの発生がやや多かった。また、着色期に入ってから曇雨天が続き、着色が遅れ収穫終期まで着色が悪い傾向であった。"

(イ) カメムシ類・カキノヘタムシガ・モモノゴマダラメイガ

第2表 県予察ほ場における予察灯による誘殺状況（河原試験地）

月・半旬	カメムシ類								カキノヘタムシガ		モモノゴマダラメイガ	
	チャハネアオカメムシ		アオサカメムシ及びツヤアオカメムシ		クサギカメムシ		総計		本年	平年	本年	平年
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年				
5・1	1	1.1	0	0.1	0	1.2	1	2.4	0	0.0	0	0.0
2	7	1.5	0	0.1	1	0.9	8	2.5	0	0.0	0	0.0
3	7	2.6	1	0.1	0	0.2	8	2.9	0	0.0	0	0.0
4	2	5.8	1	1.4	0	1.7	3	8.9	0	0.0	0	0.0
5	6	12.8	0	1.4	0	0.8	6	15.0	0	0.0	0	0.0
6	8	11.2	0	2.9	3	1.6	11	15.7	0	0.9	0	0.4
6・1	0	6.7	0	1.7	0	0.9	0	9.3	0	0.9	0	0.1
2	4	5.7	0	3.7	2	1.0	6	10.4	0	0.9	0	1.3
3	0	22.5	0	15.4	0	3.2	0	41.1	0	0.2	0	1.0
4	2	26.5	3	18.3	0	2.0	5	46.8	0	0.0	0	1.3
5	9	21.7	1	18.8	0	2.1	10	42.6	0	0.0	0	1.7
6	25	39.4	7	49.7	1	2.8	33	91.9	0	0.0	0	1.4
7・1	68	46.8	20	54.7	24	5.4	112	106.9	0	0.0	0	1.3
2	14	45.7	3	33.4	29	9.7	46	88.8	0	0.0	0	0.3
3	38	48.6	11	43.8	53	16.9	102	109.3	0	0.0	0	0.2
4	33	127.2	4	57.4	75	40.9	112	225.5	0	0.1	0	0.4
5	29	182.0	7	43.5	74	67.2	110	292.7	1	0.2	0	0.4
6	76	118.7	21	63.1	195	115.2	292	297.0	2	1.3	0	0.3
8・1	63	159.3	18	71.0	287	122.6	368	352.9	0	1.3	0	0.0
2	142	123.9	25	79.9	263	113.6	430	317.4	0	0.2	0	0.3
3	159	135.4	52	72.0	295	140.7	506	348.1	0	0.0	3	0.6
4	299	120.5	65	65.5	344	120.8	708	306.8	0	0.1	0	1.0
5	311	126.5	40	42.0	214	116.8	565	285.3	0	0.0	0	0.9
6	92	92.2	11	36.4	48	52.7	151	181.3	0	0.0	0	1.0
9・1	19	91.2	1	34.4	7	27.5	27	153.1	0	0.0	0	0.4
2	90	82.1	5	31.9	6	19.1	101	133.1	0	0.0	0	0.4
3	173	85.6	8	17.8	20	21.4	201	124.8	0	0.0	0	0.5
4	76	70.8	7	17.3	1	20.5	84	108.6	0	0.0	3	0.2
5	84	87.2	5	33.8	4	24.1	93	145.1	0	0.0	1	1.3
6	154	53.2	15	64.1	3	11.9	172	129.2	0	0.0	0	0.2
10・1	36	39.3	30	56.1	3	9.1	69	104.5	-	-	-	-
2	93	17.6	58	34.4	12	8.2	163	60.2	-	-	-	-
3	25	9.5	62	13.1	35	2.4	122	25.0	-	-	-	-
4	0	3.4	3	40.1	0	6.2	3	49.7	-	-	-	-
5	1	2.3	19	18.0	1	4.4	21	24.7	-	-	-	-
6	1	0.5	54	19.0	4	2.1	59	21.6	-	-	-	-
合計	2,147	2,027.0	557	1156.3	2004	1097.8	4,708	4,281.1	3	6.1	7	16.9

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：カメムシ類の発生は、クサギカメムシが8月中旬に増加し、その後の発生もやや多かった。クサギカメムシは7月下旬から8月下旬に多かった。果実被害は平年と比べやや多かった。

カキノヘタムシガの誘殺は少なく、果実被害も見られなかった。

モモノゴマダラメイガの誘殺数は平年より少なかった。

(ウ) ハマキムシ類、ヒメコスカシバ

第3表 県予察ほ場における誘殺消長

月・旬	チャハマキ		チャノコカクモンハマキ		ヒメコスカシバ	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年
4・上	0	0.0	0	0.0	0	0.0
中	0	0.1	0	0.3	0	0.0
下	1	0.7	0	2.0	0	0.1
5・上	0	1.7	14	8.5	3	1.1
中	2	1.0	12	4.4	1	0.8
下	2	0.4	4	1.3	0	0.7
6・上	0	0.2	0	0.2	0	0.2
中	0	1.0	2	2.2	0	0.2
下	0	0.3	10	8.0	0	0.2
7・上	0	0.0	21	7.9	0	0.0
中	0	0.1	4	2.3	0	0.5
下	0	1.6	2	1.4	0	0.8
8・上	0	0.4	4	5.3	3	2.9
中	2	0.0	0	3.9	1	3.8
下	0	0.2	0	0.9	5	4.2
9・上	0	0.3	0	1.4	3	1.5
中	2	0.3	2	10.4	1	1.7
下	0	0.2	8	12.0	1	1.3
10・上	2	0.2	2	9.7	0	1.0
中	2	0.7	0	5.4	0	0.7
下	0	0.3	1	2.0	1	0.0
合計	13	9.9	86	89.5	19	21.7

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：ハマキムシ類の誘殺数はほぼ平年並で、果実被害も平年並であった。

(エ) アワフキ類

第4表 予察灯による成虫の誘殺状況

月・半旬	コガシラアワフキ		モンキアワフキ	
	本年	平年	本年	平年
5・1	0	0.0	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	1	0.3
6・1	0	0.0	0	0.1
2	0	0.0	0	0.2
3	0	0.1	0	0.2
4	0	0.0	0	0.0
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.4	0	0.0
7・1	0	0.8	0	0.0
2	0	1.1	0	0.1
3	1	1.8	0	0.1
4	1	1.9	0	0.0
5	0	0.7	0	0.0
6	0	0.3	0	0.0
8・1	0	0.1	0	0.0
2	0	0.0	0	0.0
3	0	0.0	0	0.0
4	0	0.0	0	0.1
5	0	0.0	0	0.0
6	0	0.0	0	0.0
9・1	0	0.0	0	0.4
2	0	0.0	0	1.9
3	0	0.0	0	13.2
4	0	0.0	5	24.5
5	0	0.0	3	36.8
6	0	0.0	9	41.6
10・1	0	0.0	2	24.2
2	0	0.0	1	9.5
3	0	0.0	10	1.4
4	0	0.0	0	0.7
5	0	0.0	0	0.4
6	0	0.0	0	0.0
合計	2	7.2	31	155.7

(注) 平年・・・平成19～28年の平均

要約：アワフキムシ類の誘殺数は平年より少なかった。果実の被害も少なかった。

8 野菜病害虫の発生予察調査結果

(1) 主な野菜病害虫の発生程度別面積

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積 (ha)					面積率 (%)	
			甚	多	中	少	計		
スイカ	388	つる枯病		2	5	99	106	27.3	
		炭そ病		2	5	102	109	28.1	
		疫病・褐色腐敗病			1	6	7	1.8	
		うどんこ病				45	45	11.6	
		菌核病				3	70	73	18.8
		アブラムシ類		2	20	230	252	64.9	
		ハダニ類		2	18	130	150	38.7	
キャベツ	108	黒腐病			3	11	14	13.0	
		菌核病				3	3	2.8	
		べと病				4	4	3.7	
		軟腐病			2	11	13	12.0	
		モンシロチョウ				30	30	27.8	
		コナガ		2	18	20	40	37.0	
		ヨトウガ		3	15	20	38	35.2	
		ハスモンヨトウ		3	20	20	43	39.8	
		シロイチモジヨトウ					5	5	4.6
		アブラムシ類		2	18	30	50	46.3	
ハイマダラメイガ					20	20	18.5		
ブロッコリー	773	軟腐病	2	8	25	90	125	16.2	
		べと病				40	40	5.2	
		黒腐病		4	15	261	280	36.2	
		コナガ	5	30	65	220	320	41.4	
		ハスモンヨトウ	5	40	65	240	350	45.3	
		ハイマダラメイガ				50	50	6.5	
夏ネギ	188	さび病		1	20	107	128	68.1	
		黒斑病		1	25	124	150	79.8	
		萎縮病				4	4	2.1	
		べと病			4	6	10	5.3	
		軟腐病	1	4	15	30	50	26.6	
		ネギハモグリバエ	10	25	40	60	135	71.8	
		ネギアザミウマ	10	25	50	70	155	82.4	

作物名	作付面積 (ha)	病害虫名	発生程度別面積(ha)					面積率 (%)
			甚	多	中	少	計	
秋冬ネギ	349	さび病			2	10	12	3.4
		黒斑病		1	27	122	150	43.0
		萎縮病				1	1	0.3
		萎凋病			6	39	45	12.9
		べと病			3	7	10	2.9
		軟腐病			3	32	35	10.0
		アブラムシ類				3	3	0.9
		ネギハモグリバエ	5	20	40	150	215	61.6
		ネギアザミウマ	5	20	60	150	235	67.3
		ネギコガ				30	30	8.6
		シロイチモジヨトウ				80	80	22.9
ハスモンヨトウ				90	90	25.8		
イチゴ	26	灰色カビ病			2	12	14	56.0
		うどんこ病				11	11	44.0
		炭疽病				11	11	44.0
		アブラムシ類			2	15	17	68.0
		ハダニ類			3	15	18	72.0
		ハスモンヨトウ			1	4	5	20.0
ナガイモ	58	炭疽病		1	5	25	31	53.4
		ナガイモコガ		2	5	18	25	43.1
		ハダニ類		5	10	15	30	51.7
		シロイチモジヨトウ				10	10	17.2
ラッキョウ	203	白色疫病			2	18	20	9.9
		灰色かび病		1	20	124	145	71.8
		ネギハモグリバエ			10	40	50	24.8
		ネギアザミウマ		5	15	80	100	49.5

作付面積は、農林水産省統計情報、平成28年産野菜生産出荷統計(平成29年11月27日公表)より。ただしラッキョウは、平成26年産地域特別野菜生産状況(平成28年7月28日公表)を参照。

(2) 主な病害虫の発生概要と発生原因の解析

ア. スイカ

病害虫名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
つる枯病 (平年並)	発生時期は平年並だったが、増加が緩慢であった。6月以降発生量がやや増加し、平年並の発生量となった。	4～6月の降水量が少なく、発生の増加が抑えられた。
疫病・褐色腐敗病 (平年並)	収穫期の発生量は、平年並であった。	収穫期の6月の降水量が少なく、発生の増加が抑えられた。
炭疽病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	4～6月の降水量が少なく、発生の増加が抑えられた。
うどんこ病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	発生初期より防除が徹底され、発生の増加が抑えられた。
菌核病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	5月の気温が高く、4～6月の降水量が少なかったため、発生に助長的な気象条件とはならなかった。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	4、5月の気温が高く推移したが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	春の気温は高く推移したが、平年並の発生量となった。	4、5月の気温が高く推移したが、定期防除により発生の増加が抑えられた。

イ. キャベツ

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
黒腐病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、9月以降発生量が増加した。	9月以降の台風と連続降雨により、発生が助長された。
菌核病 (平年並)	一般的に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
軟腐病 (平年並)	一般的に平年並の発生量となった。	定期防除と、降雨後の追加防除により、発生の増加が抑えられた。
べと病 (平年並)	一般的に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
モンシロチョウ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
コナガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数は平年並であり、発生量も平年並であった。	4、5月の気温が高く推移したが、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ヨトウガ・ハスモンヨトウ ・シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、ハスモンヨトウの誘殺数はやや多かったものの、平年並の発生量となった。	ハスモンヨトウの誘殺数は多かったが、卵塊は少なく、定期防除により発生の増加が抑えられた。
ハイマダラノメイガ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	7月に高温少雨が続いたが、8月以降の降雨により発生の増加が抑えられた。

ウ. ブロッコリー

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
軟腐病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、9月以降発生量が増加した。	9月以降の台風と、連続降雨のため、発生が助長された。
黒腐病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、9月以降発生量が増加した。	9月以降の台風と、連続降雨のため、発生が助長された。
べと病 (平年並)	一般的に平年並の発生量となった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。

エ. ネ ギ

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
さび病 (やや少ない)	春期、秋期の発生時期は共に平年並であり、発生量も同様に少なく推移した。	4～6月の降水量が少なかったため、発生が抑制された。
黒斑病 (やや少ない)	発生時期は平年並であったが、発生期間を通して発生量が少なく推移した。	4～7月の降水量が少なかったため、発生に助長的な気象条件とならなかった。
萎縮病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	アブラムシ類の発生が平年並であったことから、平年並の発生量となった。
軟腐病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、8月に入って発生量が急増した。	7、8月の気温が高かったため、発生が助長された。
べと病 (やや少ない)	春期の発生時期はやや遅く、発生量も少なかった。発生期間中の増加量も少なかった。	4～6月の降水量が少なく、発生が抑えられた。
萎凋病 (やや多い)	発生時期は平年並であったが、8月に入って発生量が急増した。	7、8月の気温が高かったため、発生が助長された。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	定期防除により、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (やや多い)	発生時期は平年並であったが、5月に入って発生量が増加した。	4月、5月の気温が高く、降水量も少なかったため発生が助長された。
ネギアザミウマ (やや多い)	発生時期は平年並であったが、5月に入って発生量が増加した。	4月、5月の気温が高く、降水量も少なかったため発生が助長された。
シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、8月、9月の誘殺数はやや多かったが、平年並の発生量となった。	8月、9月の誘殺数はやや多かったが、降雨により発生の増加が抑えられた。
ネギコガ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや少なく、発生量は平年並であった。	全体的に誘殺数はやや少なく、定期防除により発生の増加が抑えられた。

オ. イ チ ゴ

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
灰色かび病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	4月の気温が高く、発生に助長的な気象条件とならなかった。
炭疽病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	育苗期における徹底した防除により苗床での発生が抑えられた。
うどんこ病 (平年並)	全般に平年並の発生量となった。	5月の気温が高く、発生に助長的な気象条件とならなかった。また、定期防除と発生後の迅速な防除により、苗床での発生の増加が抑えられた。
アブラムシ類 (平年並)	黄色水盤トラップの結果、誘殺数は平年並で発生量も平年並であった。	4月、5月の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により、苗床での発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	春の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により、苗床での発生の増加が抑えられた。
ハスモンヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや多かったものの、発生量は平年並であった。	誘殺数は多かったが卵塊は見られず、苗床での発生は確認されなかった。

カ. ナガイモ

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
炭疽病 (平年並)	発生時期は平年並であったが、7月の発生は緩慢で、8月以降平年並との発生量となった。	7月の降水量が少なく、発生量が抑えられた。
ナガイモコガ (やや少ない)	フェロモントラップ調査の結果、誘殺数はやや少なく発生量もやや少なかった。	7月に高温少雨が続いたが、8月以降の降雨により発生の増加が抑えられた。
シロイチモジヨトウ (平年並)	フェロモントラップ調査の結果、8月、9月の誘殺数はやや多かったが、平年並の発生量となった。	8月、9月の誘殺数はやや多かったが、降雨により発生の増加が抑えられた。
ハダニ類 (平年並)	全体的に平年並で推移した。	7月に高温少雨が続いたが、8月以降の降雨により発生の増加が抑えられた。

キ. ラッキョウ(H29年産)

病虫害名 (概 評)	発生経過の概要	発生原因の解析
白色疫病 (平年並)	発生時期はやや早かったが、発生量の増加は緩やかで、最終的に平年並となった。	12～1月の気温が高く、発生の増加が抑えられた。
灰色かび病 (平年並)	全般的に平年並の発生量となった。	5月の気温が高く、降水量も平年に比べ少なかったことから、発生の増加が抑えられた。
ネギハモグリバエ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	4月、5月の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により発生の増加が抑えられた。
ネギアザミウマ (平年並)	全体的に平年並で推移した。	4月、5月の気温が高く、発生が懸念されたが定期防除により発生の増加が抑えられた。

(3) 調査の概要と結果

ア. スイカ

a. 県予察ほ場における調査(東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 黄色水盤によるアブラムシ類の誘殺数

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
4.1	3	6.1	8	8.1	2	10.1	2
4.2	3	6.2	58	8.2	3	10.2	1
4.3	4	6.3	64	8.3	9	10.3	2
4.4	5	6.4	31	8.4	12	10.4	3
4.5	14	6.5	30	8.5	26	10.5	4
4.6	27	6.6	20	8.6	41	10.6	3
5.1	30	7.1	4	9.1	36		
5.2	30	7.2	4	9.2	23		
5.3	75	7.3	3	9.3	18		
5.4	63	7.4	3	9.4	11		
5.5	27	7.5	2	9.5	7		
5.6	39	7.6	2	9.6	3		

b. 一般ほ場における調査

第2表 巡回調査ほ場の概要

作型	定植期	開花期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
ビニールハウス	3月上旬	4月下旬	6月中旬～下旬	東伯郡 北栄町(由良宿、妻波、大谷、高千穂、下種)	5 (各1ほ場)
大型トンネル	3月下旬	5月上旬	6月下旬～7月上旬	東伯郡 北栄町 由良宿	3
				“ “ 大谷	2
				“ “ 高千穂	1
				倉吉市 横田	1

第3表 巡回調査ほ場における発病調査(菌核病)

作型	地区	調査月日	菌核病					
			調査ほ場数	程度別ほ場数				
				甚	多	中	少	計
ビニールハウス	北栄	4.11	5	0	0	0	0	0
		5.9	5	0	0	0	1	1
トンネル	北栄	5.30	5	0	0	0	0	0
		6.29	5	0	0	0	0	0
	倉吉	5.30	2	0	0	0	0	0
		6.29	2	0	0	0	0	0
	合計	5.30	7	0	0	0	0	0
		6.29	7	0	0	0	0	0

第4表 巡回調査ほ場における発病調査(つる枯病、うどんこ病)

作型	地区	調査月日	つる枯病					うどんこ病						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		5.9	25	0	0	0	1	1	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.30	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.29	25	0	0	0	3	3	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.30	10	0	0	0	1	1	10	0	0	0	0	0
		6.29	10	0	0	0	2	2	10	0	0	0	0	0
	合計	5.30	35	0	0	0	1	1	35	0	0	0	0	0
		6.29	35	0	0	0	5	5	35	0	0	0	0	0

第5表 巡回調査ほ場における発病調査(疫病・褐色腐敗病、炭疽病)

作型	地区	調査月日	疫病・褐色腐敗病					炭疽病						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
トンネル	北栄	5.30	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
		6.29	25	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0
	倉吉	5.30	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
		6.29	10	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0
	合計	5.30	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0
		6.29	35	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査(アブラムシ類、ハダニ類)

作型	地区	調査月日	アブラムシ類					ハダニ類						
			調査 地点数	程度別ほ場数				調査 地点数	程度別ほ場数					
				甚	多	中	少		計	甚	多	中	少	計
ビニール ハウス	北栄	4.11	25	0	0	0	2	2	25	0	0	0	0	0
		5.9	25	0	0	0	6	6	25	0	0	0	0	0
トンネル	北栄	5.30	25	0	0	0	4	4	25	0	0	0	4	4
		6.29	25	0	0	0	5	5	25	0	0	0	1	1
	倉吉	5.30	10	0	0	0	1	1	10	0	0	1	1	2
		6.29	10	0	0	0	4	4	10	0	0	0	1	1
	合計	5.30	35	0	0	0	5	5	35	0	0	1	5	6
		6.29	35	0	0	0	9	9	35	0	0	0	2	2

イ. キャベツ

a. 県予察ほ場における調査(東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

コナガ						ヨトウガ					
月・半旬	誘殺数										
5.1	17	7.1	29	9.1	71	5.1	9	7.1	1	9.1	5
5.2	17	7.2	9	9.2	4	5.2	9	7.2	1	9.2	1
5.3	31	7.3	4	9.3	3	5.3	11	7.3	1	9.3	4
5.4	24	7.4	3	9.4	3	5.4	9	7.4	1	9.4	7
5.5	7	7.5	1	9.5	8	5.5	5	7.5	0	9.5	11
5.6	17	7.6	2	9.6	4	5.6	3	7.6	1	9.6	11
6.1	36	8.1	1	10.1	3	6.1	1	8.1	0	10.1	9
6.2	23	8.2	1	10.2	4	6.2	0	8.2	0	10.2	6
6.3	19	8.3	1	10.3	7	6.3	0	8.3	0	10.3	2
6.4	21	8.4	1	10.4	6	6.4	0	8.4	0	10.4	1
6.5	21	8.5	1	10.5	4	6.5	0	8.5	0	10.5	1
6.6	24	8.6	29	10.6	8	6.6	0	8.6	2	10.6	0

第2表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

カブラヤガ						タマナヤガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	19	7.1	4	9.1	0	5.1	2	7.1	0	9.1	2
5.2	19	7.2	10	9.2	2	5.2	2	7.2	1	9.2	1
5.3	14	7.3	11	9.3	5	5.3	1	7.3	1	9.3	1
5.4	11	7.4	11	9.4	10	5.4	1	7.4	1	9.4	0
5.5	9	7.5	1	9.5	6	5.5	1	7.5	0	9.5	0
5.6	9	7.6	0	9.6	5	5.6	0	7.6	0	9.6	0
6.1	4	8.1	2	10.1	5	6.1	1	8.1	2	10.1	0
6.2	3	8.2	3	10.2	5	6.2	1	8.2	3	10.2	0
6.3	3	8.3	3	10.3	2	6.3	1	8.3	1	10.3	0
6.4	7	8.4	2	10.4	2	6.4	0	8.4	0	10.4	0
6.5	6	8.5	0	10.5	1	6.5	0	8.5	0	10.5	0
6.6	5	8.6	0	10.6	1	6.6	0	8.6	1	10.6	0

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

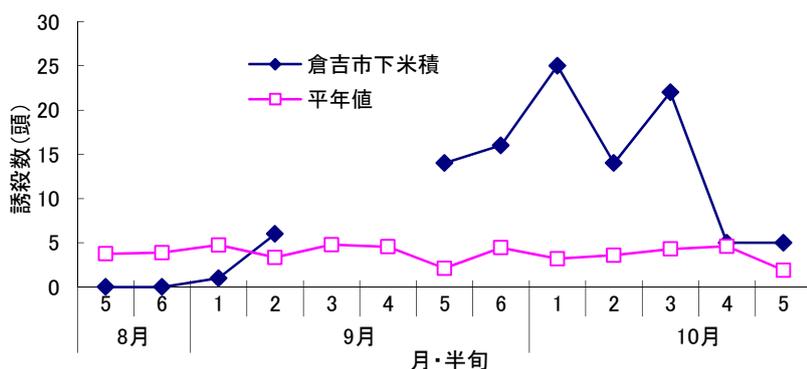
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	倉吉市 横田	2
~	~	~	東伯郡 北栄町 高千穂	1
7月下旬	9月上旬	12月	〃 〃 此山	2

第4表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
倉吉市 下米積 (病害虫発生状況調査ほ)	8月21日~ 10月31日	コナガ	SETトラップ

第5表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数(病害虫発生状況調査ほ場)

倉吉市下米積			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
8.5	0	9.6	16
8.6	0	10.1	25
9.1	1	10.2	14
9.2	6	10.3	22
9.3	-	10.4	5
9.4	-	10.5	5
9.5	14	10.6	4



第1図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第6表 巡回調査ほ場における発病調査(黒腐病、菌核病、べと病)

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					菌核病					べと病						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.29	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査(軟腐病、黒斑細菌病)

地区	調査月日	調査ほ場数	軟腐病					黒斑細菌病					
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
合計	8.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	

第8表 巡回調査ほ場における発生調査(コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ)

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.29	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査(アブラムシ、タマナギンウワバ、ネキリムシ)

地区	調査月日	調査ほ場数	アブラムシ					タマナギンウワバ					ネキリムシ						
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数						
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計		
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第10表 巡回調査ほ場における発生調査(ハイマダラノメイガ)

地区	調査月日	調査ほ場数	ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0
倉吉	8.29	2	0	0	0	0	0
	9.26	2	0	0	0	0	0
合計	8.29	5	0	0	0	0	0
	9.26	5	0	0	0	0	0

ウ. ブロコリー

第1表 定点調査ほ場の概要

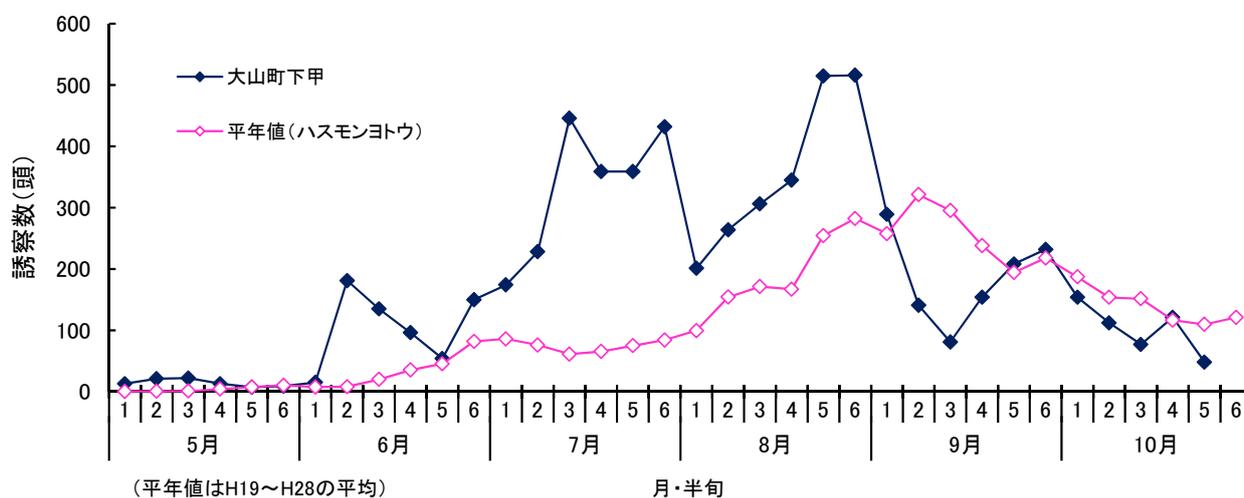
は種期	定植期	収穫期	調査場所	調査ほ場数
7月上旬	8月上旬	10月上旬	東伯郡 北栄町 高千穂	1
~	~	~	" " 大谷	2
8月下旬	9月下旬	12月	西伯郡 大山町 下甲	4

第2表 フェロモントラップの設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
西伯郡 大山町 下甲 (病害虫発生状況調査ほ)	5月1日~ 11月30日	ハスモンヨトウ	ファネルトラップ
		コナガ	SEトラップ

第3表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数(病害虫発生状況調査ほ場)

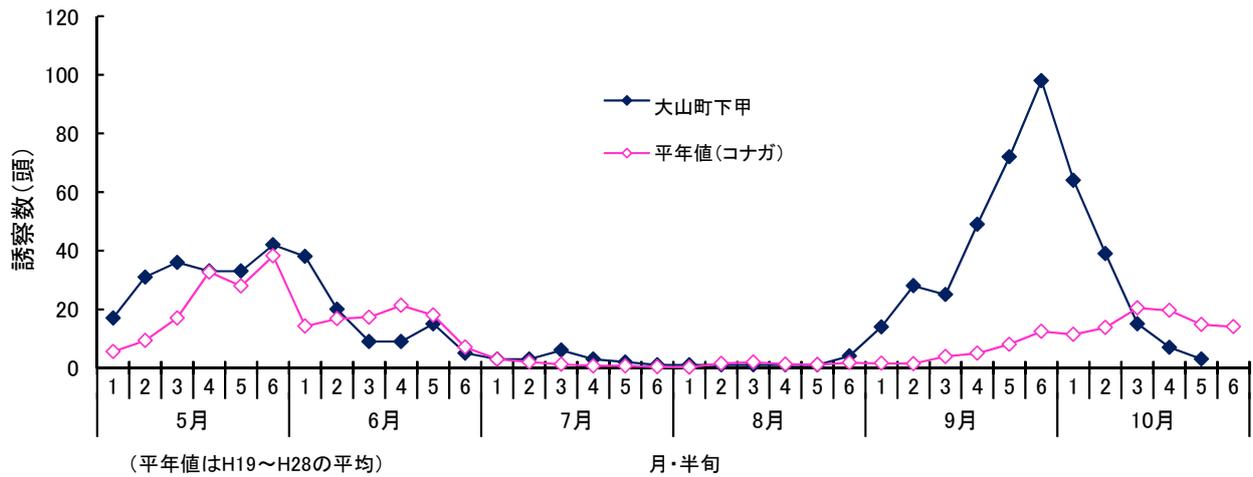
大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	13	7.1	174	9.1	289
5.2	21	7.2	228	9.2	141
5.3	22	7.3	446	9.3	81
5.4	13	7.4	359	9.4	154
5.5	7	7.5	359	9.5	208
5.6	9	7.6	432	9.6	232
6.1	15	8.1	201	10.1	154
6.2	181	8.2	264	10.2	112
6.3	135	8.3	306	10.3	77
6.4	96	8.4	345	10.4	121
6.5	54	8.5	515	10.5	48
6.6	150	8.6	516	10.6	-



第1図 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺消長

第4表 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺数(病害虫発生状況調査ほ場)

大山町下甲					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	17	7.1	3	9.1	14
5.2	31	7.2	3	9.2	28
5.3	36	7.3	6	9.3	25
5.4	33	7.4	3	9.4	49
5.5	33	7.5	2	9.5	72
5.6	42	7.6	1	9.6	98
6.1	38	8.1	1	10.1	64
6.2	20	8.2	1	10.2	39
6.3	9	8.3	1	10.3	15
6.4	9	8.4	1	10.4	7
6.5	15	8.5	1	10.5	3
6.6	5	8.6	4	10.6	-



第2図 フェロモントラップによるコナガ雄成虫の誘殺消長

第5表 巡回調査ほ場における発病調査(黒腐病、べと病、軟腐病)

地区	調査月日	調査ほ場数	黒腐病					べと病					軟腐病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.29	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第6表 巡回調査ほ場における発生調査(コナガ、アオムシ、ヨトウガ・ハスモンヨトウ)

地区	調査月日	調査ほ場数	コナガ					アオムシ					ヨトウガ・ハスモンヨトウ					
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	
大山	8.29	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
	9.26	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9.26	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	4
	9.26	7	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

第7表 巡回調査ほ場における発生調査(ネキリムシ、ハイマダラノメイガ)

地区	調査月日	調査ほ場数	ネキリムシ					ハイマダラノメイガ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
大山	8.29	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	8.29	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	8.29	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.26	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ. ネギ

a. 県予察ほ場における調査(東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

シロイチモジヨトウ						ネギゴガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	2	7.1	12	9.1	44	5.1	8	7.1	126	9.1	0
5.2	2	7.2	76	9.2	78	5.2	8	7.2	101	9.2	3
5.3	5	7.3	67	9.3	110	5.3	16	7.3	53	9.3	2
5.4	5	7.4	51	9.4	159	5.4	24	7.4	26	9.4	1
5.5	4	7.5	106	9.5	95	5.5	33	7.5	13	9.5	1
5.6	7	7.6	44	9.6	136	5.6	75	7.6	5	9.6	1
6.1	6	8.1	61	10.1	111	6.1	57	8.1	2	10.1	0
6.2	18	8.2	85	10.2	58	6.2	78	8.2	2	10.2	0
6.3	20	8.3	81	10.3	20	6.3	96	8.3	2	10.3	1
6.4	1	8.4	50	10.4	18	6.4	143	8.4	2	10.4	0
6.5	11	8.5	65	10.5	15	6.5	136	8.5	2	10.5	0
6.6	8	8.6	88	10.6	7	6.6	129	8.6	1	10.6	1

第2表 黄色粘着トラップによるアザミウマ類成虫の誘殺数(県予察ほ場)

月・半旬	虫数	月・半旬	虫数	月・半旬	虫数
5.1	9	7.1	6	9.1	2
5.2	9	7.2	5	9.2	1
5.3	13	7.3	4	9.3	1
5.4	9	7.4	3	9.4	1
5.5	3	7.5	3	9.5	1
5.6	11	7.6	6	9.6	0
6.1	3	8.1	3	10.1	0
6.2	2	8.2	2	10.2	1
6.3	2	8.3	5	10.3	0
6.4	1	8.4	3	10.4	0
6.5	12	8.5	1	10.5	0
6.6	14	8.6	1	10.6	0

注)黄色粘着トラップ10cm×10cm 当り虫数

b. 一般ほ場における調査

第3表 巡回調査ほ場の概要

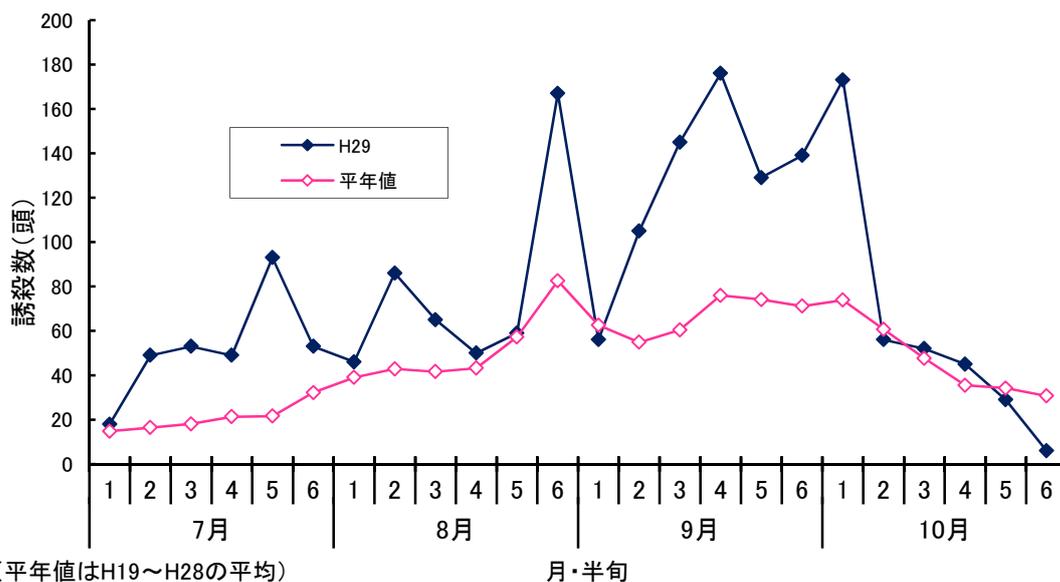
地区	調査場所	調査ほ場数
米子	米子市 富益	5
境港	境港市 渡町	2
	新屋町	3

第4表 フェロモントラップ調査地点の設定

設置場所	調査期間	対象害虫	トラップの種類
米子市 夜見町 (病害虫発生状況調査ほ)	8月1日～ 10月31日	シロイチモジヨトウ	SEトラップ

第5表 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺数

米子市夜見町			
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
7.1	18	9.1	56
7.2	49	9.2	105
7.3	53	9.3	145
7.4	49	9.4	176
7.5	93	9.5	129
7.6	53	9.6	139
8.1	46	10.1	173
8.2	86	10.2	56
8.3	65	10.3	52
8.4	50	10.4	45
8.5	59	10.5	29
8.6	167	10.6	6



第1図 フェロモントラップによるシロイチモジヨトウ雄成虫の誘殺消長(米子市夜見町)

第6表 巡回調査ほ場における発病調査(さび病、黒斑病、萎縮病、べと病)

地区	調査 月日	調査 ほ場数	さび病					黒斑病					萎縮病					べと病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	4.10	5	0	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	-	-	-	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.28	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.10	5	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	2	0	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.22	5	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	7.24	5	-	-	-	-	-	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.28	5	-	-	-	-	-	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	5	0	0	0	1	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.10	10	0	0	0	5	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	10	0	0	2	1	3	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.22	10	-	-	-	-	-	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	7.24	10	-	-	-	-	-	0	0	0	7	7	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	8.28	10	-	-	-	-	-	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
	9.28	10	0	0	0	1	1	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第7表 巡回調査ほ場における発病調査(軟腐病、萎凋病、白絹病)

地区	調査 月日	調査 ほ場数	軟腐病					萎凋病					白絹病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	3
	8.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
境港	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
	8.28	5	0	0	0	1	1	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
合計	6.22	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	2	1	5
	8.28	10	0	0	0	1	1	0	0	0	8	8	0	0	0	0	0

第8表 巡回調査ほ場における発生調査(ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、アブラムシ、ネギコガ)

地区	調査月日	調査ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					アブラムシ					ネギコガ					
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数					
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	
米子	4.10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	5	5	0	3	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	1	5	6	1	1	2	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	2	3	5	0	3	2	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	5	0	0	1	4	5	0	1	1	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	1	4	5	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	4.10	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	5	0	0	0	5	5	0	1	0	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	5	0	0	1	1	2	0	1	1	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	1	1	0	2	2	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	5	0	0	1	2	3	0	2	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	1	1	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4.10	10	0	0	0	0	0	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5.25	10	0	0	0	10	10	0	4	2	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6.22	10	0	0	2	6	8	1	2	3	4	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	2	4	6	0	5	4	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	10	0	0	2	6	8	0	3	2	5	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	10	0	0	1	5	6	0	0	0	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第9表 巡回調査ほ場における発生調査(シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ)

地区	調査月日	調査ほ場数	シロイチモジヨトウ					ハスモンヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
米子	5.25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
境港	5.25	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.22	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5.25	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	6.22	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	7.24	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	8.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9.28	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

オ. イチゴ

第1表 巡回調査ほ場の概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
とよのか	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	2
章 姫	” ” 浅津	3

第2表 病害虫発生状況調査ほの概要

品 種	調査場所	調査ほ場数
章 姫	倉吉市 沢谷	1
	東伯郡 湯梨浜町 長瀬	1
	東伯郡 湯梨浜町 上浅津	1

第3表 病害虫発生状況調査ほにおける調査結果

地区	調査 月日	病害虫名						
		灰色かび病	うどんこ病		炭疽病	アブラムシ類	ハダニ類	ハスモンヨトウ
		発病果率 (%)	発病葉率 (%)	発病果率 (%)	発病株率 (%)	寄生株率 (%)	寄生株率 (%)	幼虫寄生株率 (%)
倉吉	6.22	-	0	-	0	4.0	12.0	-
	11.22	0	-	0	0	0	12.0	0
	1.10	0	-	0	0	0	12.0	0
湯梨浜 1	6.20	-	0	-	0	12.0	4.0	-
	11.20	0	-	0	0	0	4.0	4.0
	1.10	0	-	0	0	0	4.0	4.0
湯梨浜 2	6.20	-	-	-	-	-	-	-
	11.20	0	-	0	4.0	0	0	-
	1.10	1.3	-	0	0	16.0	0	4.0

第4表 巡回ほ場における調査結果(うどんこ病、炭疽病)

地区	調査月 日	調査 ほ場数	うどんこ病					炭疽病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.26	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6.23	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

第5表 巡回ほ場における調査結果(アブラムシ類、ハダニ類)

地区	調査月 日	調査 ほ場数	アブラムシ類					ハダニ類				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
湯梨浜	5.26	5	0	1	1	2	2	0	0	0	0	0
	6.23	5	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1

カ. ナガイモ(県予察ほ場:東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 フェロモントラップによるナガイモコガ雄成虫の誘殺数(東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

ネギコガ誘引剤						コナガ誘引剤					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	1	7.1	8	9.1	0	5.1	5	7.1	84	9.1	131
5.2	1	7.2	8	9.2	0	5.2	5	7.2	191	9.2	433
5.3	1	7.3	3	9.3	0	5.3	4	7.3	137	9.3	448
5.4	1	7.4	0	9.4	0	5.4	4	7.4	83	9.4	469
5.5	1	7.5	0	9.5	0	5.5	4	7.5	53	9.5	301
5.6	1	7.6	0	9.6	1	5.6	2	7.6	208	9.6	125
6.1	1	8.1	1	10.1	0	6.1	3	8.1	124	10.1	69
6.2	0	8.2	1	10.2	0	6.2	11	8.2	69	10.2	49
6.3	0	8.3	1	10.3	0	6.3	14	8.3	43	10.3	6
6.4	0	8.4	1	10.4	0	6.4	16	8.4	83	10.4	5
6.5	0	8.5	0	10.5	0	6.5	17	8.5	139	10.5	3
6.6	3	8.6	0	10.6	0	6.6	44	8.6	179	10.6	0

キ. ラッキョウ

第1表 巡回調査ほ場の概要

地区	品種	調査場所	調査ほ場数
福部	ラクダ	鳥取市 福部町 細川	2
		〃 〃 海士	1
		〃 〃 浜湯山	2
東伯郡 北栄町 東新田場		1	
北栄		〃 〃 国坂	1
		〃 〃 西園	3

第2表 巡回調査ほ場における調査結果(白色疫病、灰色かび病)

地区	調査月日	調査ほ場数	白色疫病					灰色かび病				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	28. 3.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	28.11.29	5	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
	29. 1.31	5	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0
北栄	28. 3.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29. 1.31	5	0	0	0	4	4	0	0	0	0	0
合計	28. 3.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3
	28.11.29	10	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0
	29. 1.31	10	0	0	0	6	6	0	0	0	0	0

第3表 巡回調査ほ場における調査結果(ネギハモグリバエ、ネギアザミウマ、シロイチモジヨトウ)

地区	調査 月日	調査 ほ場数	ネギハモグリバエ					ネギアザミウマ					シロイチモジヨトウ				
			程度別ほ場数					程度別ほ場数					程度別ほ場数				
			甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計	甚	多	中	少	計
福部	28. 3.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29. 1.31	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北栄	28. 3.25	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28.11.29	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29. 1.31	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	28. 3.25	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	28.11.29	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	29. 1.31	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ク. サトイモ(県予察ほ場:東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 フェロモントラップによるハスモンヨトウ雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	4	7.1	97	9.1	109
5.2	4	7.2	234	9.2	37
5.3	3	7.3	170	9.3	42
5.4	2	7.4	105	9.4	49
5.5	0	7.5	180	9.5	43
5.6	1	7.6	85	9.6	97
6.1	1	8.1	74	10.1	87
6.2	41	8.2	90	10.2	51
6.3	62	8.3	86	10.3	49
6.4	103	8.4	78	10.4	49
6.5	49	8.5	108	10.5	49
6.6	47	8.6	149	10.6	88

ケ. トマト(県予察ほ場:東伯郡北栄町 園芸試験場内ほ場)

第1表 フェロモントラップによる雄成虫の誘殺数(県予察ほ場)

タバコガ						オオタバコガ					
月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数	月・半旬	誘殺数
5.1	0	7.1	0	9.1	18	5.1	1	7.1	1	9.1	1
5.2	0	7.2	1	9.2	6	5.2	1	7.2	4	9.2	1
5.3	0	7.3	1	9.3	7	5.3	0	7.3	2	9.3	4
5.4	0	7.4	2	9.4	9	5.4	0	7.4	1	9.4	10
5.5	0	7.5	5	9.5	5	5.5	0	7.5	3	9.5	2
5.6	0	7.6	13	9.6	3	5.6	0	7.6	3	9.6	4
6.1	0	8.1	7	10.1	2	6.1	0	8.1	2	10.1	4
6.2	1	8.2	4	10.2	1	6.2	0	8.2	2	10.2	3
6.3	1	8.3	1	10.3	1	6.3	0	8.3	2	10.3	14
6.4	0	8.4	1	10.4	0	6.4	1	8.4	1	10.4	11
6.5	2	8.5	3	10.5	0	6.5	0	8.5	4	10.5	7
6.6	2	8.6	12	10.6	0	6.6	1	8.6	5	10.6	1

Ⅲ ミバエ類等侵入警戒調査事業

1 事業の目的

新たに国内に侵入し、又は既に国内の一部に存在している有害動物又は有害植物がまん延して有用な植物に重大な損害を与える恐れが生じる。その前に本県への侵入状況を把握し、これらの駆除又はそのまん延防止に資するため、ミバエ類等侵入警戒調査実施要領の定めるところにより、植物防疫所に協力する。本県では、チチュウカイミバエ、コドリングア、火傷病、スイカ果実汚斑細菌病を対象として侵入警戒調査を実施する。

2 平成29年度調査結果

すべての調査地点において、当該病害虫は発見されなかった。

3 対象害虫

	チチュウカイミバエ	コドリングア
寄主植物	果樹、果菜類、豆類	ナシ、リンゴ、モモ等
使用トラップ	スタイナー型	SEトラップ(白)
使用誘引剤	トリメドラルア剤	コドレルア剤
調査方法	フェロモントラップによる誘殺数の確認	
トラップの設置場所	風通しの良い木陰等の地上1.5メートル程度の位置(樹園地等)	
調査地点	農試調査：鳥取市(1)、八頭町(1)、日吉津村(1) 園試調査：北栄町(1) (計4か所)	
調査期間	平成29年4月～11月	
調査時期	毎月2回、15日間隔	

4 対象病害

	スイカ果実汚斑細菌病	火傷病
寄主植物	スイカなど	ナシ、リンゴ、オウトウなど
調査方法	スイカの育苗期及び果実肥大期から結実期までについて、病徴の有無を確認調査	主な寄主植物(ナシなど)の開花期及び新梢伸長期から果実の肥大期までについて、病徴の有無を確認調査
調査地点	園試調査 倉吉市(2)、北栄町(10) (計12か所)	園試調査 鳥取市、八頭町、倉吉市、湯梨浜町、北栄町、琴浦町、大山町、米子市、南部町 (計25か所)
調査期間	平成29年2月～6月	平成29年4月～11月

付表 平成 29 年 半旬別気象表

1 鳥取市（鳥取地方気象台）

月	半旬	気 温 (°C)					降水量 (mm)		日照時間 (h)		
		平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	平年
		本年	平年	本年	平年	本年	平年				
1 月	1	7.7	4.8	12.7	8.6	4.3	1.5	0.5	32.0	14.2	11.3
	2	6.4	4.4	10.4	8.2	2.8	1.2	39.0	33.9	13.3	11.0
	3	2.9	4.2	6.1	7.9	0.1	1.0	63.5	34.8	4.0	11.0
	4	3.8	3.8	7.3	7.6	0.1	0.6	13.0	33.0	10.9	11.1
	5	2.0	3.5	4.7	7.3	0.1	0.4	99.0	31.6	5.8	11.5
	6	4.2	3.3	8.8	7.1	0.1	0.2	33.5	38.3	22.1	14.2
平均 (合計)		4.5	4.0	8.3	7.8	1.3	0.8	248.5	203.6	70.3	70.1
2 月	1	6.0	3.5	10.9	7.4	1.6	0.2	14.0	29.9	14.8	12.3
	2	3.5	4.0	6.3	8.1	1.0	0.5	129.5	27.7	4.5	13.2
	3	1.4	4.4	4.4	8.7	-0.2	0.8	107.0	28.1	11.4	13.7
	4	6.7	4.6	11.9	8.9	2.0	0.9	21.5	28.9	21.0	14.9
	5	5.6	4.9	9.9	9.2	1.5	1.0	29.0	28.4	17.6	16.1
	6	4.5	5.3	9.6	9.7	0.0	1.3	5.5	21.4	9.7	13.5
平均 (合計)		4.6	4.4	8.8	8.7	1.0	0.8	306.5	164.4	79.0	83.7
3 月	1	7.1	5.8	13.5	10.4	0.9	1.6	7.0	24.5	26.7	17.9
	2	4.5	6.5	9.5	11.4	1.5	2.1	42.5	22.7	12.5	19.1
	3	7.2	7.4	12.9	12.3	2.9	2.6	9.5	22.0	23.6	20.4
	4	7.7	8.1	14.6	13.1	1.6	3.2	2.0	22.4	38.7	21.3
	5	7.9	8.6	12.4	13.7	3.9	3.6	21.5	22.4	27.7	21.8
	6	8.5	9.4	13.8	14.6	4.2	4.3	11.5	25.2	32.8	28.0
平均 (合計)		7.2	7.6	12.8	12.6	2.5	2.9	94.0	139.2	162.0	128.5
4 月	1	10.6	10.6	17.8	16.1	3.5	5.3	0.0	19.1	45.0	25.8
	2	15.1	11.8	19.6	17.3	11.2	6.4	11.0	18.7	10.9	27.2
	3	13.8	12.8	19.0	18.3	8.4	7.3	24.5	19.4	32.3	28.1
	4	16.2	13.7	21.2	19.3	10.4	8.2	26.5	19.1	27.9	29.7
	5	14.9	14.7	21.1	20.4	8.9	9.0	1.0	17.1	48.8	31.6
	6	16.2	15.6	21.9	21.5	9.6	10.0	8.0	16.3	44.3	32.8
平均 (合計)		14.5	13.2	20.1	18.8	8.7	7.7	71.0	109.7	209.2	175.2
5 月	1	18.5	16.5	24.3	22.4	11.9	11.0	0.0	18.8	39.3	32.4
	2	18.3	17.0	23.6	22.8	13.8	11.6	16.5	22.8	27.4	31.7
	3	18.6	17.3	23.7	22.9	13.5	12.0	5.0	24.4	22.8	31.1
	4	18.2	17.8	26.0	23.4	11.3	12.6	0.5	21.8	49.7	31.8
	5	21.1	18.6	28.2	24.1	15.9	13.5	21.5	19.0	41.5	32.8
	6	20.2	19.4	26.4	24.8	14.3	14.4	3.0	20.9	42.2	40.0
平均 (合計)		19.1	17.8	25.4	23.4	13.4	12.5	46.5	127.7	222.9	199.8
6 月	1	18.3	20.2	24.8	25.6	12.9	15.4	43.5	16.3	50.9	32.5
	2	20.6	20.9	26.3	26.1	15.3	16.3	23.5	15.8	27.5	30.5
	3	18.6	21.6	25.2	26.5	12.5	17.3	0.0	18.6	51.4	28.3
	4	21.8	22.2	28.0	26.9	16.6	18.3	1.0	26.5	44.3	24.4
	5	22.9	22.7	28.4	27.2	18.5	19.2	3.5	36.5	28.3	20.3
	6	24.4	23.4	29.5	27.7	20.8	20.0	5.0	40.8	20.8	19.4
平均 (合計)		21.1	21.8	27.0	26.7	16.1	17.7	76.5	154.5	223.2	155.4

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
7 月	1	26.7	24.1	31.0	28.5	23.6	20.7	42.5	39.3	15.4	20.7
	2	26.6	24.9	31.3	29.2	23.1	21.4	22.5	40.8	27.9	21.5
	3	27.9	25.5	34.2	30.0	23.5	22.0	46.5	42.8	40.5	22.6
	4	28.7	26.1	33.6	30.9	24.8	22.4	13.5	34.9	41.8	27.3
	5	29.3	26.8	34.5	31.8	26.6	22.8	80.0	22.7	22.6	32.2
	6	27.5	27.3	32.3	32.4	23.8	23.2	0.0	18.6	41.8	42.2
平均 (合計)	27.8	25.8	32.8	30.5	24.2	22.1	205.0	199.1	190.0	166.5	
8 月	1	29.4	27.5	35.2	32.7	24.3	23.4	0.0	13.9	49.7	36.4
	2	28.2	27.5	32.5	32.7	25.2	23.4	109.5	15.8	20.5	35.3
	3	25.3	27.3	29.8	32.5	22.7	23.2	39.0	19.3	13.1	33.3
	4	26.8	26.9	32.1	32.2	23.5	22.9	15.0	21.9	30.8	31.7
	5	29.2	26.5	34.3	31.7	24.8	22.4	27.5	22.1	35.4	31.0
	6	25.5	26.0	31.7	31.1	20.7	21.8	17.0	26.5	45.8	36.4
平均 (合計)	27.4	26.9	32.6	32.1	23.6	22.8	208.0	119.5	195.3	204.1	
9 月	1	22.6	25.0	29.0	30.0	17.7	21.0	3.0	27.0	29.7	27.7
	2	23.3	23.9	28.0	28.7	19.7	20.0	58.5	32.9	25.3	24.5
	3	23.1	22.9	27.7	27.7	19.2	19.1	38.0	36.4	25.9	22.9
	4	21.5	22.0	26.2	26.8	17.4	18.0	163.0	36.9	18.0	22.3
	5	21.1	20.9	26.5	25.7	16.4	16.9	0.0	35.0	33.3	21.5
	6	20.3	19.9	25.9	24.7	15.4	15.8	51.5	31.3	32.6	21.3
平均 (合計)	22.0	22.4	27.2	27.3	17.7	18.5	314.0	199.5	164.8	140.2	
10 月	1	18.8	18.9	23.1	24.0	14.3	14.7	47.5	27.5	16.0	21.9
	2	21.1	18.1	25.7	23.3	17.4	13.7	39.5	24.9	29.5	23.2
	3	18.8	17.2	23.3	22.5	15.8	12.7	26.5	24.5	13.9	24.6
	4	16.0	16.0	19.9	21.4	13.3	11.5	19.0	24.2	13.9	25.2
	5	15.2	15.1	18.5	20.4	12.7	10.6	178.0	23.5	6.4	24.4
	6	14.9	14.3	19.8	19.6	10.7	9.8	43.0	28.1	29.2	27.5
平均 (合計)	17.5	16.6	21.7	21.9	14.0	12.2	353.5	152.7	108.9	146.8	
11 月	1	13.6	13.7	20.1	18.9	9.1	9.1	20.5	23.5	36.1	21.9
	2	14.1	12.9	20.3	17.9	7.4	8.6	7.0	24.6	31.2	20.0
	3	12.1	11.9	17.4	16.6	7.2	7.7	4.0	25.9	24.0	18.1
	4	8.3	10.7	12.0	15.5	4.4	6.6	55.5	26.0	11.3	16.9
	5	7.8	9.9	12.5	14.6	4.4	5.7	20.0	26.6	16.6	16.3
	6	11.6	9.2	15.5	13.7	7.2	5.1	14.5	29.1	12.6	15.6
平均 (合計)	11.2	11.4	16.3	16.2	6.6	7.1	121.5	155.7	131.8	108.8	
12 月	1	6.6	8.4	11.4	12.9	2.9	4.4	12.0	31.7	16.2	15.5
	2	5.5	7.7	10.0	12.1	1.5	3.8	55.5	32.7	14.0	15.3
	3	4.0	6.9	7.0	11.1	1.0	3.2	16.0	31.8	13.1	14.3
	4	3.4	6.3	6.7	10.3	0.2	2.7	41.5	30.0	7.0	13.6
	5	6.3	5.9	12.1	9.8	1.5	2.3	46.0	29.6	14.8	13.2
	6	4.3	5.3	7.1	9.2	1.2	1.9	32.0	37.0	5.8	14.8
平均 (合計)	5.0	6.7	9.0	10.9	1.4	3.1	203.0	192.8	70.9	86.7	

2 北栄町（園芸試験場）

平年値：昭和52年～平成28年の平均値
降水量・日照時間：倉吉アメダス観測データ

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	(平年)	本年	(平年)	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
1 月	1	7.5	4.9	11.7	8.5	2.9	1.5	0.0	28.4	14.1	12.7
	2	5.6	4.8	9.7	9.0	2.2	1.2	12.5	26.2	13.2	15.0
	3	2.6	4.2	5.7	8.1	-0.2	0.9	26.5	30.5	8.1	13.4
	4	3.5	4.1	7.4	8.1	0	0.7	25.0	23.9	12.1	13.9
	5	1.4	3.6	4.5	7.6	-1.2	0.2	73.0	26.8	6.9	14.0
	6	3.7	3.8	9.5	8.0	-1.4	0.4	22.0	26.6	21.7	18.9
平均 (合計)	4.1	4.2	8.1	8.2	0.4	0.8	159.0	162.5	76.1	87.8	
2 月	1	5.5	3.4	10.6	7.3	0.6	0.0	16.0	22.1	16.4	14.4
	2	3.2	4.0	6.4	8.6	0.4	0.0	67.0	22.5	9.6	17.3
	3	1.7	4.9	6.0	9.6	-1.0	0.8	70.5	20.3	13.3	16.2
	4	6.3	4.1	12.7	8.7	1.2	0.2	25.5	24.2	20.3	17.5
	5	4.8	5.0	9.3	9.2	0.3	1.1	24.5	19.0	11.7	18.3
	6	4.2	5.4	10.0	10.2	-1.2	0.9	0.0	12.5	11.9	13.5
平均 (合計)	4.3	4.5	9.2	8.9	0.1	0.5	203.5	120.5	83.2	97.3	
3 月	1	6.3	5.6	12.7	10.2	0.0	1.4	11.0	23.3	26.8	19.7
	2	4.4	6.4	9.7	11.7	0.7	1.6	20.0	16.3	15.1	21.5
	3	6.4	6.9	12.1	12.2	2.0	1.7	3.0	18.3	25.1	23.3
	4	6.9	8.0	13.5	13.3	0.3	2.6	2.0	17.5	37.1	24.6
	5	6.8	7.9	11.4	13.2	2.3	2.8	13.0	22.2	27.8	24.3
	6	7.6	8.9	12.9	14.2	2.7	3.4	11.0	21.3	33.1	32.0
平均 (合計)	6.4	7.3	12.1	12.5	1.3	2.3	60.0	118.9	165.0	145.4	
4 月	1	9.8	9.9	16.3	15.6	2.6	4.2	0.0	17.8	43.7	30.7
	2	13.7	11.4	17.7	17.1	10.5	5.9	7.5	17.6	6.7	28.6
	3	13.2	11.7	18.4	16.8	6.8	6.1	20.5	18.9	35.8	29.8
	4	14.7	12.8	20.3	18.7	9.0	7.2	26.0	19.5	26.2	33.7
	5	13.5	13.6	20.3	19.1	6.5	8.2	6.0	13.4	47.8	34.4
	6	15.6	14.7	21.7	20.8	8.0	8.5	14.5	13.1	44.1	37.6
平均 (合計)	13.4	12.4	19.1	18.0	7.2	6.7	74.5	100.3	204.3	194.7	
5 月	1	17.4	15.7	23.8	21.3	10.1	9.8	0.0	14.1	42.8	34.2
	2	18.4	16.5	20.9	22.2	16.7	10.6	11.5	16.2	25.9	36.2
	3	17.8	16.4	23.3	21.7	12.6	10.8	15.0	29.6	21.6	32.9
	4	16.2	16.9	23.3	22.6	9.0	11.1	42.0	21.0	48.9	36.8
	5	19.4	17.9	25.8	23.5	14.2	12.2	14.0	14.3	39.3	37.4
	6	18.7	18.6	24.8	23.8	12.3	13.4	18.0	20.5	42.6	41.7
平均 (合計)	18.0	17.0	23.7	22.5	12.5	11.3	100.5	115.8	221.1	219.1	
6 月	1	16.6	19.3	22.6	24.8	10.8	14.0	39.5	16.2	53.0	37.2
	2	19.3	20.1	24.9	25.1	13.4	15.4	24.0	16.9	32.4	33.6
	3	17.2	20.8	22.8	25.5	10.8	16.3	0.0	16.2	52.5	31.6
	4	19.9	21.7	25.2	26.1	14.7	17.6	3.0	24.6	44.4	29.4
	5	20.9	21.8	25.6	25.8	16.7	18.2	7.0	47.7	27.0	24.0
	6	22.6	22.8	26.7	26.7	20.0	19.4	9.0	43.7	17.2	24.0
平均 (合計)	19.4	21.1	24.6	25.7	14.4	16.8	82.5	164.3	226.5	179.8	

月 半旬	気 温 (°C)						降水量 (mm)		日照時間 (h)		
	平 均		最 高		最 低		本年	平年	本年	平年	
	本年	平年	本年	平年	本年	平年					
7 月	1	25.9	23.5	30.6	27.6	22.7	20.1	28.5	43.1	15.3	24.6
	2	25.0	24.2	29.8	28.5	17.4	20.5	20.0	29.1	23.4	28.5
	3	26.3	25.1	32.0	29.3	22.0	21.7	19.0	44.1	40.4	24.1
	4	27.5	25.1	32.6	29.5	23.6	21.4	2.0	36.3	35.9	30.4
	5	27.7	26.3	33.1	31.0	24.7	22.3	39.0	18.5	18.9	36.9
	6	25.6	26.7	29.6	31.4	22.4	22.6	1.5	13.8	30.4	46.4
平均 (合計)	26.3	25.2	31.3	29.5	22.1	21.5	110.0	184.8	164.3	190.8	
8 月	1	27.8	27.6	33.0	31.8	23.8	22.8	0.0	17.8	52.3	39.9
	2	26.7	26.8	31.1	31.6	24.0	22.6	112.0	20.9	24.2	37.1
	3	24.3	26.6	28.4	31.4	21.7	22.6	45.0	22.2	15.5	35.2
	4	25.6	26.3	30.3	31.1	22.2	22.6	9.0	18.6	35.7	35.4
	5	28.6	25.7	34.3	30.5	24.3	21.7	4.0	27.0	34.5	30.7
	6	24.3	25.5	30.1	30.4	19.8	21.6	17.0	28.6	47.7	38.4
平均 (合計)	26.2	26.4	31.2	31.1	22.6	22.3	187.0	135.1	209.9	216.5	
9 月	1	21.8	24.7	26.8	29.4	17.2	20.7	1.0	38.4	21.0	31.9
	2	22.5	23.4	26.1	28.1	19.3	19.6	55.5	40.4	29.5	26.5
	3	22.0	22.8	26.3	27.5	18.2	18.9	21.5	32.6	23.5	26.5
	4	20.7	22.0	24.7	26.7	17.0	17.8	128.0	39.7	17.8	26.5
	5	20.3	20.8	24.8	25.3	16.5	16.7	0.0	38.5	33.6	23.2
	6	19.4	20.0	24.4	24.7	15.1	15.6	46.0	36.1	32.3	24.9
平均 (合計)	21.1	22.3	25.5	26.9	17.2	18.2	252.0	225.7	157.7	159.6	
10 月	1	18.0	19.0	21.7	24.0	14.0	14.3	51.0	26.7	14.0	25.3
	2	20.2	18.2	24.5	23.2	16.7	13.5	31.5	22.9	33.1	26.7
	3	18.3	17.5	22.4	22.8	15.3	12.7	49.0	28.2	15.5	25.9
	4	15.7	16.1	18.9	21.6	12.8	11.0	25.0	37.9	7.6	28.5
	5	14.5	15.3	17.7	20.9	11.9	10.3	165.0	22.2	6.0	27.3
	6	14.0	14.6	18.2	19.9	10.0	9.5	45.0	21.5	31.5	29.1
平均 (合計)	16.8	16.8	20.6	22.0	13.5	11.9	366.5	159.4	107.7	162.8	
11 月	1	11.7	13.6	18.6	19.2	6.4	8.7	12.0	29.7	36.1	23.7
	2	12.3	13.6	19.1	18.7	5.3	8.9	9.0	22.3	27.0	22.7
	3	10.8	12.1	16.1	17.1	5.2	7.8	2.5	33.4	15.3	18.2
	4	6.3	10.8	10.7	16.0	2.2	6.4	25.0	22.0	13.8	18.5
	5	6.4	10.2	10.9	15.5	3.0	5.5	4.5	20.8	19.6	19.5
	6	10.1	9.4	14.5	13.9	5.9	5.2	40.0	30.9	13.2	16.7
平均 (合計)	9.6	11.6	15.0	16.7	4.7	7.1	93.0	159.1	125.0	119.4	
12 月	1	5.1	8.5	10.2	13.6	0.9	4.1	5.5	23.3	22.4	18.5
	2	4.3	7.8	8.7	12.4	0.7	3.8	27.0	26.7	9.6	16.7
	3	2.8	7.2	6.7	11.5	-0.3	3.4	5.5	28.3	13.0	14.9
	4	2.8	6.3	6.7	10.5	-0.7	2.7	17.0	23.0	5.0	15.0
	5	5.4	6.4	10.9	10.5	0.7	2.6	34.5	22.3	16.5	15.1
	6	3.4	5.3	6.5	9.5	0.3	1.7	20.0	27.4	6.6	18.1
平均 (合計)	4.0	6.9	8.3	11.3	0.3	3.1	109.5	151.0	73.1	98.4	

鳥取県病虫害防除所

〒680-1142 鳥取市橋本260
TEL : (0857) 53-1345
FAX : (0857) 53-0723
E-mail : byougaichu@pref.tottori.lg.jp

<ホームページアドレス>
<http://www.jppn.ne.jp/tottori/>
